

「人権問題に関する意識調査」報告書

平成 31 年 3 月

桑 名 市

目 次

I 調査の概要

1	調査の概要	1
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の設計	1
1-3	回収状況	1
1-4	報告書の見方	1

II 調査の結果

1	回答者の属性	2
2	人権侵害の推移	3
3	人権侵害の経験	5
4	人権侵害の内容	7
5	人権侵害への対応	9
6	人権に関する宣言・法律等の周知度	11
7	人権や差別をめぐる考え方についての意識	18
8	人権問題への関心	28
9	女性に関する人権問題	31
10	子どもに関する人権問題	33
11	高齢者に関する人権問題	35
12	障害者に関する人権問題	37
13	同和問題について	39
13-1	同和問題の周知度	39
13-2	同和問題に関する人権問題	41
13-3	同和問題に関する差別意識の現状	43
13-4	同和問題に関する差別意識がなくなる理由	45
13-5	同和地区出身者への差別的発言があったときの対応	47
13-6	同和問題について聞いた内容と感想	49
13-7	同和問題についての学習を受けた経験	53
13-8	結婚希望相手が同和地区出身者だった場合の対応	55
13-9	子どもの結婚希望相手が同和地区出身者だった場合の対応	57
14	外国人に関する人権問題	59
15	H I V感染者等に関する人権問題	61
16	インターネット上の人権侵害	63

17	インターネットによる人権侵害に関する人権問題	66
18	性同一性障害者や、性的指向に関する人権問題	68
19	ヘイトスピーチを伴うデモ、集会等を見たり聞いたりしたこと	72
20	ヘイトスピーチを伴うデモ等を見聞きした感想	74
21	人権に関する企業の社会的責任	77
22	行政が実施する人権に関する講演会や研修会への参加有無	79
23	市の人権啓発活動の周知度	81
24	人権問題の解決に向けての市の力点	83
25	人権尊重のために市民が心がけるべきこと	85
26	自由意見	87

Ⅲ 資料編

アンケート調査票	88
----------	----

I 調査の概要

1 調査の概要

1-1 調査の目的

市では平成27年3月に「桑名市人権施策基本計画」を策定し、人権施策の推進に取り組んでいます。この調査は、計画の中間年を迎えるにあたり、市民の人権問題に関する意識を把握し、人権施策推進のための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

1-2 調査の設計

- (1) 調査地域 桑名市全域
- (2) 調査対象者 満16歳以上の市内居住者
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳より無作為抽出
- (5) 調査期間 平成30年9月～10月
- (6) 調査方法 郵送配付、郵送回収

1-3 回収状況

配付数	回収	回収状況	
		有効回収	無効
3,000 (100.0%)	1,216 (40.5%)	1,215 (40.5%)	1 (0.0%)

1-4 報告書の見方

- (1) 各質問に対する回答者数は「件数」と表記し、グラフでは（ ）内に表記しています。
- (2) 回答率は「％」で表し、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、内訳の合計が100％にならない場合があります。
- (3) 複数回答が可能な質問の場合は、その項目を選んだ人が回答者全体のうち何％なのかという見方をするため、各項目の比率の合計が100％にならない場合があります。
- (4) 本文中において、割合（％）の大小は「高い、低い」と表現しています。
- (5) 集計表のセル内の2段の数値は、上段が件数、下段が割合（％）を示しています。また、回答がなかった部分は、件数・割合ともに「－」で示しています。
- (6) クロス集計（性別、年齢別、職業別）については、検定（有意水準1％、両側検定）で有意差がみられた数値について主にコメントしています。
- (7) 国との比較の対象とした調査は、以下のとおりです。
 - 平成29年「人権擁護に関する世論調査」（内閣府）
- (8) 前回調査との比較の対象とした調査は、以下のとおりです。
 - 平成25年「人権問題に関する意識調査」（桑名市）

Ⅱ 調査の結果

1 回答者の属性

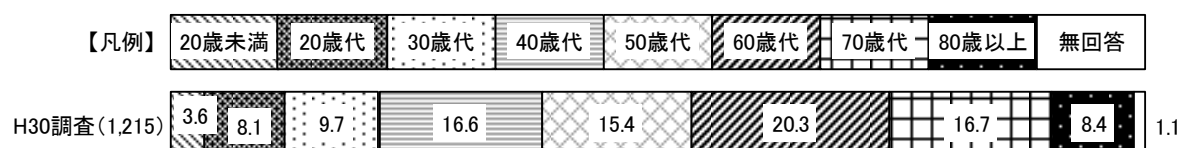
問1-A 性別

「男性」が43.7%、「女性」が54.7%となっています。



問1-B 年齢

「60歳代」(20.3%)が最も高く、次いで「70歳代」(16.7%)、「40歳代」(16.6%)、「50歳代」(15.4%)が高くなっています。



問1-C 居住地区

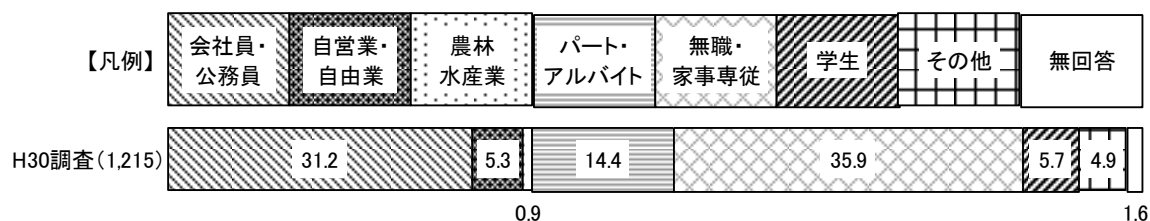
居住している小学校区は、「在良小学校区」(6.6%)が最も高く、次いで「大山田東小学校区」(6.3%)、「大成小学校区」(5.5%)、「久米小学校区」(5.4%)が高くなっています。

(%)

件数	日進小学校区	精義小学校区	立教小学校区	城東小学校区	益世小学校区	修徳小学校区	大成小学校区	大和小学校区	桑部小学校区	在良小学校区	七和小学校区	久米小学校区	深谷小学校区	城南小学校区	大山田東小学校区	大山田北小学校区	大山田西小学校区	大山田南小学校区	藤が丘小学校区	星見ヶ丘小学校区	多度中小学校区	多度東小学校区	多度北小学校区	多度青葉小学校区	長島北部小学校区	長島中部小学校区	伊曽島小学校区	わからない	無回答
1,215	3.5	3.5	2.6	1.2	5.1	3.9	5.5	1.6	2.5	6.6	4.4	5.4	2.6	4.3	6.3	2.7	2.7	3.2	3.6	4.3	4.9	1.0	1.2	1.5	3.5	5.1	2.3	2.2	2.6

問1-D 職業

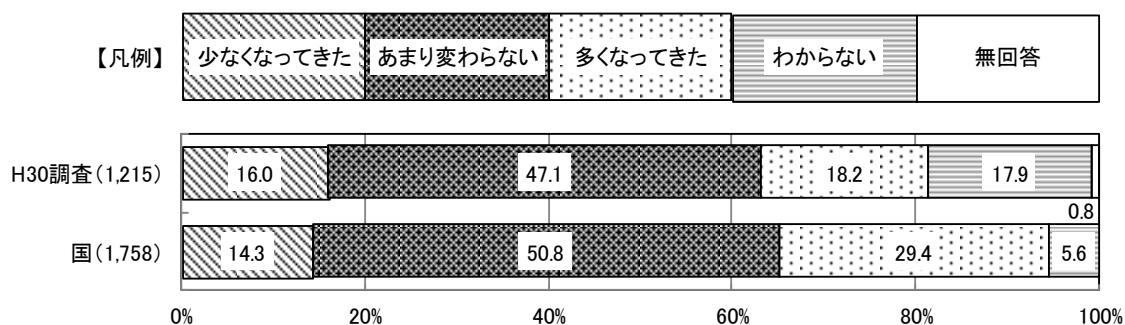
「無職・家事専従」(35.9%)が最も高く、次いで「会社員・公務員」(31.2%)、「パート・アルバイト」(14.4%)、「学生」(5.7%)、「自営業・自由業」(4.9%)が高くなっています。



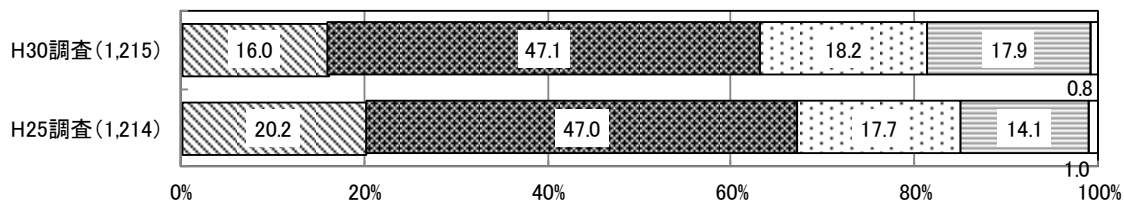
2 人権侵害の推移

問2 新聞、テレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなってきたと思いますか。（○は1つだけ）

最近5年間の日本における人権侵害の推移については、「多くなってきた」（18.2%）が「少なくなってきた」（16.0%）を若干上回っています。



国の調査と比較すると、国では「多くなってきた」が「少なくなってきた」を大きく上回っており、「多くなってきた」は市が国より約11ポイント低くなっています。



前回調査（平成25年実施）と比較すると、「少なくなってきた」が約4ポイント減少しています。

問2 人権侵害の推移

	件数	少 な く な っ て き た	あ ま り 変 わ ら な い	多 く な っ て き た	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,215 100.0	194 16.0	572 47.1	221 18.2	218 17.9	10 0.8

性別

男性	531 100.0	109 20.5	240 45.2	98 18.5	83 15.6	1 0.2
女性	664 100.0	84 12.7	328 49.4	117 17.6	133 20.0	2 0.3

年齢

20歳未満	44 100.0	8 18.2	16 36.4	8 18.2	12 27.3	- -
20歳代	99 100.0	11 11.1	51 51.5	18 18.2	19 19.2	- -
30歳代	118 100.0	10 8.5	69 58.5	23 19.5	16 13.6	- -
40歳代	202 100.0	24 11.9	106 52.5	39 19.3	32 15.8	1 0.5
50歳代	187 100.0	34 18.2	94 50.3	32 17.1	27 14.4	- -
60歳代	247 100.0	46 18.6	105 42.5	56 22.7	39 15.8	1 0.4
70歳代	203 100.0	39 19.2	81 39.9	34 16.7	49 24.1	- -
80歳以上	102 100.0	22 21.6	46 45.1	9 8.8	23 22.5	2 2.0

職業

会社員・公務員	379 100.0	62 16.4	192 50.7	75 19.8	49 12.9	1 0.3
自営業・自由業	65 100.0	15 23.1	26 40.0	17 26.2	7 10.8	- -
農林水産業	11 100.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	1 9.1	- -
パート ・アルバイト	175 100.0	26 14.9	86 49.1	28 16.0	35 20.0	- -
無職・家事専従	436 100.0	63 14.4	209 47.9	71 16.3	92 21.1	1 0.2
学生	69 100.0	13 18.8	23 33.3	13 18.8	20 29.0	- -
その他	60 100.0	11 18.3	27 45.0	10 16.7	11 18.3	1 1.7

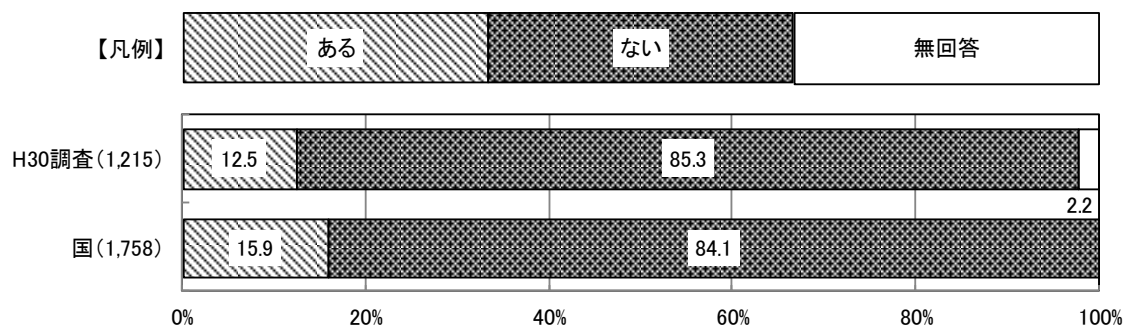
性別でみると、「少なくなってきた」は男性で高くなっています。

年齢別でみると、30歳代では「多くなってきた」が「少なくなってきた」を大きく上回っています。また、「わからない」は20歳未満で高くなっています。

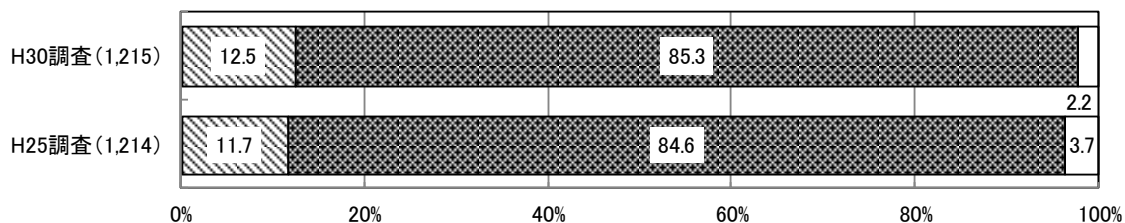
3 人権侵害の経験

問3 あなたは、この5年の間に自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。
(○は1つだけ)

最近5年間に自分の人権が侵害された経験については、「ある」が12.5%、「ない」が85.3%となっています。



国の調査と比較すると、「ある」は市が国より若干低くなっています。



前回調査と比較すると、大きな差はみられませんでした。

問3 人権侵害の経験

	件数	ある	ない	無回答
全 体	1,215 100.0	152 12.5	1,036 85.3	27 2.2

性別

男性	531 100.0	64 12.1	462 87.0	5 0.9
女性	664 100.0	87 13.1	564 84.9	13 2.0

年齢

20歳未満	44 100.0	5 11.4	39 88.6	－ －
20歳代	99 100.0	22 22.2	75 75.8	2 2.0
30歳代	118 100.0	24 20.3	94 79.7	－ －
40歳代	202 100.0	31 15.3	168 83.2	3 1.5
50歳代	187 100.0	27 14.4	160 85.6	－ －
60歳代	247 100.0	24 9.7	221 89.5	2 0.8
70歳代	203 100.0	14 6.9	180 88.7	9 4.4
80歳以上	102 100.0	3 2.9	95 93.1	4 3.9

職業

会社員・公務員	379 100.0	67 17.7	309 81.5	3 0.8
自営業・自由業	65 100.0	10 15.4	53 81.5	2 3.1
農林水産業	11 100.0	2 18.2	9 81.8	－ －
パート・アルバイト	175 100.0	23 13.1	150 85.7	2 1.1
無職・家事専従	436 100.0	29 6.7	396 90.8	11 2.5
学生	69 100.0	8 11.6	61 88.4	－ －
その他	60 100.0	10 16.7	49 81.7	1 1.7

年齢別でみると、「ある」は20歳代で高くなっています。

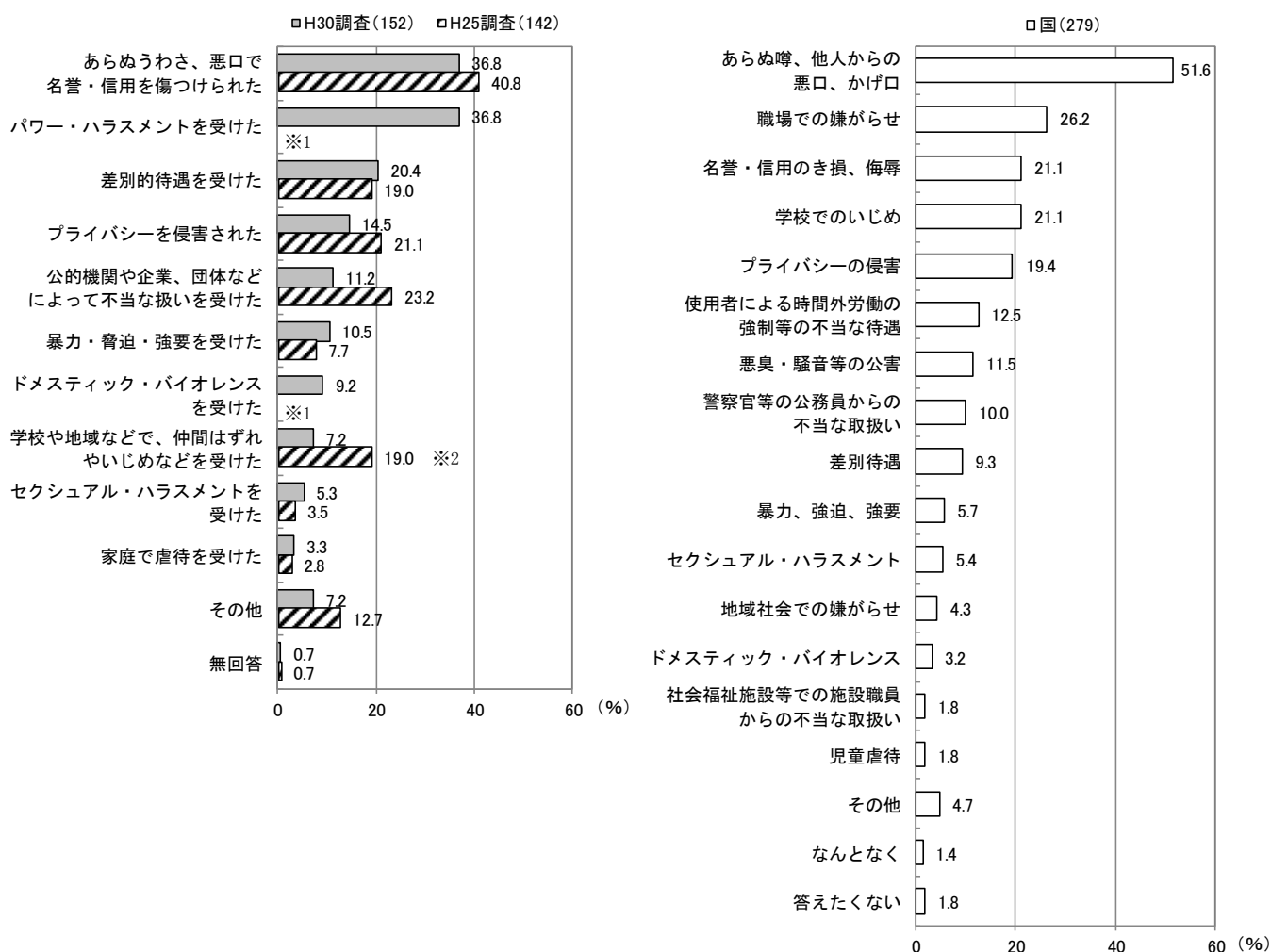
職業別でみると、「ある」は会社員・公務員で高く、無職・家事専従で低くなっています。

4 人権侵害の内容

【問3で「1ある」と答えた方にお聞きします。】

問3-1 それは、どのような場合ですか。差し支えなければお答えください。(○はすべて)

自分の人権が侵害された内容については、「あらぬうわさ、悪口で名誉・信用を傷つけられた」「パワー・ハラスメント（職場などで地位や権限などを利用したいやがらせ）を受けた」がともに36.8%で最も高く、次いで「差別的待遇を受けた」（20.4%）、「プライバシーを侵害された」（14.5%）、「公的機関や企業、団体などによって不当な扱いを受けた」（11.2%）が高くなっています。



※1 H25 調査では「パワー・ハラスメントを受けた」「ドメスティック・バイオレンスを受けた」の選択肢はなし。

※2 H25 調査では「仲間はずれやいじめなどを受けた」。

前回調査と比較すると、新規の選択肢である「パワー・ハラスメントを受けた」の回答率が高くなっており、「公的機関や企業、団体などによって不当な扱いを受けた」「学校や地域などで、仲間はずれやいじめなどを受けた」がともに10ポイント以上減少しています。

問3-1 人権侵害の内容

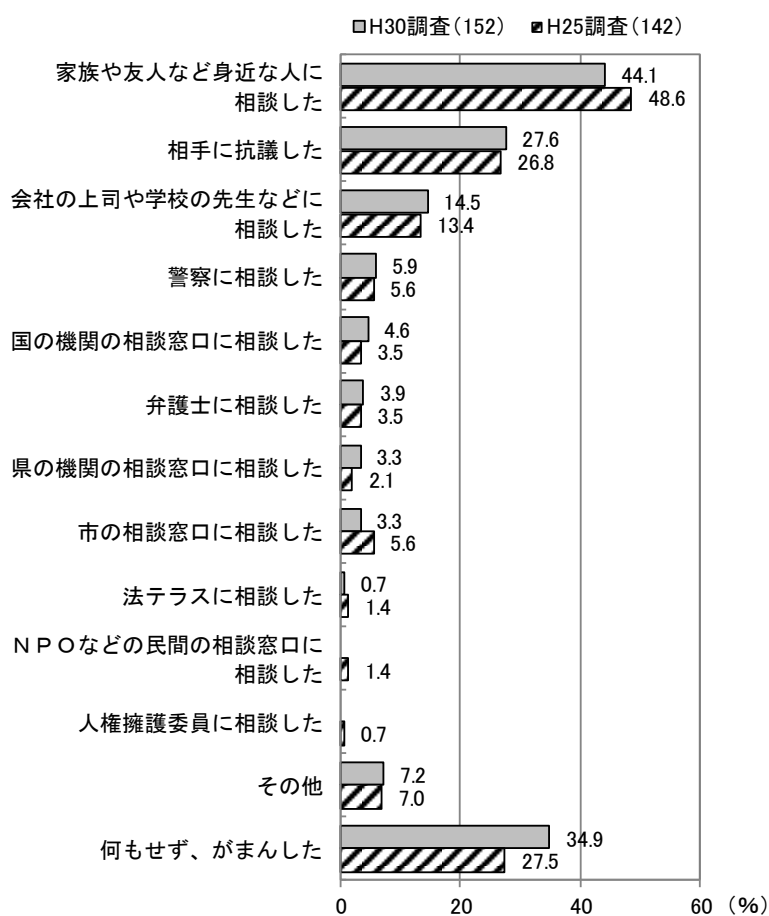
	件数	信用を傷つけられた	あらぬうわさ、悪口で名誉・	など地位や権限などを利用した（いやがらせ）を受けた	パワハラ・ハラスメント（職場	差別的待遇を受けた	プライバシーを侵害された	公的機関や企業、団体などに	よって不当な扱いを受けた	暴力・脅迫・強要を受けた	ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）を受けた	学校や地域などで、仲間はずれやいじめなどを受けた	セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）を受けた	（性的いやがらせ）を受けた	年齢で虐待（子ども虐待、高齢者虐待、障害者虐待を含む）を受けた	その他	無回答
全 体	152 100.0	56 36.8	56 36.8	31 20.4	22 14.5	17 11.2	16 10.5	14 9.2	11 7.2	8 5.3	5 3.3	11 7.2	1 0.7				
性別																	
男性	64 100.0	25 39.1	25 39.1	16 25.0	10 15.6	12 18.8	9 14.1	- -	4 6.3	1 1.6	2 3.1	3 4.7	1 1.6				
女性	87 100.0	31 35.6	31 35.6	15 17.2	12 13.8	5 5.7	6 6.9	14 16.1	6 6.9	7 8.0	3 3.4	8 9.2	- -				
年齢																	
20歳未満	5 100.0	1 20.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -	2 40.0	- -	- -	- -	- -				
20歳代	22 100.0	10 45.5	8 36.4	6 27.3	7 31.8	4 18.2	3 13.6	1 4.5	2 9.1	3 13.6	1 4.5	- -	- -				
30歳代	24 100.0	8 33.3	11 45.8	5 20.8	4 16.7	3 12.5	3 12.5	3 12.5	1 4.2	1 4.2	1 4.2	1 4.2	- -				
40歳代	31 100.0	8 25.8	13 41.9	8 25.8	2 6.5	2 6.5	1 3.2	2 6.5	1 3.2	2 6.5	- -	5 16.1	- -				
50歳代	27 100.0	10 37.0	11 40.7	3 11.1	2 7.4	1 3.7	4 14.8	5 18.5	2 7.4	2 7.4	2 7.4	- -	- -				
60歳代	24 100.0	11 45.8	9 37.5	4 16.7	5 20.8	4 16.7	1 4.2	2 8.3	2 8.3	- -	1 4.2	1 4.2	- -				
70歳代	14 100.0	6 42.9	3 21.4	3 21.4	- -	2 14.3	3 21.4	1 7.1	- -	- -	- -	3 21.4	1 7.1				
80歳以上	3 100.0	1 33.3	- -	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -				
職業																	
会社員・公務員	67 100.0	22 32.8	33 49.3	13 19.4	12 17.9	9 13.4	7 10.4	5 7.5	3 4.5	3 4.5	3 4.5	4 6.0	- -				
自営業・自由業	10 100.0	4 40.0	- -	2 20.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0	1 10.0	- -				
農林水産業	2 100.0	2 100.0	- -	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -				
パート・アルバイト	23 100.0	5 21.7	13 56.5	4 17.4	3 13.0	1 4.3	- -	1 4.3	1 4.3	1 4.3	- -	- -	- -				
無職・家事専従	29 100.0	14 48.3	6 20.7	7 24.1	3 10.3	5 17.2	3 10.3	5 17.2	2 6.9	3 10.3	1 3.4	4 13.8	1 3.4				
学生	8 100.0	2 25.0	1 12.5	- -	1 12.5	- -	1 12.5	- -	3 37.5	1 12.5	- -	- -	- -				
その他	10 100.0	6 60.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0	- -	- -	- -	1 10.0	- -				

5 人権侵害への対応

【問3で「1ある」と答えた方にお聞きします。】

問3-2 人権侵害を受けたとき、あなたはどのような対応をしましたか。(○はすべて)

自分の人権が侵害されたときにとった対応は、「家族や友人など身近な人に相談した」(44.1%)が最も高く、次いで「相手に抗議した」(27.6%)、「会社の上司や学校の先生などに相談した」(14.5%)が高くなっています。また、「何もせず、がまんした」人は34.9%となっています。



前回調査と比較すると、「家族や友人など身近な人に相談した」が約5ポイント減少し、「何もせず、がまんした」が約7ポイント増加しています。

問3-2 人権侵害への対応

	件数	家族や友人など身近な人に相談した	相手に抗議した	会社の上司や学校の先生などに相談した	警察に相談した	国の機関（法務局、労働局など）の相談窓口相談した	弁護士に相談した	県の機関（三重県人権センター）の相談窓口相談した	市の相談窓口相談した	法テラスに相談した	NPOなどの民間の相談窓口相談した	人権擁護委員に相談した	その他	何もせず、がまんした
全 体	152 100.0	67 44.1	42 27.6	22 14.5	9 5.9	7 4.6	6 3.9	5 3.3	5 3.3	1 0.7	- -	- -	11 7.2	53 34.9
性別														
男性	64 100.0	21 32.8	18 28.1	6 9.4	2 3.1	2 3.1	3 4.7	2 3.1	1 1.6	- -	- -	- -	4 6.3	28 43.8
女性	87 100.0	45 51.7	24 27.6	16 18.4	7 8.0	5 5.7	3 3.4	3 3.4	4 4.6	1 1.1	- -	- -	7 8.0	25 28.7
年齢														
20歳未満	5 100.0	3 60.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 20.0	1 20.0
20歳代	22 100.0	12 54.5	4 18.2	4 18.2	1 4.5	2 9.1	- -	2 9.1	1 4.5	- -	- -	- -	2 9.1	7 31.8
30歳代	24 100.0	12 50.0	7 29.2	6 25.0	1 4.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 4.2	9 37.5
40歳代	31 100.0	11 35.5	5 16.1	6 19.4	2 6.5	- -	- -	1 3.2	- -	- -	- -	- -	5 16.1	13 41.9
50歳代	27 100.0	11 40.7	7 25.9	4 14.8	2 7.4	2 7.4	2 7.4	2 7.4	1 3.7	1 3.7	- -	- -	- -	11 40.7
60歳代	24 100.0	11 45.8	10 41.7	1 4.2	1 4.2	2 8.3	2 8.3	- -	2 8.3	- -	- -	- -	- -	7 29.2
70歳代	14 100.0	5 35.7	7 50.0	- -	2 14.3	1 7.1	2 14.3	- -	1 7.1	- -	- -	- -	2 14.3	4 28.6
80歳以上	3 100.0	- -	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3
職業														
会社員・公務員	67 100.0	27 40.3	15 22.4	17 25.4	4 6.0	3 4.5	1 1.5	3 4.5	1 1.5	- -	- -	- -	3 4.5	28 41.8
自営業・自由業	10 100.0	5 50.0	3 30.0	- -	2 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 10.0	3 30.0
農林水産業	2 100.0	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
パート・アルバイト	23 100.0	11 47.8	7 30.4	- -	- -	1 4.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 8.7	6 26.1
無職・家事専従	29 100.0	10 34.5	12 41.4	2 6.9	3 10.3	3 10.3	4 13.8	1 3.4	3 10.3	1 3.4	- -	- -	3 10.3	10 34.5
学生	8 100.0	6 75.0	- -	2 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 12.5	1 12.5
その他	10 100.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	- -	- -	- -	1 10.0	1 10.0	- -	- -	- -	1 10.0	4 40.0

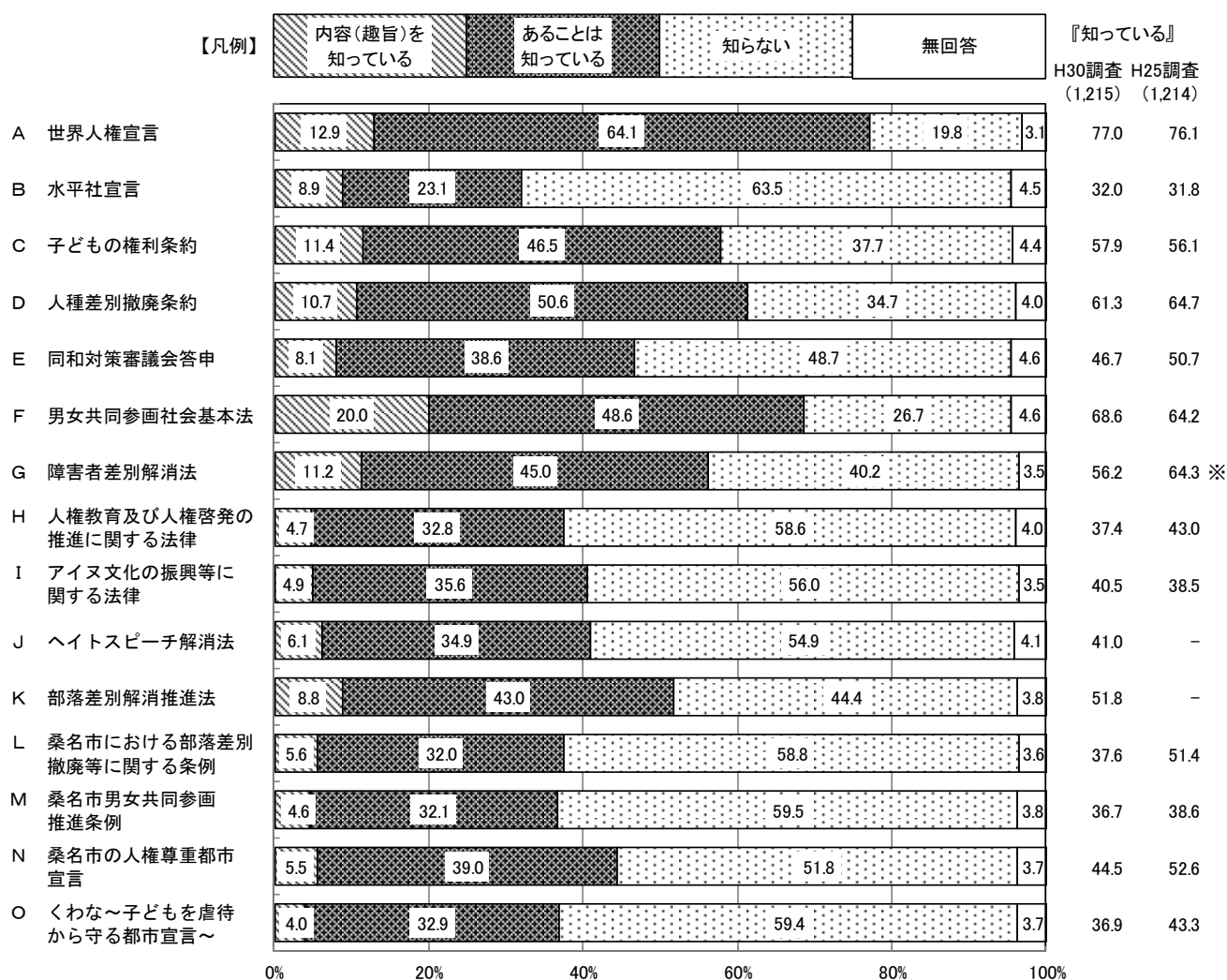
職業別でみると、「弁護士に相談した」は無職・家事専従（13.8％）で高くなっています。

6 人権に関する宣言・法律等の周知度

問4 あなたは、次のような人権に関する宣言・条約・法律・条例などを知っていますか。
(○は各1つずつ)

人権に関する宣言・法律などを『知っている※』は、「A 世界人権宣言」(77.0%)で7割以上、「F 男女共同参画社会基本法」(68.6%)、「D 人種差別撤廃条約」(61.3%)で6割以上となっています。

※ 「内容(趣旨)を知っている」「あることは知っている」の合計



※H25 調査では「障害者基本法」。

前回調査と比較すると、『知っている』は「L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例」で約 14 ポイント減少し、「N 桑名市の人権尊重都市宣言」「O 子どもを虐待から守る都市宣言～」「H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」で5ポイント以上減少しています。

問4 人権に関する宣言・法律等の周知度

A 世界人権宣言

B 水平社宣言

C 子どもの権利条約

	件数	知っている 内容（趣旨） を	知っている ことは知っ ていない	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）	知っている 内容（趣旨） を	知っている ことは知っ ていない	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）	知っている 内容（趣旨） を	知っている ことは知っ ていない	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）
全 体	1,215 100.0	157 12.9	779 64.1	241 19.8	38 3.1	936 77.0	108 8.9	281 23.1	771 63.5	55 4.5	389 32.0	138 11.4	565 46.5	458 37.7	54 4.4	703 57.9
性別																
男性	531 100.0	73 13.7	339 63.8	108 20.3	11 2.1	412 77.6	49 9.2	129 24.3	334 62.9	19 3.6	178 33.5	47 8.9	241 45.4	224 42.2	19 3.6	288 54.2
女性	664 100.0	82 12.3	432 65.1	127 19.1	23 3.5	514 77.4	58 8.7	149 22.4	427 64.3	30 4.5	207 31.2	89 13.4	320 48.2	228 34.3	27 4.1	409 61.6
年齢																
20歳未満	44 100.0	17 38.6	21 47.7	5 11.4	1 2.3	38 86.4	17 38.6	15 34.1	12 27.3	-	32 72.7	14 31.8	20 45.5	10 22.7	-	34 77.3
20歳代	99 100.0	11 11.1	70 70.7	18 18.2	-	81 81.8	10 10.1	34 34.3	55 55.6	-	44 44.4	16 16.2	47 47.5	36 36.4	-	63 63.6
30歳代	118 100.0	16 13.6	80 67.8	22 18.6	-	96 81.4	7 5.9	38 32.2	72 61.0	1 0.8	45 38.1	19 16.1	60 50.8	39 33.1	-	79 66.9
40歳代	202 100.0	32 15.8	132 65.3	35 17.3	3 1.5	164 81.2	12 5.9	51 25.2	132 65.3	7 3.5	63 31.2	16 7.9	90 44.6	90 44.6	6 3.0	106 52.5
50歳代	187 100.0	20 10.7	125 66.8	42 22.5	-	145 77.5	20 10.7	35 18.7	130 69.5	2 1.1	55 29.4	19 10.2	89 47.6	79 42.2	-	108 57.8
60歳代	247 100.0	32 13.0	159 64.4	53 21.5	3 1.2	191 77.3	24 9.7	54 21.9	163 66.0	6 2.4	78 31.6	28 11.3	124 50.2	90 36.4	5 2.0	152 61.5
70歳代	203 100.0	20 9.9	134 66.0	34 16.7	15 7.4	154 75.9	13 6.4	34 16.7	136 67.0	20 9.9	47 23.2	18 8.9	97 47.8	67 33.0	21 10.3	115 56.7
80歳以上	102 100.0	7 6.9	53 52.0	28 27.5	14 13.7	60 58.8	3 2.9	17 16.7	66 64.7	16 15.7	20 19.6	4 3.9	38 37.3	42 41.2	18 17.6	42 41.2
職業																
会社員・公務員	379 100.0	61 16.1	245 64.6	69 18.2	4 1.1	306 80.7	41 10.8	102 26.9	227 59.9	9 2.4	143 37.7	47 12.4	173 45.6	152 40.1	7 1.8	220 58.0
自営業・自由業	65 100.0	8 12.3	41 63.1	14 21.5	2 3.1	49 75.4	4 6.2	10 15.4	48 73.8	3 4.6	14 21.5	6 9.2	30 46.2	25 38.5	4 6.2	36 55.4
農林水産業	11 100.0	1 9.1	8 72.7	2 18.2	-	9 81.8	1 9.1	3 27.3	7 63.6	-	4 36.4	1 9.1	2 18.2	8 72.7	-	3 27.3
パート ・アルバイト	175 100.0	14 8.0	124 70.9	35 20.0	2 1.1	138 78.9	9 5.1	38 21.7	124 70.9	4 2.3	47 26.9	12 6.9	95 54.3	65 37.1	3 1.7	107 61.1
無職・家事専従	436 100.0	35 8.0	284 65.1	94 21.6	23 5.3	319 73.2	22 5.0	83 19.0	298 68.3	33 7.6	105 24.1	35 8.0	209 47.9	159 36.5	33 7.6	244 56.0
学生	69 100.0	22 31.9	37 53.6	9 13.0	1 1.4	59 85.5	19 27.5	27 39.1	23 33.3	-	46 66.7	20 29.0	28 40.6	21 30.4	-	48 69.6
その他	60 100.0	11 18.3	32 53.3	14 23.3	3 5.0	43 71.7	8 13.3	13 21.7	37 61.7	2 3.3	21 35.0	10 16.7	25 41.7	23 38.3	2 3.3	35 58.3

※『知っている』（再掲）は「内容（趣旨）を知っている」「あることは知っている」の合計。

年齢別でみると、『知っている』は「B」「C」「D」「F」「I」「K」では20歳未満で、「E」「N」では60歳代・70歳代で、「G」「H」「L」「M」「O」では70歳代でそれぞれ高くなっています。一方、「知らない」は「M」「N」「O」では30歳代以下で、「E」「L」では40歳代以下で、「G」では20歳代で、「H」では30歳代で、「K」では30歳代・40歳代でそれぞれ高くなっています。

（文中記号）

B 水平社宣言 C 子どもの権利条約 D 人種差別撤廃条約 E 同和対策審議会答申

F 男女共同参画社会基本法 G 障害者差別解消法 H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

I アイヌ文化の振興等に関する法律 K 部落差別解消推進法

L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例 M 桑名市男女共同参画推進条例

N 桑名市の人権尊重都市宣言

O 子どもの笑顔を守るまち くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～

D 人種差別撤廃条約

E 同和対策審議会答申

F 男女共同参画社会基本法

	件数	知っている(趣旨)を	知っている(趣旨)を	知らない	無回答	『知っている(再掲)』	知っている(趣旨)を	知っている(趣旨)を	知らない	無回答	『知っている(再掲)』	知っている(趣旨)を	知っている(趣旨)を	知らない	無回答	『知っている(再掲)』
全 体	1,215 100.0	130 10.7	615 50.6	422 34.7	48 4.0	745 61.3	98 8.1	469 38.6	592 48.7	56 4.6	567 46.7	243 20.0	591 48.6	325 26.7	56 4.6	834 68.6

性別

男性	531 100.0	51 9.6	277 52.2	189 35.6	14 2.6	328 61.8	43 8.1	204 38.4	263 49.5	21 4.0	247 46.5	97 18.3	258 48.6	159 29.9	17 3.2	355 66.9
女性	664 100.0	77 11.6	333 50.2	226 34.0	28 4.2	410 61.7	54 8.1	259 39.0	323 48.6	28 4.2	313 47.1	145 21.8	324 48.8	163 24.5	32 4.8	469 70.6

年齢

20歳未満	44 100.0	13 29.5	22 50.0	9 20.5	- -	35 79.5	2 4.5	11 25.0	31 70.5	- -	13 29.5	21 47.7	15 34.1	8 18.2	- -	36 81.8
20歳代	99 100.0	10 10.1	46 46.5	42 42.4	1 1.0	56 56.6	3 3.0	29 29.3	67 67.7	- -	32 32.3	32 32.3	44 44.4	23 23.2	- -	76 76.8
30歳代	118 100.0	12 10.2	67 56.8	39 33.1	- -	79 66.9	6 5.1	31 26.3	78 66.1	3 2.5	37 31.4	18 15.3	61 51.7	38 32.2	1 0.8	79 66.9
40歳代	202 100.0	20 9.9	105 52.0	73 36.1	4 2.0	125 61.9	16 7.9	57 28.2	123 60.9	6 3.0	73 36.1	41 20.3	103 51.0	51 25.2	7 3.5	144 71.3
50歳代	187 100.0	15 8.0	90 48.1	81 43.3	1 0.5	105 56.1	16 8.6	73 39.0	94 50.3	4 2.1	89 47.6	32 17.1	98 52.4	52 27.8	5 2.7	130 69.5
60歳代	247 100.0	29 11.7	130 52.6	82 33.2	6 2.4	159 64.4	27 10.9	121 49.0	94 38.1	5 2.0	148 59.9	48 19.4	130 52.6	63 25.5	6 2.4	178 72.1
70歳代	203 100.0	24 11.8	114 56.2	49 24.1	16 7.9	138 68.0	22 10.8	107 52.7	57 28.1	17 8.4	129 63.5	42 20.7	92 45.3	54 26.6	15 7.4	134 66.0
80歳以上	102 100.0	5 4.9	38 37.3	42 41.2	17 16.7	43 42.2	4 3.9	36 35.3	45 44.1	17 16.7	40 39.2	7 6.9	44 43.1	33 32.4	18 17.6	51 50.0

職業

会社員・公務員	379 100.0	46 12.1	190 50.1	137 36.1	6 1.6	236 62.3	39 10.3	122 32.2	207 54.6	11 2.9	161 42.5	88 23.2	182 48.0	98 25.9	11 2.9	270 71.2
自営業・自由業	65 100.0	6 9.2	29 44.6	26 40.0	4 6.2	35 53.8	5 7.7	27 41.5	31 47.7	2 3.1	32 49.2	7 10.8	31 47.7	23 35.4	4 6.2	38 58.5
農林水産業	11 100.0	1 9.1	6 54.5	4 36.4	- -	7 63.6	1 9.1	6 54.5	4 36.4	- -	7 63.6	3 27.3	6 54.5	2 18.2	- -	9 81.8
パート・アルバイト	175 100.0	9 5.1	106 60.6	58 33.1	2 1.1	115 65.7	8 4.6	78 44.6	85 48.6	4 2.3	86 49.1	24 13.7	96 54.9	50 28.6	5 2.9	120 68.6
無職・家事専従	436 100.0	38 8.7	217 49.8	150 34.4	31 7.1	255 58.5	32 7.3	185 42.4	188 43.1	31 7.1	217 49.8	74 17.0	211 48.4	123 28.2	28 6.4	285 65.4
学生	69 100.0	16 23.2	32 46.4	21 30.4	- -	48 69.6	3 4.3	20 29.0	46 66.7	- -	23 33.3	31 44.9	25 36.2	13 18.8	- -	56 81.2
その他	60 100.0	10 16.7	29 48.3	20 33.3	1 1.7	39 65.0	7 11.7	21 35.0	28 46.7	4 6.7	28 46.7	11 18.3	32 53.3	14 23.3	3 5.0	43 71.7

職業別でみると、『知っている』は「B」「C」「F」では学生で、「I」では自営業・自由業及び学生でそれぞれ高くなっています。一方、「知らない」は「E」「M」「N」では学生で、「L」「O」では会社員・公務員及び学生でそれぞれ高くなっています。

(文中記号)

B 水平社宣言 C 子どもの権利条約 E 同和対策審議会答申

F 男女共同参画社会基本法 I アイス文化の振興等に関する法律

L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例 M 桑名市男女共同参画推進条例

N 桑名市の人権尊重都市宣言

O 子どもの笑顔を守るまち くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～

G 障害者差別解消法

H 人権教育及び人権啓発の
推進に関する法律I アイヌ文化の振興等に
関する法律

	件数	知っている 内容（趣旨）を	知っている ことは知っ	知らない	無回答	『知っている （再掲）』	知っている 内容（趣旨）を	知っている ことは知っ	知らない	無回答	『知っている （再掲）』	知っている 内容（趣旨）を	知っている ことは知っ	知らない	無回答	『知っている （再掲）』
全 体	1,215 100.0	136 11.2	547 45.0	489 40.2	43 3.5	683 56.2	57 4.7	398 32.8	712 58.6	48 4.0	455 37.4	59 4.9	433 35.6	680 56.0	43 3.5	492 40.5

性別

男性	531 100.0	51 9.6	251 47.3	215 40.5	14 2.6	302 56.9	20 3.8	163 30.7	332 62.5	16 3.0	183 34.5	29 5.5	207 39.0	282 53.1	13 2.4	236 44.4
女性	664 100.0	83 12.5	287 43.2	269 40.5	25 3.8	370 55.7	36 5.4	231 34.8	371 55.9	26 3.9	267 40.2	29 4.4	221 33.3	390 58.7	24 3.6	250 37.7

年齢

20歳未満	44 100.0	8 18.2	15 34.1	21 47.7	-	23 52.3	1 2.3	14 31.8	29 65.9	-	15 34.1	12 27.3	16 36.4	16 36.4	-	28 63.6
20歳代	99 100.0	11 11.1	35 35.4	53 53.5	-	46 46.5	5 5.1	25 25.3	69 69.7	-	30 30.3	6 6.1	39 39.4	54 54.5	-	45 45.5
30歳代	118 100.0	10 8.5	52 44.1	56 47.5	-	62 52.5	5 4.2	30 25.4	83 70.3	-	35 29.7	5 4.2	35 29.7	78 66.1	-	40 33.9
40歳代	202 100.0	21 10.4	85 42.1	91 45.0	5 2.5	106 52.5	8 4.0	59 29.2	130 64.4	5 2.5	67 33.2	7 3.5	70 34.7	121 59.9	4 2.0	77 38.1
50歳代	187 100.0	21 11.2	83 44.4	81 43.3	2 1.1	104 55.6	10 5.3	57 30.5	119 63.6	1 0.5	67 35.8	9 4.8	55 29.4	122 65.2	1 0.5	64 34.2
60歳代	247 100.0	24 9.7	127 51.4	92 37.2	4 1.6	151 61.1	13 5.3	95 38.5	134 54.3	5 2.0	108 43.7	11 4.5	102 41.3	129 52.2	5 2.0	113 45.7
70歳代	203 100.0	27 13.3	114 56.2	47 23.2	15 7.4	141 69.5	9 4.4	88 43.3	88 43.3	18 8.9	97 47.8	6 3.0	86 42.4	96 47.3	15 7.4	92 45.3
80歳以上	102 100.0	12 11.8	33 32.4	43 42.2	14 13.7	45 44.1	4 3.9	28 27.5	54 52.9	16 15.7	32 31.4	1 1.0	27 26.5	59 57.8	15 14.7	28 27.5

職業

会社員・公務員	379 100.0	58 15.3	154 40.6	160 42.2	7 1.8	212 55.9	26 6.9	112 29.6	233 61.5	8 2.1	138 36.4	23 6.1	134 35.4	217 57.3	5 1.3	157 41.4
自営業・自由業	65 100.0	3 4.6	35 53.8	25 38.5	2 3.1	38 58.5	2 3.1	26 40.0	35 53.8	2 3.1	28 43.1	2 3.1	32 49.2	30 46.2	1 1.5	34 52.3
農林水産業	11 100.0	1 9.1	8 72.7	2 18.2	-	9 81.8	1 9.1	4 36.4	6 54.5	-	5 45.5	1 9.1	4 36.4	6 54.5	-	5 45.5
パート ・アルバイト	175 100.0	6 3.4	83 47.4	83 47.4	3 1.7	89 50.9	5 2.9	55 31.4	111 63.4	4 2.3	60 34.3	3 1.7	57 32.6	112 64.0	3 1.7	60 34.3
無職・家事専従	436 100.0	50 11.5	206 47.2	155 35.6	25 5.7	256 58.7	16 3.7	152 34.9	241 55.3	27 6.2	168 38.5	14 3.2	152 34.9	243 55.7	27 6.2	166 38.1
学生	69 100.0	9 13.0	25 36.2	35 50.7	-	34 49.3	2 2.9	21 30.4	46 66.7	-	23 33.3	13 18.8	26 37.7	30 43.5	-	39 56.5
その他	60 100.0	8 13.3	25 41.7	26 43.3	1 1.7	33 55.0	4 6.7	21 35.0	32 53.3	3 5.0	25 41.7	2 3.3	20 33.3	35 58.3	3 5.0	22 36.7

J ヘイトスピーチ解消法

K 部落差別解消推進法

L 桑名市における部落差別
撤廃等に関する条例

	件数	知内容（趣旨）を	知っている	知らない	無回答	『（再掲）知っている』	知内容（趣旨）を	知っている	知らない	無回答	『（再掲）知っている』	知内容（趣旨）を	知っている	知らない	無回答	『（再掲）知っている』
全 体	1,215 100.0	74 6.1	424 34.9	667 54.9	50 4.1	498 41.0	107 8.8	522 43.0	540 44.4	46 3.8	629 51.8	68 5.6	389 32.0	714 58.8	44 3.6	457 37.6

性別

男性	531 100.0	37 7.0	212 39.9	267 50.3	15 2.8	249 46.9	47 8.9	233 43.9	238 44.8	13 2.4	280 52.7	31 5.8	162 30.5	325 61.2	13 2.4	193 36.3
女性	664 100.0	37 5.6	208 31.3	391 58.9	28 4.2	245 36.9	59 8.9	278 41.9	299 45.0	28 4.2	337 50.8	35 5.3	221 33.3	383 57.7	25 3.8	256 38.6

年齢

20歳未満	44 100.0	2 4.5	16 36.4	26 59.1	- -	18 40.9	9 20.5	19 43.2	16 36.4	- -	28 63.6	2 4.5	8 18.2	34 77.3	- -	10 22.7
20歳代	99 100.0	6 6.1	25 25.3	67 67.7	1 1.0	31 31.3	10 10.1	34 34.3	55 55.6	- -	44 44.4	3 3.0	24 24.2	72 72.7	- -	27 27.3
30歳代	118 100.0	4 3.4	39 33.1	75 63.6	- -	43 36.4	9 7.6	40 33.9	69 58.5	- -	49 41.5	2 1.7	26 22.0	90 76.3	- -	28 23.7
40歳代	202 100.0	18 8.9	65 32.2	115 56.9	4 2.0	83 41.1	13 6.4	75 37.1	110 54.5	4 2.0	88 43.6	9 4.5	46 22.8	142 70.3	5 2.5	55 27.2
50歳代	187 100.0	11 5.9	74 39.6	101 54.0	1 0.5	85 45.5	13 7.0	75 40.1	98 52.4	1 0.5	88 47.1	14 7.5	50 26.7	123 65.8	- -	64 34.2
60歳代	247 100.0	17 6.9	109 44.1	117 47.4	4 1.6	126 51.0	26 10.5	122 49.4	95 38.5	4 1.6	148 59.9	17 6.9	98 39.7	126 51.0	6 2.4	115 46.6
70歳代	203 100.0	13 6.4	73 36.0	97 47.8	20 9.9	86 42.4	20 9.9	103 50.7	60 29.6	20 9.9	123 60.6	16 7.9	92 45.3	80 39.4	15 7.4	108 53.2
80歳以上	102 100.0	3 2.9	19 18.6	63 61.8	17 16.7	22 21.6	6 5.9	48 47.1	34 33.3	14 13.7	54 52.9	4 3.9	40 39.2	43 42.2	15 14.7	44 43.1

職業

会社員・公務員	379 100.0	34 9.0	134 35.4	204 53.8	7 1.8	168 44.3	41 10.8	148 39.1	184 48.5	6 1.6	189 49.9	22 5.8	92 24.3	259 68.3	6 1.6	114 30.1
自営業・自由業	65 100.0	4 6.2	25 38.5	33 50.8	3 4.6	29 44.6	5 7.7	26 40.0	33 50.8	1 1.5	31 47.7	2 3.1	22 33.8	39 60.0	2 3.1	24 36.9
農林水産業	11 100.0	1 9.1	4 36.4	6 54.5	- -	5 45.5	1 9.1	5 45.5	5 45.5	- -	6 54.5	1 9.1	5 45.5	5 45.5	- -	6 54.5
パート ・アルバイト	175 100.0	3 1.7	66 37.7	104 59.4	2 1.1	69 39.4	13 7.4	73 41.7	87 49.7	2 1.1	86 49.1	11 6.3	58 33.1	103 58.9	3 1.7	69 39.4
無職・家事専従	436 100.0	22 5.0	149 34.2	234 53.7	31 7.1	171 39.2	27 6.2	207 47.5	172 39.4	30 6.9	234 53.7	19 4.4	180 41.3	211 48.4	26 6.0	199 45.6
学生	69 100.0	3 4.3	22 31.9	44 63.8	- -	25 36.2	12 17.4	26 37.7	31 44.9	- -	38 55.1	3 4.3	13 18.8	53 76.8	- -	16 23.2
その他	60 100.0	5 8.3	19 31.7	33 55.0	3 5.0	24 40.0	5 8.3	28 46.7	24 40.0	3 5.0	33 55.0	6 10.0	13 21.7	38 63.3	3 5.0	19 31.7

M 桑名市男女共同参画
推進条例N 桑名市の人権尊重都市
宣言O くわな ～子どもを虐待
から守る都市宣言～

	件数	内容（趣旨） を知っている	知っている ことは知っ ている	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）	内容（趣旨） を知っている	知っている ことは知っ ている	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）	内容（趣旨） を知っている	知っている ことは知っ ている	知らない	無回答	『知っている』 （再掲）
全 体	1,215 100.0	56 4.6	390 32.1	723 59.5	46 3.8	446 36.7	67 5.5	474 39.0	629 51.8	45 3.7	541 44.5	48 4.0	400 32.9	722 59.4	45 3.7	448 36.9

性別

男性	531 100.0	22 4.1	155 29.2	338 63.7	16 3.0	177 33.3	31 5.8	203 38.2	282 53.1	15 2.8	234 44.1	18 3.4	157 29.6	343 64.6	13 2.4	175 33.0
女性	664 100.0	34 5.1	229 34.5	378 56.9	23 3.5	263 39.6	36 5.4	265 39.9	341 51.4	22 3.3	301 45.3	30 4.5	235 35.4	374 56.3	25 3.8	265 39.9

年齢

20歳未満	44 100.0	1 2.3	7 15.9	36 81.8	-	8 18.2	1 2.3	7 15.9	36 81.8	-	8 18.2	1 2.3	6 13.6	37 84.1	-	7 15.9
20歳代	99 100.0	1 1.0	24 24.2	74 74.7	-	25 25.3	3 3.0	23 23.2	73 73.7	-	26 26.3	3 3.0	18 18.2	78 78.8	-	21 21.2
30歳代	118 100.0	1 0.8	29 24.6	88 74.6	-	30 25.4	5 4.2	41 34.7	72 61.0	-	46 39.0	5 4.2	32 27.1	81 68.6	-	37 31.4
40歳代	202 100.0	11 5.4	52 25.7	135 66.8	4 2.0	63 31.2	13 6.4	65 32.2	120 59.4	4 2.0	78 38.6	8 4.0	61 30.2	129 63.9	4 2.0	69 34.2
50歳代	187 100.0	12 6.4	59 31.6	116 62.0	-	71 38.0	10 5.3	70 37.4	106 56.7	1 0.5	80 42.8	6 3.2	63 33.7	118 63.1	-	69 36.9
60歳代	247 100.0	14 5.7	94 38.1	135 54.7	4 1.6	108 43.7	17 6.9	122 49.4	102 41.3	6 2.4	139 56.3	9 3.6	90 36.4	142 57.5	6 2.4	99 40.1
70歳代	203 100.0	13 6.4	83 40.9	90 44.3	17 8.4	96 47.3	13 6.4	101 49.8	75 36.9	14 6.9	114 56.2	9 4.4	91 44.8	88 43.3	15 7.4	100 49.3
80歳以上	102 100.0	3 2.9	37 36.3	44 43.1	18 17.6	40 39.2	5 4.9	39 38.2	41 40.2	17 16.7	44 43.1	7 6.9	34 33.3	44 43.1	17 16.7	41 40.2

職業

会社員・公務員	379 100.0	20 5.3	103 27.2	249 65.7	7 1.8	123 32.5	25 6.6	127 33.5	220 58.0	7 1.8	152 40.1	18 4.7	102 26.9	253 66.8	6 1.6	120 31.7
自営業・自由業	65 100.0	3 4.6	19 29.2	40 61.5	3 4.6	22 33.8	4 6.2	28 43.1	31 47.7	2 3.1	32 49.2	1 1.5	21 32.3	41 63.1	2 3.1	22 33.8
農林水産業	11 100.0	1 9.1	4 36.4	6 54.5	-	5 45.5	1 9.1	4 36.4	6 54.5	-	5 45.5	1 9.1	4 36.4	6 54.5	-	5 45.5
パート ・アルバイト	175 100.0	10 5.7	53 30.3	110 62.9	2 1.1	63 36.0	11 6.3	76 43.4	85 48.6	3 1.7	87 49.7	5 2.9	74 42.3	94 53.7	2 1.1	79 45.1
無職・家事専従	436 100.0	14 3.2	175 40.1	221 50.7	26 6.0	189 43.3	16 3.7	200 45.9	194 44.5	26 6.0	216 49.5	17 3.9	165 37.8	226 51.8	28 6.4	182 41.7
学生	69 100.0	2 2.9	12 17.4	55 79.7	-	14 20.3	2 2.9	13 18.8	54 78.3	-	15 21.7	2 2.9	9 13.0	58 84.1	-	11 15.9
その他	60 100.0	3 5.0	17 28.3	37 61.7	3 5.0	20 33.3	5 8.3	18 30.0	34 56.7	3 5.0	23 38.3	2 3.3	19 31.7	36 60.0	3 5.0	21 35.0

問4 人権に関する宣言・法律等の周知度

		A 世界人権宣言			B 全国水平社創立宣言 (水平社宣言)			C 子どもの権利条約		
	件数	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
問24 人権に関する講演会等への参加状況										
全 体	1,215 100.0	936 77.0	241 19.8	38 3.1	389 32.0	771 63.5	55 4.5	703 57.9	458 37.7	54 4.4
参加したことがある	210 100.0	182 86.7	24 11.4	4 1.9	115 54.8	87 41.4	8 3.8	156 74.3	50 23.8	4 1.9
参加したことはない	939 100.0	715 76.1	201 21.4	23 2.4	260 27.7	646 68.8	33 3.5	517 55.1	386 41.1	36 3.8
		D 人種差別撤廃条約			E 同和対策審議会答申			F 男女共同参画社会基本法		
	件数	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,215 100.0	745 61.3	422 34.7	48 4.0	567 46.7	592 48.7	56 4.6	834 68.6	325 26.7	56 4.6
参加したことがある	210 100.0	146 69.5	58 27.6	6 2.9	136 64.8	68 32.4	6 2.9	180 85.7	26 12.4	4 1.9
参加したことはない	939 100.0	570 60.7	340 36.2	29 3.1	398 42.4	503 53.6	38 4.0	617 65.7	284 30.2	38 4.0
		G 障害者差別解消法			H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			I アイヌ文化の振興等に関する法律		
	件数	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,215 100.0	683 56.2	489 40.2	43 3.5	455 37.4	712 58.6	48 4.0	492 40.5	680 56.0	43 3.5
参加したことがある	210 100.0	154 73.3	50 23.8	6 2.9	128 61.0	78 37.1	4 1.9	115 54.8	91 43.3	4 1.9
参加したことはない	939 100.0	500 53.2	413 44.0	26 2.8	307 32.7	602 64.1	30 3.2	353 37.6	561 59.7	25 2.7
		J ヘイトスピーチ解消法			K 部落差別解消推進法			L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例		
	件数	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,215 100.0	498 41.0	667 54.9	50 4.1	629 51.8	540 44.4	46 3.8	457 37.6	714 58.8	44 3.6
参加したことがある	210 100.0	125 59.5	79 37.6	6 2.9	138 65.7	64 30.5	8 3.8	116 55.2	91 43.3	3 1.4
参加したことはない	939 100.0	354 37.7	555 59.1	30 3.2	460 49.0	454 48.3	25 2.7	316 33.7	596 63.5	27 2.9
		M 桑名市男女共同参画推進条例			N 桑名市の人権尊重都市宣言			O くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～		
	件数	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答	い 『 る 知 っ て	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,215 100.0	446 36.7	723 59.5	46 3.8	541 44.5	629 51.8	45 3.7	448 36.9	722 59.4	45 3.7
参加したことがある	210 100.0	127 60.5	80 38.1	3 1.4	153 72.9	54 25.7	3 1.4	112 53.3	94 44.8	4 1.9
参加したことはない	939 100.0	292 31.1	617 65.7	30 3.2	362 38.6	547 58.3	30 3.2	316 33.7	596 63.5	27 2.9

人権に関する講演会等への参加状況（問 24：P.79 参照）別でみると、すべての宣言・法律等において、『知っている』は参加経験者で高くなっています。

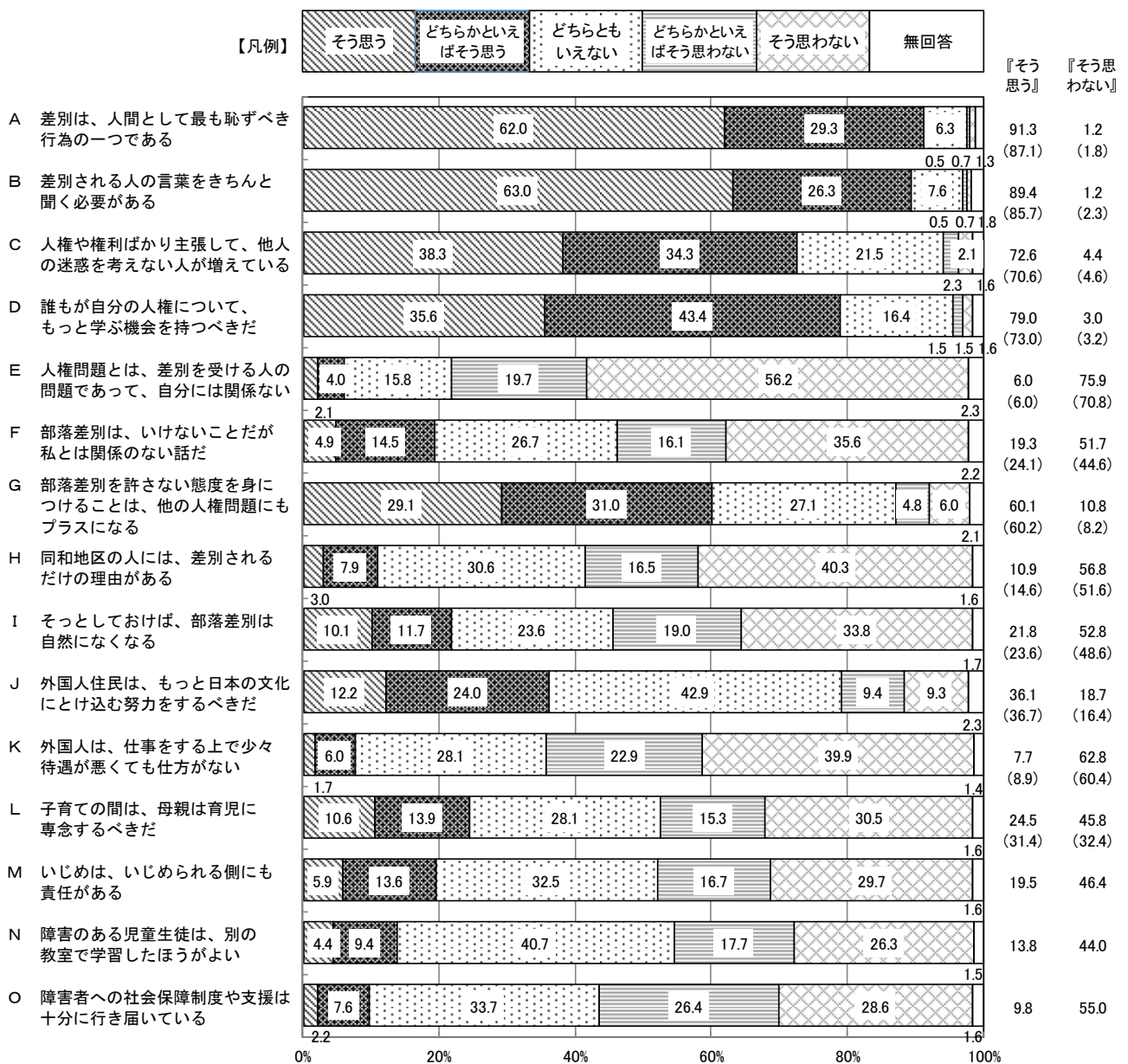
7 人権や差別をめぐる考え方についての意識

問5 人権や差別をめぐる以下の考え方について、あなたはどのようにお考えですか。
(○は各1つずつ)

人種や差別をめぐる考え方について、『そう思う※1』は、「A 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである」(91.3%)、「B 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある」(89.4%)で約9割となっています。また、『そう思わない※2』は、「E 人権問題とは、差別を受ける人の問題であって、自分には関係ない」(75.9%)で7割以上となっています。

※1 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計

※2 「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計



()内はH25調査結果(1,214)

前回調査と比較すると、『そう思う』は「D 誰もが自分の人権について、もっと学ぶ機会を持つべきだ」で6ポイント増加し、『そう思わない』は「L 子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ」で約13ポイント増加しています。

問5 人権や差別をめぐる考え方についての意識

A 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである

B 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある

	件数	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	無回答	『そう思う』(再掲)	『そう思わない』(再掲)	そう思う	どちらかといえ	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	無回答	『そう思う』(再掲)	『そう思わない』(再掲)
全 体	1,215	753	356	76	6	8	16	1,109	14	766	320	92	6	9	22	1,086	15
	100.0	62.0	29.3	6.3	0.5	0.7	1.3	91.3	1.2	63.0	26.3	7.6	0.5	0.7	1.8	89.4	1.2
性別																	
男性	531	320	155	40	2	6	8	475	8	318	147	44	6	6	10	465	12
	100.0	60.3	29.2	7.5	0.4	1.1	1.5	89.5	1.5	59.9	27.7	8.3	1.1	1.1	1.9	87.6	2.3
女性	664	420	197	36	4	2	5	617	6	435	170	48	-	3	8	605	3
	100.0	63.3	29.7	5.4	0.6	0.3	0.8	92.9	0.9	65.5	25.6	7.2	-	0.5	1.2	91.1	0.5
年齢																	
20歳未満	44	29	14	1	-	-	-	43	-	30	11	1	1	1	-	41	2
	100.0	65.9	31.8	2.3	-	-	-	97.7	-	68.2	25.0	2.3	2.3	2.3	-	93.2	4.5
20歳代	99	56	29	12	1	1	-	85	2	62	23	13	-	1	-	85	1
	100.0	56.6	29.3	12.1	1.0	1.0	-	85.9	2.0	62.6	23.2	13.1	-	1.0	-	85.9	1.0
30歳代	118	61	41	10	3	2	1	102	5	68	36	11	1	1	1	104	2
	100.0	51.7	34.7	8.5	2.5	1.7	0.8	86.4	4.2	57.6	30.5	9.3	0.8	0.8	0.8	88.1	1.7
40歳代	202	113	77	11	-	1	-	190	1	124	59	17	1	1	-	183	2
	100.0	55.9	38.1	5.4	-	0.5	-	94.1	0.5	61.4	29.2	8.4	0.5	0.5	-	90.6	1.0
50歳代	187	112	59	13	-	2	1	171	2	115	53	17	-	1	1	168	1
	100.0	59.9	31.6	7.0	-	1.1	0.5	91.4	1.1	61.5	28.3	9.1	-	0.5	0.5	89.8	0.5
60歳代	247	172	59	14	1	-	1	231	1	167	56	18	3	1	2	223	4
	100.0	69.6	23.9	5.7	0.4	-	0.4	93.5	0.4	67.6	22.7	7.3	1.2	0.4	0.8	90.3	1.6
70歳代	203	136	50	12	1	1	3	186	2	131	53	13	-	2	4	184	2
	100.0	67.0	24.6	5.9	0.5	0.5	1.5	91.6	1.0	64.5	26.1	6.4	-	1.0	2.0	90.6	1.0
80歳以上	102	69	22	2	-	1	8	91	1	62	26	2	-	1	11	88	1
	100.0	67.6	21.6	2.0	-	1.0	7.8	89.2	1.0	60.8	25.5	2.0	-	1.0	10.8	86.3	1.0
職業																	
会社員・公務員	379	201	133	33	3	5	4	334	8	213	117	39	4	2	4	330	6
	100.0	53.0	35.1	8.7	0.8	1.3	1.1	88.1	2.1	56.2	30.9	10.3	1.1	0.5	1.1	87.1	1.6
自営業・自由業	65	36	23	5	-	-	1	59	-	37	20	6	-	-	2	57	-
	100.0	55.4	35.4	7.7	-	-	1.5	90.8	-	56.9	30.8	9.2	-	-	3.1	87.7	-
農林水産業	11	8	3	-	-	-	-	11	-	10	-	1	-	-	-	10	-
	100.0	72.7	27.3	-	-	-	-	100.0	-	90.9	-	9.1	-	-	-	90.9	-
パート・アルバイト	175	104	58	10	2	-	1	162	2	103	54	14	1	1	2	157	2
	100.0	59.4	33.1	5.7	1.1	-	0.6	92.6	1.1	58.9	30.9	8.0	0.6	0.6	1.1	89.7	1.1
無職・家事専従	436	315	92	21	1	1	6	407	2	306	95	24	-	2	9	401	2
	100.0	72.2	21.1	4.8	0.2	0.2	1.4	93.3	0.5	70.2	21.8	5.5	-	0.5	2.1	92.0	0.5
学生	69	44	20	5	-	-	-	64	-	48	16	3	1	1	-	64	2
	100.0	63.8	29.0	7.2	-	-	-	92.8	-	69.6	23.2	4.3	1.4	1.4	-	92.8	2.9
その他	60	35	20	2	-	2	1	55	2	38	14	4	-	3	1	52	3
	100.0	58.3	33.3	3.3	-	3.3	1.7	91.7	3.3	63.3	23.3	6.7	-	5.0	1.7	86.7	5.0

※『そう思う』(再掲)は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計、

『そう思わない』(再掲)は「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計。

性別でみると、「J」では『そう思う』が男性で、「L」では『そう思わない』が女性でそれぞれ高くなっています。

年齢別でみると、『そう思う』は「F」では20歳代で、「I」「L」では70歳代以上で、「J」では70歳代で、「M」では20歳未満でそれぞれ高くなっています。また、『そう思わない』は「I」では20歳未満で、「J」では30歳代以下で、「L」では40歳代以下でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、『そう思わない』は「I」「J」では学生で、「L」ではパート・アルバイトでそれぞれ高くなっています。

(文中記号)

F 部落差別はいけなことだが、私とは関係のない話だ I そっとしておけば、部落差別は自然になくなる

J 外国人住民は、もっと日本の文化にとけ込む努力をするべきだ L 子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ

M いじめは、いじめられる側にも責任がある

C 人権や権利ばかり主張して、他人の
迷惑を考えない人が増えている

D 誰もが自分の人権について、
もっと学ぶ機会を持つべきだ

	件 数	そ う 思 う	そ ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら と も い え な	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答	『 (再 掲) そ う 思 う 』	『 (再 掲) そ う 思 わ な い 』	そ う 思 う	そ ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら と も い え な	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答	『 (再 掲) そ う 思 う 』	『 (再 掲) そ う 思 わ な い 』
全 体	1,215 100.0	465 38.3	417 34.3	261 21.5	28 2.3	25 2.1	19 1.6	882 72.6	53 4.4	433 35.6	527 43.4	199 16.4	18 1.5	18 1.5	20 1.6	960 79.0	36 3.0
性別																	
男性	531 100.0	222 41.8	174 32.8	101 19.0	12 2.3	13 2.4	9 1.7	396 74.6	25 4.7	185 34.8	229 43.1	89 16.8	8 1.5	9 1.7	11 2.1	414 78.0	17 3.2
女性	664 100.0	236 35.5	238 35.8	158 23.8	15 2.3	11 1.7	6 0.9	474 71.4	26 3.9	241 36.3	292 44.0	107 16.1	9 1.4	9 1.4	6 0.9	533 80.3	18 2.7
年齢																	
20歳未満	44 100.0	18 40.9	13 29.5	11 25.0	1 2.3	1 2.3	-	31 70.5	2 4.5	21 47.7	15 34.1	6 13.6	1 2.3	1 2.3	-	36 81.8	2 4.5
20歳代	99 100.0	43 43.4	34 34.3	21 21.2	-	1 1.0	-	77 77.8	1 1.0	38 38.4	41 41.4	16 16.2	2 2.0	2 2.0	-	79 79.8	4 4.0
30歳代	118 100.0	41 34.7	49 41.5	24 20.3	3 2.5	1 0.8	-	90 76.3	4 3.4	41 34.7	53 44.9	19 16.1	1 0.8	3 2.5	1 0.8	94 79.7	4 3.4
40歳代	202 100.0	78 38.6	62 30.7	51 25.2	5 2.5	6 3.0	-	140 69.3	11 5.4	72 35.6	93 46.0	33 16.3	2 1.0	1 0.5	0.5	165 81.7	3 1.5
50歳代	187 100.0	75 40.1	67 35.8	39 20.9	4 2.1	1 0.5	1 0.5	142 75.9	5 2.7	62 33.2	86 46.0	34 18.2	3 1.6	1 0.5	1 0.5	148 79.1	4 2.1
60歳代	247 100.0	98 39.7	85 34.4	53 21.5	6 2.4	3 1.2	2 0.8	183 74.1	9 3.6	89 36.0	118 47.8	29 11.7	5 2.0	4 1.6	2 0.8	207 83.8	9 3.6
70歳代	203 100.0	84 41.4	70 34.5	35 17.2	3 1.5	7 3.4	4 2.0	154 75.9	10 4.9	74 36.5	76 37.4	42 20.7	2 1.0	5 2.5	4 2.0	150 73.9	7 3.4
80歳以上	102 100.0	23 22.5	34 33.3	25 24.5	6 5.9	4 3.9	10 9.8	57 55.9	10 9.8	33 32.4	41 40.2	17 16.7	1 1.0	1 1.0	9 8.8	74 72.5	2 2.0
職業																	
会社員・公務員	379 100.0	160 42.2	130 34.3	71 18.7	9 2.4	6 1.6	3 0.8	290 76.5	15 4.0	146 38.5	161 42.5	61 16.1	3 0.8	4 1.1	4 1.1	307 81.0	7 1.8
自営業・自由業	65 100.0	26 40.0	20 30.8	12 18.5	4 6.2	2 3.1	1 1.5	46 70.8	6 9.2	22 33.8	28 43.1	12 18.5	-	1 1.5	2 3.1	50 76.9	1 1.5
農林水産業	11 100.0	6 54.5	4 36.4	-	-	1 9.1	-	10 90.9	1 9.1	4 36.4	4 36.4	2 18.2	-	1 9.1	-	8 72.7	1 9.1
パート ・アルバイト	175 100.0	51 29.1	68 38.9	49 28.0	2 1.1	4 2.3	1 0.6	119 68.0	6 3.4	56 32.0	81 46.3	32 18.3	4 2.3	1 0.6	1 0.6	137 78.3	5 2.9
無職・家事専従	436 100.0	167 38.3	151 34.6	90 20.6	11 2.5	8 1.8	9 2.1	318 72.9	19 4.4	158 36.2	185 42.4	72 16.5	6 1.4	7 1.6	8 1.8	343 78.7	13 3.0
学生	69 100.0	29 42.0	18 26.1	20 29.0	1 1.4	1 1.4	-	47 68.1	2 2.9	22 31.9	33 47.8	9 13.0	3 4.3	2 2.9	-	55 79.7	5 7.2
その他	60 100.0	20 33.3	19 31.7	16 26.7	1 1.7	3 5.0	1 1.7	39 65.0	4 6.7	19 31.7	29 48.3	8 13.3	1 1.7	2 3.3	1 1.7	48 80.0	3 5.0

E 人権問題とは、差別を受ける人の
問題であって、自分には関係ない

F 部落差別はいけないことだが、
私とは関係のない話だ

	件数	そう思う	そう 思う かとい え	い ど ち ら と も い え	ど う 思 わ な い い え	ど う 思 わ な い	無 回 答	『 （再 掲） そう 思う 』	『 （再 掲） そう 思 わ な い 』	そう 思う	そう 思う かとい え	い ど ち ら と も い え	ど う 思 わ な い い え	ど う 思 わ な い	無 回 答	『 （再 掲） そう 思う 』	『 （再 掲） そう 思 わ な い 』
全 体	1,215	25	48	192	239	683	28	73	922	59	176	325	196	432	27	235	628
	100.0	2.1	4.0	15.8	19.7	56.2	2.3	6.0	75.9	4.9	14.5	26.7	16.1	35.6	2.2	19.3	51.7
性別																	
男性	531	11	25	89	112	281	13	36	393	30	89	119	93	190	10	119	283
	100.0	2.1	4.7	16.8	21.1	52.9	2.4	6.8	74.0	5.6	16.8	22.4	17.5	35.8	1.9	22.4	53.3
女性	664	12	23	99	126	393	11	35	519	28	84	202	102	236	12	112	338
	100.0	1.8	3.5	14.9	19.0	59.2	1.7	5.3	78.2	4.2	12.7	30.4	15.4	35.5	1.8	16.9	50.9
年齢																	
20歳未満	44	-	2	7	8	27	-	2	35	-	6	17	7	13	1	6	20
	100.0	-	4.5	15.9	18.2	61.4	-	4.5	79.5	-	13.6	38.6	15.9	29.5	2.3	13.6	45.5
20歳代	99	-	6	15	27	51	-	6	78	11	19	23	17	29	-	30	46
	100.0	-	6.1	15.2	27.3	51.5	-	6.1	78.8	11.1	19.2	23.2	17.2	29.3	-	30.3	46.5
30歳代	118	1	2	23	28	63	1	3	91	1	24	33	24	35	1	25	59
	100.0	0.8	1.7	19.5	23.7	53.4	0.8	2.5	77.1	0.8	20.3	28.0	20.3	29.7	0.8	21.2	50.0
40歳代	202	3	10	31	46	111	1	13	157	11	32	60	31	66	2	43	97
	100.0	1.5	5.0	15.3	22.8	55.0	0.5	6.4	77.7	5.4	15.8	29.7	15.3	32.7	1.0	21.3	48.0
50歳代	187	-	3	32	33	118	1	3	151	2	19	51	36	78	1	21	114
	100.0	-	1.6	17.1	17.6	63.1	0.5	1.6	80.7	1.1	10.2	27.3	19.3	41.7	0.5	11.2	61.0
60歳代	247	5	9	32	39	157	5	14	196	9	30	67	37	102	2	39	139
	100.0	2.0	3.6	13.0	15.8	63.6	2.0	5.7	79.4	3.6	12.1	27.1	15.0	41.3	0.8	15.8	56.3
70歳代	203	8	8	34	43	104	6	16	147	15	27	46	36	72	7	42	108
	100.0	3.9	3.9	16.7	21.2	51.2	3.0	7.9	72.4	7.4	13.3	22.7	17.7	35.5	3.4	20.7	53.2
80歳以上	102	6	8	15	14	47	12	14	61	10	17	24	8	33	10	27	41
	100.0	5.9	7.8	14.7	13.7	46.1	11.8	13.7	59.8	9.8	16.7	23.5	7.8	32.4	9.8	26.5	40.2
職業																	
会社員・公務員	379	4	11	60	79	218	7	15	297	14	54	98	67	143	3	68	210
	100.0	1.1	2.9	15.8	20.8	57.5	1.8	4.0	78.4	3.7	14.2	25.9	17.7	37.7	0.8	17.9	55.4
自営業・自由業	65	-	1	10	19	34	1	1	53	4	9	19	11	19	3	13	30
	100.0	-	1.5	15.4	29.2	52.3	1.5	1.5	81.5	6.2	13.8	29.2	16.9	29.2	4.6	20.0	46.2
農林水産業	11	-	-	-	1	10	-	-	11	-	1	-	3	7	-	1	10
	100.0	-	-	-	9.1	90.9	-	-	100.0	-	9.1	-	27.3	63.6	-	9.1	90.9
パート ・アルバイト	175	3	5	29	30	106	2	8	136	5	29	47	27	66	1	34	93
	100.0	1.7	2.9	16.6	17.1	60.6	1.1	4.6	77.7	2.9	16.6	26.9	15.4	37.7	0.6	19.4	53.1
無職・家事専従	436	16	23	69	78	237	13	39	315	28	64	118	65	149	12	92	214
	100.0	3.7	5.3	15.8	17.9	54.4	3.0	8.9	72.2	6.4	14.7	27.1	14.9	34.2	2.8	21.1	49.1
学生	69	-	4	13	17	35	-	4	52	5	12	20	14	17	1	17	31
	100.0	-	5.8	18.8	24.6	50.7	-	5.8	75.4	7.2	17.4	29.0	20.3	24.6	1.4	24.6	44.9
その他	60	1	3	9	14	32	1	4	46	3	3	16	9	27	2	6	36
	100.0	1.7	5.0	15.0	23.3	53.3	1.7	6.7	76.7	5.0	5.0	26.7	15.0	45.0	3.3	10.0	60.0

G 部落差別を許さない態度を身につけること
は、他の人権問題にもプラスになる

H 同和地区の人には、差別されるだけの
理由がある

	件数	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	無回答	『そう思う』 (再掲)	『そう思わない』 (再掲)	そう思う	どちらかといえ	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思わない	無回答	『そう思う』 (再掲)	『そう思わない』 (再掲)
全 体	1,215 100.0	353 29.1	377 31.0	329 27.1	58 4.8	73 6.0	25 2.1	730 60.1	131 10.8	37 3.0	96 7.9	372 30.6	200 16.5	490 40.3	20 1.6	133 10.9	690 56.8
性別																	
男性	531 100.0	142 26.7	165 31.1	149 28.1	29 5.5	36 6.8	10 1.9	307 57.8	65 12.2	21 4.0	40 7.5	154 29.0	106 20.0	200 37.7	10 1.9	61 11.5	306 57.6
女性	664 100.0	205 30.9	208 31.3	176 26.5	27 4.1	36 5.4	12 1.8	413 62.2	63 9.5	15 2.3	53 8.0	213 32.1	92 13.9	284 42.8	7 1.1	68 10.2	376 56.6
年齢																	
20歳未満	44 100.0	13 29.5	16 36.4	14 31.8	1 2.3	-	-	29 65.9	1 2.3	2 4.5	1 2.3	13 29.5	5 11.4	23 52.3	-	3 6.8	28 63.6
20歳代	99 100.0	26 26.3	29 29.3	37 37.4	1 1.0	6 6.1	-	55 55.6	7 7.1	3 3.0	3 3.0	31 31.3	14 14.1	48 48.5	-	6 6.1	62 62.6
30歳代	118 100.0	26 22.0	42 35.6	35 29.7	8 6.8	6 5.1	1 0.8	68 57.6	14 11.9	3 2.5	5 4.2	37 31.4	22 18.6	49 41.5	2 1.7	8 6.8	71 60.2
40歳代	202 100.0	55 27.2	68 33.7	59 29.2	12 5.9	7 3.5	1 0.5	123 60.9	19 9.4	6 3.0	18 8.9	57 28.2	44 21.8	76 37.6	1 0.5	24 11.9	120 59.4
50歳代	187 100.0	52 27.8	63 33.7	58 31.0	7 3.7	5 2.7	2 1.1	115 61.5	12 6.4	3 1.6	14 7.5	65 34.8	25 13.4	78 41.7	2 1.1	17 9.1	103 55.1
60歳代	247 100.0	88 35.6	76 30.8	56 22.7	8 3.2	16 6.5	3 1.2	164 66.4	24 9.7	8 3.2	24 9.7	64 25.9	46 18.6	103 41.7	2 0.8	32 13.0	149 60.3
70歳代	203 100.0	61 30.0	49 24.1	50 24.6	16 7.9	21 10.3	6 3.0	110 54.2	37 18.2	5 2.5	23 11.3	63 31.0	34 16.7	76 37.4	2 1.0	28 13.8	110 54.2
80歳以上	102 100.0	28 27.5	31 30.4	18 17.6	5 4.9	10 9.8	10 9.8	59 57.8	15 14.7	7 6.9	5 4.9	39 38.2	10 9.8	32 31.4	9 8.8	12 11.8	42 41.2
職業																	
会社員・公務員	379 100.0	109 28.8	116 30.6	117 30.9	18 4.7	15 4.0	4 1.1	225 59.4	33 8.7	12 3.2	24 6.3	116 30.6	65 17.2	158 41.7	4 1.1	36 9.5	223 58.8
自営業・自由業	65 100.0	21 32.3	21 32.3	15 23.1	2 3.1	4 6.2	2 3.1	42 64.6	6 9.2	2 3.1	8 12.3	15 23.1	11 16.9	27 41.5	2 3.1	10 15.4	38 58.5
農林水産業	11 100.0	2 18.2	2 18.2	4 36.4	1 9.1	2 18.2	-	4 36.4	3 27.3	1 9.1	1 9.1	4 36.4	-	5 45.5	-	2 18.2	5 45.5
パート ・アルバイト	175 100.0	41 23.4	65 37.1	48 27.4	7 4.0	10 5.7	4 2.3	106 60.6	17 9.7	2 1.1	18 10.3	47 26.9	32 18.3	74 42.3	2 1.1	20 11.4	106 60.6
無職・家事専従	436 100.0	142 32.6	125 28.7	104 23.9	24 5.5	31 7.1	10 2.3	267 61.2	55 12.6	15 3.4	34 7.8	147 33.7	69 15.8	163 37.4	8 1.8	49 11.2	232 53.2
学生	69 100.0	18 26.1	23 33.3	23 33.3	1 1.4	4 5.8	-	41 59.4	5 7.2	4 5.8	1 1.4	20 29.0	9 13.0	35 50.7	-	5 7.2	44 63.8
その他	60 100.0	17 28.3	16 26.7	15 25.0	5 8.3	6 10.0	1 1.7	33 55.0	11 18.3	1 1.7	5 8.3	20 33.3	11 18.3	23 38.3	-	6 10.0	34 56.7

I そっとしておけば、部落差別は
自然になくなる

J 外国人住民は、もっと日本の文化に
とけ込む努力をするべきだ

	件数	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかわない	そう思わない	無回答	『(再掲)そう思う』	『(再掲)そう思わない』	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかわない	そう思わない	無回答	『(再掲)そう思う』	『(再掲)そう思わない』
全 体	1,215	123	142	287	231	411	21	265	642	148	291	521	114	113	28	439	227
	100.0	10.1	11.7	23.6	19.0	33.8	1.7	21.8	52.8	12.2	24.0	42.9	9.4	9.3	2.3	36.1	18.7
性別																	
男性	531	65	61	104	116	175	10	126	291	92	135	208	48	35	13	227	83
	100.0	12.2	11.5	19.6	21.8	33.0	1.9	23.7	54.8	17.3	25.4	39.2	9.0	6.6	2.4	42.7	15.6
女性	664	55	77	181	111	232	8	132	343	52	152	310	64	76	10	204	140
	100.0	8.3	11.6	27.3	16.7	34.9	1.2	19.9	51.7	7.8	22.9	46.7	9.6	11.4	1.5	30.7	21.1
年齢																	
20歳未満	44	3	2	5	5	29	-	5	34	3	8	13	8	12	-	11	20
	100.0	6.8	4.5	11.4	11.4	65.9	-	11.4	77.3	6.8	18.2	29.5	18.2	27.3	-	25.0	45.5
20歳代	99	14	7	19	23	35	1	21	58	3	20	43	14	19	-	23	33
	100.0	14.1	7.1	19.2	23.2	35.4	1.0	21.2	58.6	3.0	20.2	43.4	14.1	19.2	-	23.2	33.3
30歳代	118	5	19	28	24	40	2	24	64	5	19	56	17	20	1	24	37
	100.0	4.2	16.1	23.7	20.3	33.9	1.7	20.3	54.2	4.2	16.1	47.5	14.4	16.9	0.8	20.3	31.4
40歳代	202	16	13	68	31	73	1	29	104	20	46	90	23	22	1	66	45
	100.0	7.9	6.4	33.7	15.3	36.1	0.5	14.4	51.5	9.9	22.8	44.6	11.4	10.9	0.5	32.7	22.3
50歳代	187	7	18	54	44	62	2	25	106	17	36	106	14	13	1	53	27
	100.0	3.7	9.6	28.9	23.5	33.2	1.1	13.4	56.7	9.1	19.3	56.7	7.5	7.0	0.5	28.3	14.4
60歳代	247	28	31	51	58	78	1	59	136	41	61	110	18	14	3	102	32
	100.0	11.3	12.6	20.6	23.5	31.6	0.4	23.9	55.1	16.6	24.7	44.5	7.3	5.7	1.2	41.3	13.0
70歳代	203	28	37	40	29	66	3	65	95	42	68	61	14	10	8	110	24
	100.0	13.8	18.2	19.7	14.3	32.5	1.5	32.0	46.8	20.7	33.5	30.0	6.9	4.9	3.9	54.2	11.8
80歳以上	102	20	14	20	16	23	9	34	39	16	31	38	5	1	11	47	6
	100.0	19.6	13.7	19.6	15.7	22.5	8.8	33.3	38.2	15.7	30.4	37.3	4.9	1.0	10.8	46.1	5.9
職業																	
会社員・公務員	379	33	32	91	86	135	2	65	221	45	68	172	46	42	6	113	88
	100.0	8.7	8.4	24.0	22.7	35.6	0.5	17.2	58.3	11.9	17.9	45.4	12.1	11.1	1.6	29.8	23.2
自営業・自由業	65	8	7	15	12	21	2	15	33	9	16	30	4	5	1	25	9
	100.0	12.3	10.8	23.1	18.5	32.3	3.1	23.1	50.8	13.8	24.6	46.2	6.2	7.7	1.5	38.5	13.8
農林水産業	11	-	2	2	3	4	-	2	7	3	3	2	-	3	-	6	3
	100.0	-	18.2	18.2	27.3	36.4	-	18.2	63.6	27.3	27.3	18.2	-	27.3	-	54.5	27.3
パート・アルバイト	175	12	26	48	31	55	3	38	86	12	42	92	15	13	1	54	28
	100.0	6.9	14.9	27.4	17.7	31.4	1.7	21.7	49.1	6.9	24.0	52.6	8.6	7.4	0.6	30.9	16.0
無職・家事専従	436	52	57	107	73	138	9	109	211	64	121	175	32	30	14	185	62
	100.0	11.9	13.1	24.5	16.7	31.7	2.1	25.0	48.4	14.7	27.8	40.1	7.3	6.9	3.2	42.4	14.2
学生	69	9	7	9	8	36	-	16	44	7	15	21	12	14	-	22	26
	100.0	13.0	10.1	13.0	11.6	52.2	-	23.2	63.8	10.1	21.7	30.4	17.4	20.3	-	31.9	37.7
その他	60	7	7	13	15	17	1	14	32	5	21	25	2	5	2	26	7
	100.0	11.7	11.7	21.7	25.0	28.3	1.7	23.3	53.3	8.3	35.0	41.7	3.3	8.3	3.3	43.3	11.7

K 外国人は、仕事をする上で
少々待遇が悪くても仕方がない

L 子育ての間は、母親は
育児に専念するべきだ

	件数	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかわからない	そう思わない	無回答	『(再掲)そう思う』	『(再掲)そう思わない』	そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかわからない	そう思わない	無回答	『(再掲)そう思う』	『(再掲)そう思わない』
全 体	1,215 100.0	21 1.7	73 6.0	341 28.1	278 22.9	485 39.9	17 1.4	94 7.7	763 62.8	129 10.6	169 13.9	341 28.1	186 15.3	371 30.5	19 1.6	298 24.5	557 45.8
性別																	
男性	531 100.0	9 1.7	40 7.5	155 29.2	124 23.4	194 36.5	9 1.7	49 9.2	318 59.9	69 13.0	84 15.8	163 30.7	83 15.6	122 23.0	10 1.9	153 28.8	205 38.6
女性	664 100.0	10 1.5	32 4.8	182 27.4	151 22.7	284 42.8	5 0.8	42 6.3	435 65.5	54 8.1	83 12.5	175 26.4	102 15.4	244 36.7	6 0.9	137 20.6	346 52.1
年齢																	
20歳未満	44 100.0	1 2.3	4 9.1	9 20.5	13 29.5	17 38.6	-	5 11.4	30 68.2	3 6.8	4 9.1	12 27.3	10 22.7	15 34.1	-	7 15.9	25 56.8
20歳代	99 100.0	1 1.0	8 8.1	19 19.2	30 30.3	40 40.4	1 1.0	9 9.1	70 70.7	6 6.1	12 12.1	23 23.2	23 23.2	35 35.4	-	18 18.2	58 58.6
30歳代	118 100.0	2 1.7	4 3.4	32 27.1	31 26.3	48 40.7	1 0.8	6 5.1	79 66.9	5 4.2	11 9.3	28 23.7	18 15.3	55 46.6	1 0.8	16 13.6	73 61.9
40歳代	202 100.0	4 2.0	12 5.9	56 27.7	42 20.8	88 43.6	-	16 7.9	130 64.4	11 5.4	23 11.4	55 27.2	34 16.8	79 39.1	-	34 16.8	113 55.9
50歳代	187 100.0	-	12 6.4	59 31.6	40 21.4	75 40.1	1 0.5	12 6.4	115 61.5	6 3.2	20 10.7	58 31.0	36 19.3	66 35.3	1 0.5	26 13.9	102 54.5
60歳代	247 100.0	5 2.0	10 4.0	68 27.5	65 26.3	98 39.7	1 0.4	15 6.1	163 66.0	31 12.6	40 16.2	78 31.6	32 13.0	65 26.3	1 0.4	71 28.7	97 39.3
70歳代	203 100.0	4 2.0	10 4.9	62 30.5	45 22.2	80 39.4	2 1.0	14 6.9	125 61.6	41 20.2	41 20.2	58 28.6	23 11.3	36 17.7	4 2.0	82 40.4	59 29.1
80歳以上	102 100.0	2 2.0	13 12.7	33 32.4	11 10.8	34 33.3	9 8.8	15 14.7	45 44.1	22 21.6	18 17.6	27 26.5	9 8.8	17 16.7	9 8.8	40 39.2	26 25.5
職業																	
会社員・公務員	379 100.0	5 1.3	30 7.9	108 28.5	82 21.6	150 39.6	4 1.1	35 9.2	232 61.2	31 8.2	44 11.6	109 28.8	64 16.9	128 33.8	3 0.8	75 19.8	192 50.7
自営業・自由業	65 100.0	1 1.5	3 4.6	18 27.7	19 29.2	23 35.4	1 1.5	4 6.2	42 64.6	4 6.2	8 12.3	24 36.9	13 20.0	15 23.1	1 1.5	12 18.5	28 43.1
農林水産業	11 100.0	-	-	4 36.4	3 27.3	4 36.4	-	-	7 63.6	1 9.1	3 27.3	2 18.2	2 18.2	3 27.3	-	4 36.4	5 45.5
パート・アルバイト	175 100.0	1 0.6	7 4.0	41 23.4	44 25.1	81 46.3	1 0.6	8 4.6	125 71.4	7 4.0	14 8.0	47 26.9	29 16.6	77 44.0	1 0.6	21 12.0	106 60.6
無職・家事専従	436 100.0	10 2.3	22 5.0	133 30.5	93 21.3	171 39.2	7 1.6	32 7.3	264 60.6	71 16.3	74 17.0	118 27.1	53 12.2	110 25.2	10 2.3	145 33.3	163 37.4
学生	69 100.0	2 2.9	8 11.6	14 20.3	20 29.0	25 36.2	-	10 14.5	45 65.2	5 7.2	9 13.0	19 27.5	16 23.2	20 29.0	-	14 20.3	36 52.2
その他	60 100.0	-	3 5.0	20 33.3	13 21.7	24 40.0	-	3 5.0	37 61.7	8 13.3	13 21.7	16 26.7	8 13.3	15 25.0	-	21 35.0	23 38.3

M いじめは、いじめられる側にも
責任がある

N 障害のある児童生徒は、別の教室で
学習したほうがよい

	件数	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら と も い え な	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答	『 (再 掲) そう 思う 』	『 (再 掲) そう 思 わ な い 』	そう 思う	そ ど ち ら か と い え ば	い ど ち ら と も い え な	そ ど ち ら か と い え ば	そ う 思 わ な い	無 回 答	『 (再 掲) そう 思う 』	『 (再 掲) そう 思 わ な い 』
全 体	1,215 100.0	72 5.9	165 13.6	395 32.5	203 16.7	361 29.7	19 1.6	237 19.5	564 46.4	54 4.4	114 9.4	494 40.7	215 17.7	320 26.3	18 1.5	168 13.8	535 44.0
性別																	
男性	531 100.0	31 5.8	90 16.9	171 32.2	87 16.4	144 27.1	8 1.5	121 22.8	231 43.5	28 5.3	58 10.9	208 39.2	103 19.4	125 23.5	9 1.7	86 16.2	228 42.9
女性	664 100.0	37 5.6	75 11.3	220 33.1	113 17.0	212 31.9	7 1.1	112 16.9	325 48.9	25 3.8	54 8.1	281 42.3	108 16.3	190 28.6	6 0.9	79 11.9	298 44.9
年齢																	
20歳未満	44 100.0	5 11.4	10 22.7	8 18.2	6 13.6	15 34.1	-	15 34.1	21 47.7	3 6.8	5 11.4	18 40.9	7 15.9	11 25.0	-	8 18.2	18 40.9
20歳代	99 100.0	7 7.1	18 18.2	31 31.3	16 16.2	27 27.3	-	25 25.3	43 43.4	3 3.0	15 15.2	42 42.4	19 19.2	20 20.2	-	18 18.2	39 39.4
30歳代	118 100.0	2 1.7	15 12.7	51 43.2	20 16.9	29 24.6	1 0.8	17 14.4	49 41.5	5 4.2	8 6.8	59 50.0	18 15.3	26 22.0	2 1.7	13 11.0	44 37.3
40歳代	202 100.0	7 3.5	24 11.9	70 34.7	39 19.3	60 29.7	2 1.0	31 15.3	99 49.0	9 4.5	22 10.9	93 46.0	34 16.8	44 21.8	-	31 15.3	78 38.6
50歳代	187 100.0	7 3.7	23 12.3	62 33.2	35 18.7	59 31.6	1 0.5	30 16.0	94 50.3	2 1.1	11 5.9	90 48.1	35 18.7	48 25.7	1 0.5	13 7.0	83 44.4
60歳代	247 100.0	16 6.5	21 8.5	83 33.6	46 18.6	80 32.4	1 0.4	37 15.0	126 51.0	10 4.0	22 8.9	90 36.4	51 20.6	73 29.6	1 0.4	32 13.0	124 50.2
70歳代	203 100.0	16 7.9	36 17.7	53 26.1	27 13.3	69 34.0	2 1.0	52 25.6	96 47.3	13 6.4	21 10.3	67 33.0	38 18.7	61 30.0	3 1.5	34 16.7	99 48.8
80歳以上	102 100.0	9 8.8	18 17.6	35 34.3	13 12.7	19 18.6	8 7.8	27 26.5	32 31.4	8 7.8	9 8.8	31 30.4	11 10.8	34 33.3	9 8.8	17 16.7	45 44.1
職業																	
会社員・公務員	379 100.0	19 5.0	62 16.4	126 33.2	62 16.4	107 28.2	3 0.8	81 21.4	169 44.6	12 3.2	30 7.9	183 48.3	72 19.0	79 20.8	3 0.8	42 11.1	151 39.8
自営業・自由業	65 100.0	3 4.6	12 18.5	25 38.5	11 16.9	12 18.5	2 3.1	15 23.1	23 35.4	3 4.6	10 15.4	24 36.9	11 16.9	16 24.6	1 1.5	13 20.0	27 41.5
農林水産業	11 100.0	-	-	4 36.4	2 18.2	5 45.5	-	-	7 63.6	2 18.2	1 9.1	5 45.5	1 9.1	2 18.2	-	3 27.3	3 27.3
パート ・アルバイト	175 100.0	7 4.0	12 6.9	63 36.0	37 21.1	54 30.9	2 1.1	19 10.9	91 52.0	5 2.9	16 9.1	75 42.9	32 18.3	45 25.7	2 1.1	21 12.0	77 44.0
無職・家事専従	436 100.0	30 6.9	55 12.6	138 31.7	70 16.1	136 31.2	7 1.6	85 19.5	206 47.2	26 6.0	42 9.6	156 35.8	69 15.8	135 31.0	8 1.8	68 15.6	204 46.8
学生	69 100.0	7 10.1	13 18.8	19 27.5	11 15.9	19 27.5	-	20 29.0	30 43.5	3 4.3	10 14.5	27 39.1	12 17.4	17 24.6	-	13 18.8	29 42.0
その他	60 100.0	4 6.7	9 15.0	19 31.7	7 11.7	20 33.3	1 1.7	13 21.7	27 45.0	2 3.3	4 6.7	20 33.3	13 21.7	21 35.0	-	6 10.0	34 56.7

○ 障害者への社会保障制度や支援は十分に行き届いている

	件数	そう思う	どちらかといえ そう思う	どちらともい えない	どちらかとい えそう思わな い	そう思わな い	無回答	『そう思う』 (再掲)	『そう思わな い』(再掲)
全 体	1,215 100.0	27 2.2	92 7.6	409 33.7	321 26.4	347 28.6	19 1.6	119 9.8	668 55.0
性別									
男性	531 100.0	9 1.7	34 6.4	187 35.2	141 26.6	152 28.6	8 1.5	43 8.1	293 55.2
女性	664 100.0	15 2.3	54 8.1	220 33.1	176 26.5	191 28.8	8 1.2	69 10.4	367 55.3
年齢									
20歳未満	44 100.0	-	2 4.5	17 38.6	13 29.5	12 27.3	-	2 4.5	25 56.8
20歳代	99 100.0	-	6 6.1	31 31.3	27 27.3	35 35.4	-	6 6.1	62 62.6
30歳代	118 100.0	-	1 0.8	45 38.1	32 27.1	40 33.9	-	1 0.8	72 61.0
40歳代	202 100.0	2 1.0	9 4.5	72 35.6	57 28.2	61 30.2	1 0.5	11 5.4	118 58.4
50歳代	187 100.0	1 0.5	15 8.0	76 40.6	43 23.0	51 27.3	1 0.5	16 8.6	94 50.3
60歳代	247 100.0	9 3.6	17 6.9	71 28.7	76 30.8	73 29.6	1 0.4	26 10.5	149 60.3
70歳代	203 100.0	10 4.9	27 13.3	59 29.1	50 24.6	52 25.6	5 2.5	37 18.2	102 50.2
80歳以上	102 100.0	3 2.9	12 11.8	36 35.3	22 21.6	20 19.6	9 8.8	15 14.7	42 41.2
職業									
会社員・公務員	379 100.0	2 0.5	21 5.5	139 36.7	103 27.2	112 29.6	2 0.5	23 6.1	215 56.7
自営業・自由業	65 100.0	3 4.6	3 4.6	23 35.4	14 21.5	21 32.3	1 1.5	6 9.2	35 53.8
農林水産業	11 100.0	-	-	2 18.2	5 45.5	4 36.4	-	-	9 81.8
パート ・アルバイト	175 100.0	3 1.7	11 6.3	59 33.7	51 29.1	49 28.0	2 1.1	14 8.0	100 57.1
無職・家事専従	436 100.0	14 3.2	46 10.6	139 31.9	112 25.7	115 26.4	10 2.3	60 13.8	227 52.1
学生	69 100.0	-	3 4.3	24 34.8	18 26.1	24 34.8	-	3 4.3	42 60.9
その他	60 100.0	4 6.7	5 8.3	18 30.0	14 23.3	19 31.7	-	9 15.0	33 55.5

人権に関する講演会等への参加状況（問 24：P.79 参照）別でみると、「A」「B」「D」「G」では『そう思う』が参加経験者で高く、それらと「C」を除くすべての項目では『そう思わない』が参加経験者で高くなっています。

(文中記号)

A 差別は、人間として最も恥すべき行為の一つである B 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある

C 人権や権利ばかり主張して、他人の迷惑を考えない人が増えている

D 誰もが自分の人権について、もっと学ぶ機会を持つべきだ

G 部落差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題にもプラスになる

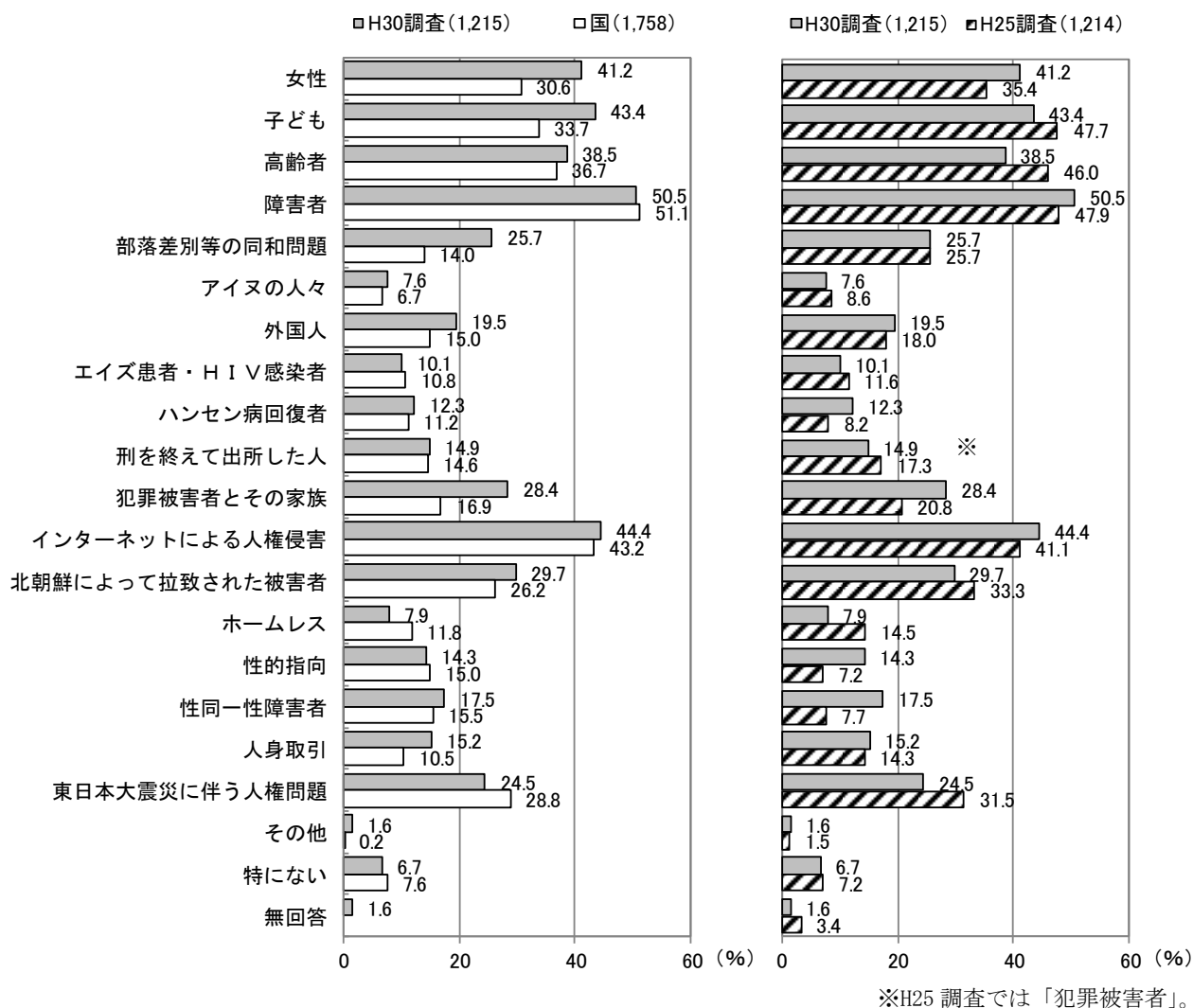
問5 人権や差別をめぐる考え方についての意識

		A 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである				B 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある				C 人権や権利ばかり主張して、他人の迷惑を考えない人が増えている			
		思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答
問24 人権に関する講演会等への参加状況	件数												
全 体	1,215 100.0	1,109 91.3	76 6.3	14 1.2	16 1.3	1,086 89.4	92 7.6	15 1.2	22 1.8	882 72.6	261 21.5	53 4.4	19 1.6
参加したことがある	210 100.0	202 96.2	7 3.3	1 0.5	-	193 91.9	14 6.7	1 0.5	2 1.0	152 72.4	44 21.0	14 6.7	-
参加したことはない	939 100.0	856 91.2	63 6.7	13 1.4	7 0.7	842 89.7	74 7.9	14 1.5	9 1.0	693 73.8	202 21.5	35 3.7	9 1.0
		D 誰もが自分の人権について、もっと学ぶ機会を持つべきだ				E 人権問題とは、差別を受ける人の問題であって、自分には関係ない				F 部落差別はいけないうたが、私とは関係のない話だ			
		思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答
全 体	1,215 100.0	960 79.0	199 16.4	36 3.0	20 1.6	73 6.0	192 15.8	922 75.9	28 2.3	235 19.3	325 26.7	628 51.7	27 2.2
参加したことがある	210 100.0	186 88.6	19 9.0	5 2.4	-	5 2.4	20 9.5	183 87.1	2 1.0	20 9.5	43 20.5	145 69.0	2 1.0
参加したことはない	939 100.0	730 77.7	169 18.0	30 3.2	10 1.1	62 6.6	155 16.5	708 75.4	14 1.5	203 21.6	266 28.3	458 48.8	12 1.3
		G 部落差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題にもプラスになる				H 同和地区の人には、差別されるだけの理由がある				I そっとしておけば、部落差別は自然になくなる			
		思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答
全 体	1,215 100.0	730 60.1	329 27.1	131 10.8	25 2.1	133 10.9	372 30.6	690 56.8	20 1.6	265 21.8	287 23.6	642 52.8	21 1.7
参加したことがある	210 100.0	147 70.0	34 16.2	26 12.4	3 1.4	16 7.6	44 21.0	150 71.4	-	42 20.0	41 19.5	127 60.5	-
参加したことはない	939 100.0	547 58.3	283 30.1	97 10.3	12 1.3	111 11.8	309 32.9	508 54.1	11 1.2	211 22.5	231 24.6	486 51.8	11 1.2
		J 外国人住民は、もっと日本の文化にとけ込む努力をするべきだ				K 外国人は、仕事をする上で少々待遇が悪くても仕方がない				L 子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ			
		思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答
全 体	1,215 100.0	439 36.1	521 42.9	227 18.7	28 2.3	94 7.7	341 28.1	763 62.8	17 1.4	298 24.5	341 28.1	557 45.8	19 1.6
参加したことがある	210 100.0	64 30.5	95 45.2	51 24.3	-	9 4.3	47 22.4	154 73.3	-	48 22.9	54 25.7	107 51.0	1 0.5
参加したことはない	939 100.0	351 37.4	400 42.6	173 18.4	15 1.6	79 8.4	273 29.1	579 61.7	8 0.9	230 24.5	271 28.9	430 45.8	8 0.9
		M いじめは、いじめられる側にも責任がある				N 障害のある児童生徒は、別の教室で学習したほうがよい				O 障害者への社会保障制度や支援は十分に行き届いている			
		思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答	思 うそ	えとど なもち	い思 わそ	無回答
全 体	1,215 100.0	237 19.5	395 32.5	564 46.4	19 1.6	168 13.8	494 40.7	535 44.0	18 1.5	119 9.8	409 33.7	668 55.0	19 1.6
参加したことがある	210 100.0	28 13.3	51 24.3	130 61.9	1 0.5	23 11.0	70 33.3	117 55.7	-	16 7.6	55 26.2	138 65.7	1 0.5
参加したことはない	939 100.0	193 20.6	329 35.0	409 43.6	8 0.9	140 14.9	399 42.5	391 41.6	9 1.0	95 10.1	333 35.5	502 53.5	9 1.0

8 人権問題への関心

問6 日本における人権問題について、あなたの関心があるものはどれですか。(〇はすべて)

日本の人権問題で関心があるものは、「障害者」が約5割と最も高く、次いで「インターネットによる人権侵害」、「子ども」、「女性」、「高齢者」が高くなっています。



国の調査と比較すると、「部落差別等の同和問題」「犯罪被害者とその家族」「女性」「子ども」は市が国より約10ポイント高くなっています。

前回調査と比較すると、「性同一性障害者」が約10ポイント増加しているほか、「犯罪被害者とその家族」「性的指向」「女性」が5ポイント以上増加しています。一方、「高齢者」「東日本大震災に伴う人権問題」「ホームレス」が5ポイント以上減少しています。

問6 人権問題への関心

	件数	女性	子ども	高齢者	障害者	部落差別等の同和問題	アイヌの人々	外国人	染者 エイズ患者・HIV感	ハンセン病回復者	刑を終えて出所した人
全 体	1,215 100.0	501 41.2	527 43.4	468 38.5	614 50.5	312 25.7	92 7.6	237 19.5	123 10.1	150 12.3	181 14.9

性別

男性	531 100.0	144 27.1	189 35.6	184 34.7	274 51.6	157 29.6	55 10.4	125 23.5	69 13.0	69 13.0	90 16.9
女性	664 100.0	350 52.7	333 50.2	277 41.7	336 50.6	149 22.4	35 5.3	108 16.3	51 7.7	77 11.6	85 12.8

年齢

20歳未満	44 100.0	19 43.2	11 25.0	7 15.9	19 43.2	10 22.7	3 6.8	9 20.5	6 13.6	3 6.8	5 11.4
20歳代	99 100.0	52 52.5	37 37.4	19 19.2	43 43.4	14 14.1	3 3.0	25 25.3	8 8.1	6 6.1	16 16.2
30歳代	118 100.0	67 56.8	70 59.3	28 23.7	55 46.6	29 24.6	3 2.5	28 23.7	15 12.7	4 3.4	20 16.9
40歳代	202 100.0	100 49.5	98 48.5	56 27.7	93 46.0	46 22.8	12 5.9	43 21.3	16 7.9	25 12.4	28 13.9
50歳代	187 100.0	75 40.1	84 44.9	71 38.0	107 57.2	48 25.7	10 5.3	37 19.8	21 11.2	27 14.4	31 16.6
60歳代	247 100.0	99 40.1	114 46.2	122 49.4	148 59.9	70 28.3	28 11.3	42 17.0	30 12.1	38 15.4	36 14.6
70歳代	203 100.0	58 28.6	84 41.4	106 52.2	97 47.8	61 30.0	25 12.3	36 17.7	18 8.9	31 15.3	30 14.8
80歳以上	102 100.0	26 25.5	27 26.5	55 53.9	49 48.0	30 29.4	6 5.9	14 13.7	6 5.9	14 13.7	10 9.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	161 42.5	163 43.0	114 30.1	189 49.9	106 28.0	30 7.9	84 22.2	50 13.2	45 11.9	70 18.5
自営業・自由業	65 100.0	27 41.5	35 53.8	30 46.2	36 55.4	20 30.8	11 16.9	19 29.2	9 13.8	10 15.4	12 18.5
農林水産業	11 100.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	5 45.5	3 27.3	- -	1 9.1	1 9.1	- -	1 9.1
パート ・アルバイト	175 100.0	90 51.4	85 48.6	64 36.6	92 52.6	42 24.0	6 3.4	35 20.0	11 6.3	14 8.0	18 10.3
無職・家事専従	436 100.0	173 39.7	195 44.7	214 49.1	225 51.6	112 25.7	36 8.3	68 15.6	38 8.7	67 15.4	61 14.0
学生	69 100.0	28 40.6	19 27.5	14 20.3	29 42.0	9 13.0	2 2.9	15 21.7	7 10.1	4 5.8	7 10.1
その他	60 100.0	17 28.3	23 38.3	23 38.3	34 56.7	15 25.0	4 6.7	11 18.3	3 5.0	8 13.3	8 13.3

性別でみると、「女性」「子ども」は女性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「女性」「子ども」「性同一性障害者」は30歳代で、「性的指向」は30歳代以下で、「障害者」は60歳代で、「高齢者」「北朝鮮当局によって拉致された被害者」は60歳代以上でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「女性」はパート・アルバイトで、「高齢者」「北朝鮮当局によって拉致された被害者」は無職・家事専従で、「アイヌの人々」は自営業・自由業で、「性的指向」「性同一性障害者」は会社員・公務員及び学生でそれぞれ高くなっています。

	件数	犯罪被害者とその家族	インターネットによる人権侵害	北朝鮮当局によって拉致された被害者	ホームレス	性的指向（異性愛、同性愛、両性愛）	性同一性障害者	強制的労働等を目的とした人身取引	人身取引（性的搾取、	東日本大震災に伴う人権問題	その他	特になし	無回答
全 体	1,215 100.0	345 28.4	539 44.4	361 29.7	96 7.9	174 14.3	213 17.5	185 15.2	298 24.5	19 1.6	81 6.7	20 1.6	

性別

男性	531 100.0	152 28.6	220 41.4	158 29.8	49 9.2	67 12.6	88 16.6	89 16.8	133 25.0	9 1.7	47 8.9	6 1.1
女性	664 100.0	187 28.2	313 47.1	195 29.4	44 6.6	106 16.0	123 18.5	92 13.9	161 24.2	10 1.5	33 5.0	10 1.5

年齢

20歳未満	44 100.0	8 18.2	18 40.9	10 22.7	5 11.4	15 34.1	14 31.8	7 15.9	10 22.7	1 2.3	5 11.4	1 2.3
20歳代	99 100.0	26 26.3	42 42.4	16 16.2	11 11.1	25 25.3	22 22.2	8 8.1	20 20.2	4 4.0	9 9.1	- -
30歳代	118 100.0	31 26.3	63 53.4	17 14.4	8 6.8	30 25.4	37 31.4	17 14.4	32 27.1	- -	8 6.8	- -
40歳代	202 100.0	62 30.7	106 52.5	42 20.8	10 5.0	39 19.3	45 22.3	34 16.8	46 22.8	4 2.0	12 5.9	- -
50歳代	187 100.0	59 31.6	94 50.3	37 19.8	12 6.4	22 11.8	36 19.3	24 12.8	43 23.0	5 2.7	12 6.4	1 0.5
60歳代	247 100.0	74 30.0	121 49.0	101 40.9	24 9.7	27 10.9	34 13.8	41 16.6	69 27.9	2 0.8	15 6.1	3 1.2
70歳代	203 100.0	66 32.5	72 35.5	90 44.3	19 9.4	10 4.9	16 7.9	37 18.2	59 29.1	2 1.0	12 5.9	6 3.0
80歳以上	102 100.0	17 16.7	20 19.6	44 43.1	6 5.9	5 4.9	7 6.9	16 15.7	18 17.6	1 1.0	6 5.9	6 5.9

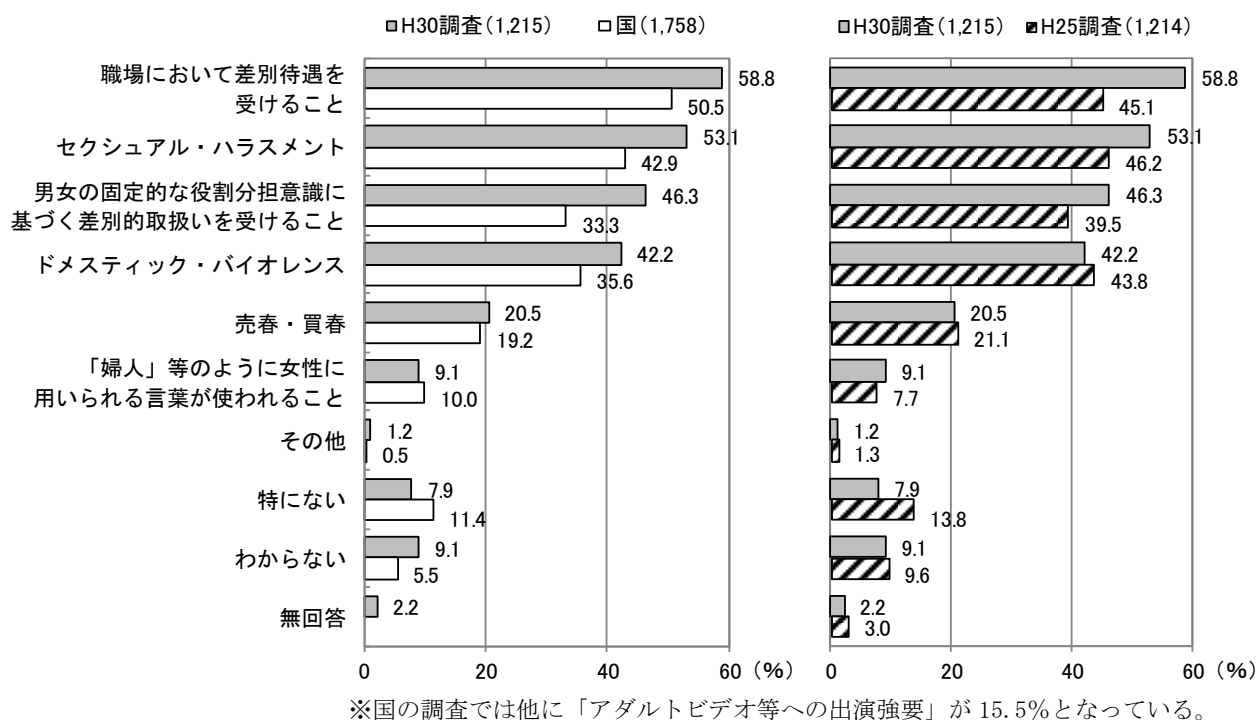
職業

会社員・公務員	379 100.0	113 29.8	190 50.1	82 21.6	30 7.9	74 19.5	92 24.3	56 14.8	84 22.2	6 1.6	26 6.9	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	20 30.8	25 38.5	24 36.9	9 13.8	11 16.9	14 21.5	14 21.5	17 26.2	1 1.5	4 6.2	2 3.1
農林水産業	11 100.0	1 9.1	3 27.3	2 18.2	- -	- -	- -	- -	1 9.1	- -	1 9.1	1 9.1
パート・アルバイト	175 100.0	49 28.0	88 50.3	38 21.7	12 6.9	21 12.0	25 14.3	26 14.9	42 24.0	3 1.7	8 4.6	1 0.6
無職・家事専従	436 100.0	122 28.0	176 40.4	176 40.4	33 7.6	41 9.4	55 12.6	68 15.6	118 27.1	6 1.4	26 6.0	10 2.3
学生	69 100.0	10 14.5	27 39.1	11 15.9	7 10.1	18 26.1	17 24.6	6 8.7	13 18.8	1 1.4	9 13.0	- -
その他	60 100.0	23 38.3	22 36.7	20 33.3	3 5.0	8 13.3	6 10.0	12 20.0	19 31.7	1 1.7	5 8.3	- -

9 女性に関する人権問題

問7 あなたは、女性に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(○はすべて)

女性に関して起きていると思う人権問題は、「職場において差別待遇（女性が管理職になりにくい等）を受けること」（58.8%）が最も高く、次いで「セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）」（53.1%）、「男女の固定的な役割分担意識（「家事は女性」等）に基づく差別的取扱いを受けること」（46.3%）、「ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）」（42.2%）、「売春・買春」（20.5%）が高くなっています。



国の調査と比較すると、「セクシュアル・ハラスメント」「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」は市が国より10ポイント以上高くなっています。

前回調査と比較すると、「職場において差別待遇を受けること」は約14ポイント、「セクシュアル・ハラスメント」「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」は約7ポイントそれぞれ増加しています。

問7 女性に関する人権問題

	件数	職場において差別待遇を受けること（女性を管理職に就かせること）	性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）	（「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」）
全 体	1,215 100.0	714 58.8	645 53.1	562 46.3	513 42.2	249 20.5	110 9.1	15 1.2	96 7.9	111 9.1	27 2.2	
性別												
男性	531 100.0	296 55.7	299 56.3	197 37.1	200 37.7	116 21.8	33 6.2	5 0.9	47 8.9	61 11.5	11 2.1	
女性	664 100.0	408 61.4	339 51.1	357 53.8	307 46.2	130 19.6	72 10.8	10 1.5	46 6.9	48 7.2	12 1.8	
年齢												
20歳未満	44 100.0	24 54.5	28 63.6	20 45.5	20 45.5	9 20.5	3 6.8	2 4.5	-	7 15.9	1 2.3	
20歳代	99 100.0	67 67.7	55 55.6	51 51.5	34 34.3	17 17.2	11 11.1	-	6 6.1	7 7.1	-	
30歳代	118 100.0	89 75.4	78 66.1	77 65.3	64 54.2	31 26.3	17 14.4	5 4.2	6 5.1	3 2.5	-	
40歳代	202 100.0	125 61.9	127 62.9	108 53.5	89 44.1	38 18.8	20 9.9	2 1.0	9 4.5	13 6.4	-	
50歳代	187 100.0	110 58.8	96 51.3	81 43.3	82 43.9	35 18.7	18 9.6	2 1.1	14 7.5	17 9.1	-	
60歳代	247 100.0	150 60.7	139 56.3	104 42.1	119 48.2	61 24.7	19 7.7	1 0.4	20 8.1	25 10.1	4 1.6	
70歳代	203 100.0	107 52.7	92 45.3	80 39.4	81 39.9	41 20.2	12 5.9	2 1.0	23 11.3	21 10.3	10 4.9	
80歳以上	102 100.0	37 36.3	27 26.5	38 37.3	21 20.6	16 15.7	8 7.8	1 1.0	15 14.7	16 15.7	9 8.8	
職業												
会社員・公務員	379 100.0	227 59.9	220 58.0	184 48.5	161 42.5	82 21.6	38 10.0	6 1.6	26 6.9	25 6.6	3 0.8	
自営業・自由業	65 100.0	42 64.6	36 55.4	35 53.8	29 44.6	22 33.8	7 10.8	1 1.5	-	6 9.2	3 4.6	
農林水産業	11 100.0	4 36.4	4 36.4	2 18.2	3 27.3	2 18.2	-	-	1 9.1	3 27.3	1 9.1	
パート・アルバイト	175 100.0	119 68.0	98 56.0	96 54.9	83 47.4	34 19.4	15 8.6	3 1.7	11 6.3	13 7.4	1 0.6	
無職・家事専従	436 100.0	242 55.5	203 46.6	188 43.1	186 42.7	86 19.7	39 8.9	3 0.7	48 11.0	44 10.1	15 3.4	
学生	69 100.0	40 58.0	42 60.9	28 40.6	24 34.8	10 14.5	5 7.2	2 2.9	2 2.9	9 13.0	-	
その他	60 100.0	29 48.3	33 55.0	23 38.3	20 33.3	9 15.0	3 5.0	-	4 6.7	10 16.7	1 1.7	

性別でみると、「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」「ドメスティック・バイオレンス」は女性の方が高くなっています。

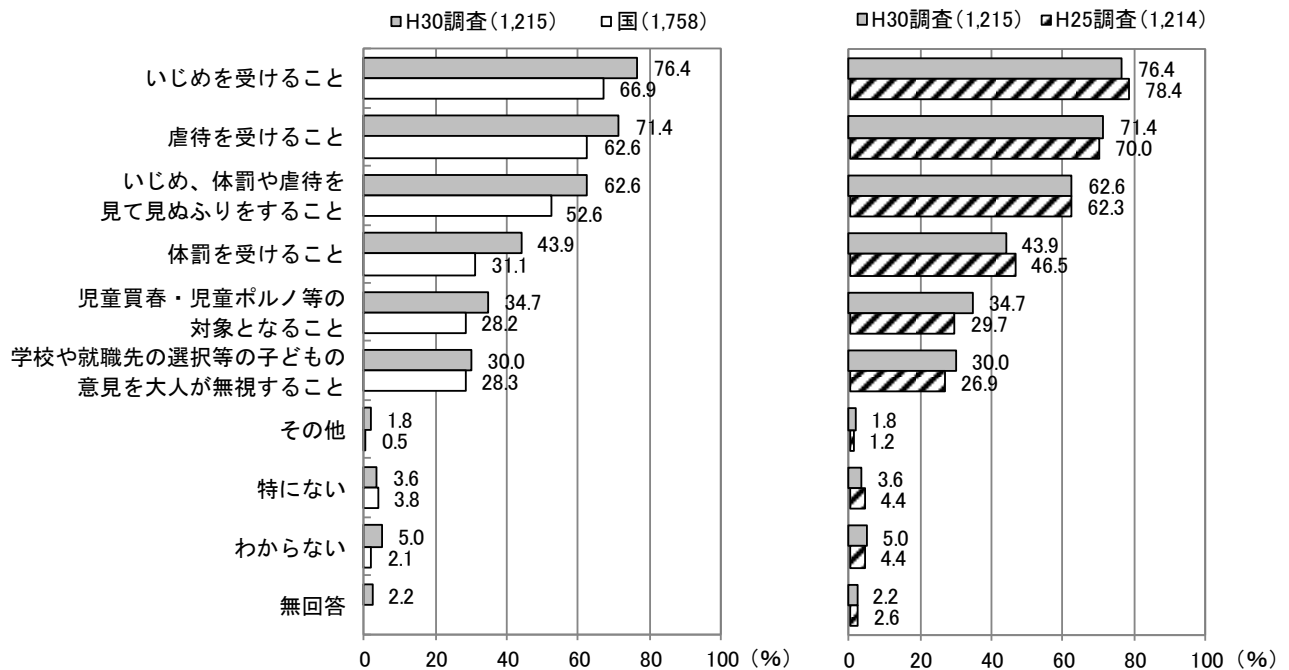
年齢別でみると、「セクシュアル・ハラスメント」は20歳未満・30歳代・40歳代で、「職場において差別待遇を受けること」「男女の固定的な役割分担意識に基づく差別的取扱いを受けること」「ドメスティック・バイオレンス」は30歳代でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「売春・買春」は自営業・自由業で問題視する割合が高くなっています。

10 子どもに関する人権問題

問8 あなたは、子どもに関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(○はすべて)

子どもに関して起きていると思う人権問題は、「いじめを受けること」(76.4%)が最も高く、次いで「虐待を受けること」(71.4%)、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること」(62.6%)、「体罰を受けること」(43.9%)、「児童買春・児童ポルノ等の対象となること」(34.7%)が高くなっています。



国の調査と比較すると、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをすること」「体罰を受けること」は市が国より10ポイント以上高くなっています。

前回調査と比較すると、「児童買春・児童ポルノ等の対象となること」は5ポイント増加しています。

問8 子どもに関する人権問題

	件数	いじめを受けること	虐待を受けること	いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする	体罰を受けること	児童買春・児童ポルノ等の対象となること	学校や就職先の選択等の子どもの意見について、大人がその意見を見無視すること	その他	特にな	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	928 76.4	868 71.4	761 62.6	533 43.9	422 34.7	365 30.0	22 1.8	44 3.6	61 5.0	27 2.2
性別											
男性	531 100.0	403 75.9	364 68.5	309 58.2	217 40.9	172 32.4	156 29.4	9 1.7	24 4.5	29 5.5	11 2.1
女性	664 100.0	515 77.6	495 74.5	444 66.9	310 46.7	245 36.9	205 30.9	12 1.8	16 2.4	29 4.4	13 2.0
年齢											
20歳未満	44 100.0	31 70.5	28 63.6	26 59.1	21 47.7	10 22.7	19 43.2	1 2.3	1 2.3	3 6.8	2 4.5
20歳代	99 100.0	73 73.7	71 71.7	60 60.6	44 44.4	26 26.3	37 37.4	4 4.0	7 7.1	4 4.0	1 1.0
30歳代	118 100.0	101 85.6	97 82.2	81 68.6	59 50.0	50 42.4	46 39.0	2 1.7	4 3.4	2 1.7	-
40歳代	202 100.0	157 77.7	153 75.7	132 65.3	87 43.1	90 44.6	56 27.7	1 0.5	6 3.0	6 3.0	-
50歳代	187 100.0	142 75.9	143 76.5	125 66.8	75 40.1	55 29.4	52 27.8	4 2.1	6 3.2	5 2.7	-
60歳代	247 100.0	205 83.0	186 75.3	164 66.4	122 49.4	102 41.3	74 30.0	5 2.0	6 2.4	11 4.5	3 1.2
70歳代	203 100.0	147 72.4	132 65.0	126 62.1	87 42.9	67 33.0	58 28.6	4 2.0	8 3.9	15 7.4	11 5.4
80歳以上	102 100.0	68 66.7	53 52.0	44 43.1	34 33.3	20 19.6	21 20.6	1 1.0	4 3.9	12 11.8	8 7.8
職業											
会社員・公務員	379 100.0	302 79.7	285 75.2	238 62.8	153 40.4	117 30.9	124 32.7	11 2.9	14 3.7	10 2.6	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	50 76.9	49 75.4	49 75.4	32 49.2	34 52.3	26 40.0	1 1.5	3 4.6	1 1.5	2 3.1
農林水産業	11 100.0	8 72.7	7 63.6	5 45.5	3 27.3	3 27.3	2 18.2	-	-	2 18.2	1 9.1
パート・アルバイト	175 100.0	137 78.3	136 77.7	115 65.7	87 49.7	72 41.1	49 28.0	2 1.1	6 3.4	7 4.0	1 0.6
無職・家事専従	436 100.0	325 74.5	292 67.0	267 61.2	194 44.5	152 34.9	120 27.5	6 1.4	14 3.2	29 6.7	17 3.9
学生	69 100.0	48 69.6	42 60.9	38 55.1	33 47.8	17 24.6	25 36.2	1 1.4	4 5.8	4 5.8	1 1.4
その他	60 100.0	45 75.0	48 80.0	38 63.3	26 43.3	21 35.0	14 23.3	-	1 1.7	6 10.0	-

性別でみると、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする」は女性で高くなっています。

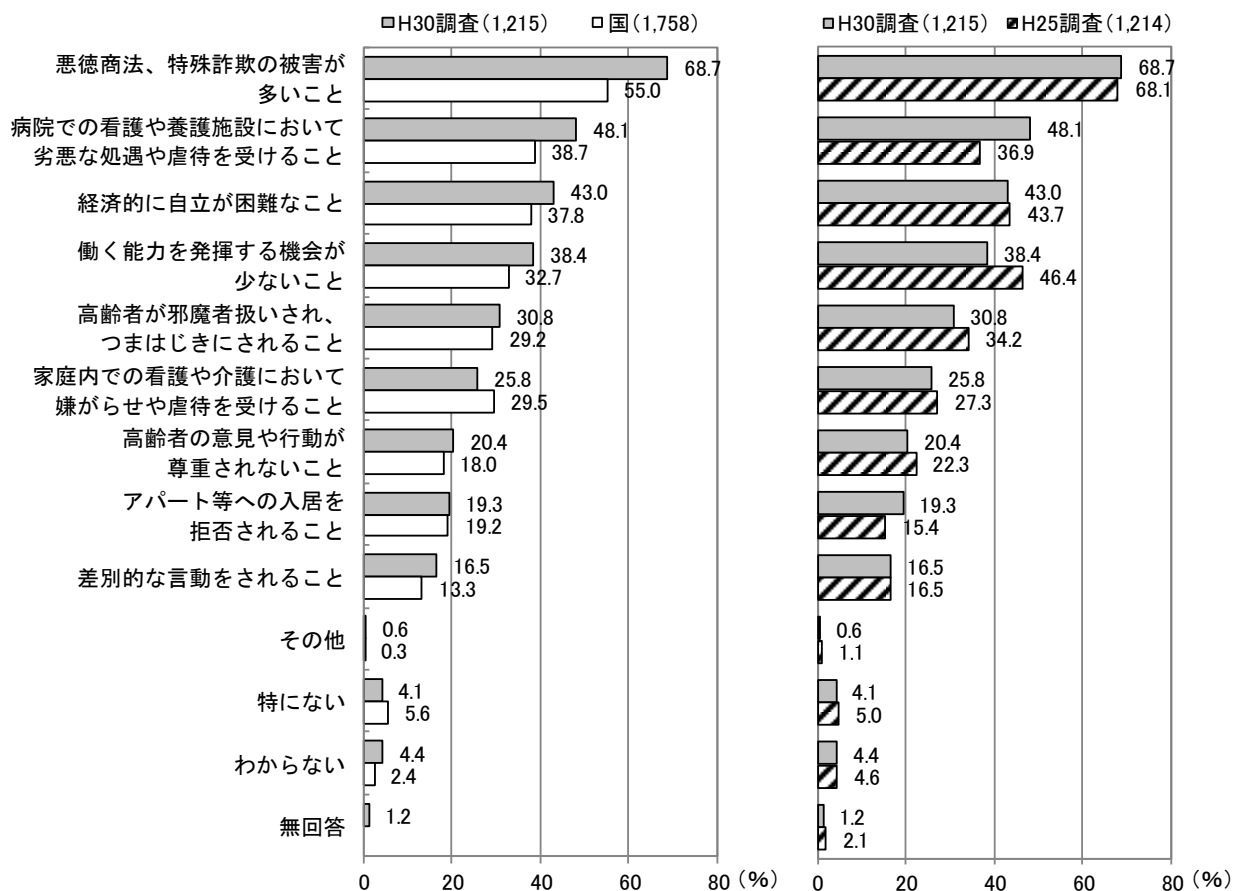
年齢別でみると、「虐待を受けること」は30歳代で、「児童買春・児童ポルノ等の対象となること」は40歳代で、「学校や就職先の選択等の子どもの意見について、大人がその意見を見無視すること」は20歳未満でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「いじめ、体罰や虐待を見て見ぬふりをする」「児童買春・児童ポルノ等の対象となること」「学校や就職先の選択等の子どもの意見について、大人がその意見を見無視すること」は自営業・自由業で問題視する割合が高くなっています。

11 高齢者に関する人権問題

問9 あなたは、高齢者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(○はすべて)

高齢者に関して起きていると思う人権問題は、「悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと」(68.7%)が最も高く、次いで「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」(48.1%)、「経済的に自立が困難なこと」(43.0%)、「働く能力を発揮する機会が少ないこと」(38.4%)、「高齢者が邪魔者扱いされ、つまはじきにされること」(30.8%)が高くなっています。



国の調査と比較すると、「悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと」は市が国より約14ポイント高く、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」は国より約9ポイント高くなっています。

前回調査と比較すると、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」は約11ポイント増加し、「働く能力を発揮する機会が少ないこと」は8ポイント減少しています。

問9 高齢者に関する人権問題

件数	悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと	や虐待を受けること	設において劣悪な処遇	病院での看護や養護施設	経済的に自立が困難なこと	働く能力を発揮する機会が少ないこと	高齢者が邪魔者扱いされ、つまはじきにされること	待において嫌がらせや虐待を受けること	家庭内での看護や介護	尊重されないこと	高齢者の意見や行動が	拒否されること	アパート等への入居を	差別的な言動をされること	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	835 68.7	585 48.1	522 43.0	466 38.4	374 30.8	313 25.8	248 20.4	234 19.3	200 16.5	7 0.6	50 4.1	54 4.4	14 1.2				

性別

男性	531 100.0	345 65.0	222 41.8	216 40.7	193 36.3	166 31.3	110 20.7	103 19.4	80 15.1	85 16.0	2 0.4	33 6.2	27 5.1	3 0.6
女性	664 100.0	481 72.4	358 53.9	298 44.9	266 40.1	203 30.6	201 30.3	142 21.4	151 22.7	111 16.7	5 0.8	16 2.4	25 3.8	7 1.1

年齢

20歳未満	44 100.0	29 65.9	11 25.0	6 13.6	14 31.8	17 38.6	9 20.5	4 9.1	2 4.5	6 13.6	-	1 2.3	5 11.4	-
20歳代	99 100.0	62 62.6	52 52.5	39 39.4	27 27.3	29 29.3	34 34.3	15 15.2	12 12.1	13 13.1	1 1.0	9 9.1	11 11.1	-
30歳代	118 100.0	77 65.3	63 53.4	50 42.4	41 34.7	52 44.1	46 39.0	24 20.3	19 16.1	19 16.1	-	5 4.2	4 3.4	-
40歳代	202 100.0	140 69.3	112 55.4	95 47.0	85 42.1	62 30.7	59 29.2	28 13.9	45 22.3	26 12.9	-	5 2.5	9 4.5	1 0.5
50歳代	187 100.0	138 73.8	102 54.5	100 53.5	81 43.3	50 26.7	49 26.2	34 18.2	50 26.7	28 15.0	2 1.1	5 2.7	5 2.7	-
60歳代	247 100.0	189 76.5	135 54.7	114 46.2	113 45.7	78 31.6	58 23.5	63 25.5	56 22.7	48 19.4	1 0.4	4 1.6	10 4.0	1 0.4
70歳代	203 100.0	134 66.0	85 41.9	75 36.9	69 34.0	65 32.0	40 19.7	56 27.6	29 14.3	47 23.2	2 1.0	11 5.4	6 3.0	3 1.5
80歳以上	102 100.0	61 59.8	22 21.6	39 38.2	34 33.3	17 16.7	17 16.7	23 22.5	20 19.6	11 10.8	1 1.0	9 8.8	2 2.0	6 5.9

職業

会社員・公務員	379 100.0	256 67.5	193 50.9	174 45.9	148 39.1	129 34.0	100 26.4	76 20.1	76 20.1	56 14.8	2 0.5	18 4.7	14 3.7	-
自営業・自由業	65 100.0	43 66.2	35 53.8	22 33.8	21 32.3	25 38.5	21 32.3	12 18.5	18 27.7	11 16.9	-	3 4.6	3 4.6	1 1.5
農林水産業	11 100.0	10 90.9	3 27.3	4 36.4	1 9.1	2 18.2	2 18.2	2 18.2	-	-	-	-	1 9.1	-
パート ・アルバイト	175 100.0	138 78.9	102 58.3	80 45.7	83 47.4	52 29.7	47 26.9	26 14.9	39 22.3	28 16.0	-	4 2.3	5 2.9	2 1.1
無職・家事専従	436 100.0	294 67.4	198 45.4	191 43.8	160 36.7	127 29.1	111 25.5	107 24.5	86 19.7	80 18.3	5 1.1	20 4.6	16 3.7	8 1.8
学生	69 100.0	45 65.2	22 31.9	15 21.7	19 27.5	21 30.4	19 27.5	8 11.6	5 7.2	7 10.1	-	2 2.9	9 13.0	-
その他	60 100.0	37 61.7	22 36.7	29 48.3	27 45.0	13 21.7	10 16.7	14 23.3	6 10.0	12 20.0	-	2 3.3	5 8.3	-

性別でみると、「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」「家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること」は女性の方が高くなっています。

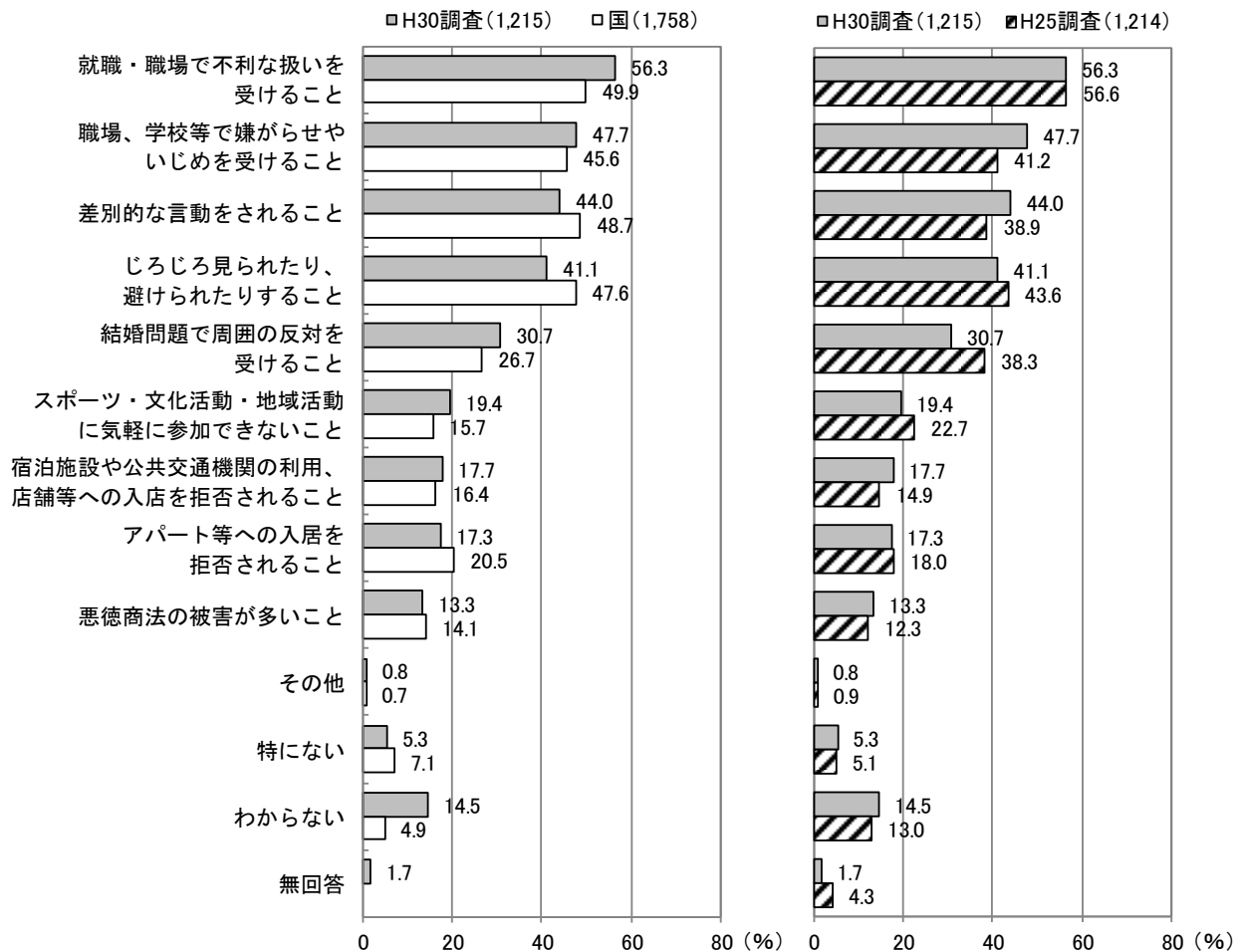
年齢別でみると、「悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと」は60歳代で、「経済的に自立が困難なこと」「アパート等への入居を拒否されること」は50歳代で、「高齢者が邪魔者扱いされ、つまはじきにされること」「家庭内での看護や介護において嫌がらせや虐待を受けること」は30歳代でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「悪徳商法、特殊詐欺の被害が多いこと」「病院での看護や養護施設において劣悪な処遇や虐待を受けること」はパート・アルバイトで問題視する割合が高くなっています。

12 障害者に関する人権問題

問10 あなたは、障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。
(○はすべて)

障害者に関して起きていると思う人権問題は、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(56.3%)が最も高く、次いで「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」(47.7%)、「差別的な言動をされること」(44.0%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(41.1%)、「結婚問題で周囲の反対を受けること」(30.7%)が高くなっています。



国の調査と比較すると、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は市が国より約7ポイント低くなっています。

前回調査と比較すると、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」は約7ポイント、「差別的な言動をされること」は約5ポイントそれぞれ増加し、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は約8ポイント減少しています。

問10 障害者に関する人権問題

	件数	就職・職場で不利な扱いを受けること	職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	差別的な言動をされること	避けられられたりすること	結婚問題で周囲の反対を受けること	地域活動に気軽に参加できないこと	スポーツ・文化活動への参加	入店を拒否されること	宿泊施設や公共交通機関の利用、店舗等への入居を拒否されること	悪徳商法の被害が多いこと	その他	特にな	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	684 56.3	580 47.7	534 44.0	499 41.1	373 30.7	236 19.4	215 17.7	210 17.3	162 13.3	10 0.8	64 5.3	176 14.5	21 1.7	

性別

男性	531 100.0	292 55.0	246 46.3	230 43.3	188 35.4	151 28.4	110 20.7	92 17.3	75 14.1	64 12.1	5 0.9	30 5.6	84 15.8	5 0.9
女性	664 100.0	384 57.8	328 49.4	300 45.2	307 46.2	220 33.1	122 18.4	123 18.5	133 20.0	93 14.0	5 0.8	32 4.8	90 13.6	12 1.8

年齢

20歳未満	44 100.0	20 45.5	24 54.5	24 54.5	21 47.7	11 25.0	7 15.9	8 18.2	2 4.5	2 4.5	-	1 2.3	7 15.9	-
20歳代	99 100.0	53 53.5	57 57.6	44 44.4	50 50.5	30 30.3	22 22.2	12 12.1	14 14.1	11 11.1	-	4 4.0	17 17.2	-
30歳代	118 100.0	69 58.5	73 61.9	65 55.1	62 52.5	39 33.1	27 22.9	26 22.0	19 16.1	14 11.9	1 0.8	5 4.2	12 10.2	-
40歳代	202 100.0	126 62.4	96 47.5	101 50.0	98 48.5	61 30.2	38 18.8	46 22.8	41 20.3	36 17.8	2 1.0	4 2.0	21 10.4	2 1.0
50歳代	187 100.0	123 65.8	98 52.4	101 54.0	81 43.3	61 32.6	27 14.4	38 20.3	33 17.6	16 8.6	2 1.1	6 3.2	15 8.0	2 1.1
60歳代	247 100.0	160 64.8	116 47.0	105 42.5	102 41.3	89 36.0	63 25.5	46 18.6	51 20.6	36 14.6	1 0.4	8 3.2	39 15.8	2 0.8
70歳代	203 100.0	102 50.2	83 40.9	72 35.5	65 32.0	63 31.0	35 17.2	33 16.3	40 19.7	27 13.3	3 1.5	17 8.4	40 19.7	5 2.5
80歳以上	102 100.0	27 26.5	30 29.4	19 18.6	19 18.6	18 17.6	15 14.7	6 5.9	9 8.8	18 17.6	1 1.0	17 16.7	23 22.5	8 7.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	224 59.1	196 51.7	187 49.3	176 46.4	120 31.7	79 20.8	69 18.2	64 16.9	45 11.9	3 0.8	14 3.7	46 12.1	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	38 58.5	37 56.9	32 49.2	24 36.9	21 32.3	15 23.1	18 27.7	14 21.5	14 21.5	1 1.5	6 9.2	5 7.7	1 1.5
農林水産業	11 100.0	7 63.6	4 36.4	4 36.4	2 18.2	5 45.5	2 18.2	-	-	1 9.1	-	-	3 27.3	-
パート・アルバイト	175 100.0	122 69.7	89 50.9	81 46.3	88 50.3	55 31.4	30 17.1	36 20.6	31 17.7	23 13.1	-	5 2.9	18 10.3	3 1.7
無職・家事専従	436 100.0	216 49.5	180 41.3	161 36.9	154 35.3	126 28.9	79 18.1	65 14.9	82 18.8	60 13.8	6 1.4	34 7.8	79 18.1	12 2.8
学生	69 100.0	33 47.8	38 55.1	33 47.8	30 43.5	18 26.1	13 18.8	9 13.0	5 7.2	7 10.1	-	1 1.4	12 17.4	-
その他	60 100.0	34 56.7	30 50.0	28 46.7	19 31.7	22 36.7	12 20.0	15 25.0	11 18.3	7 11.7	-	3 5.0	10 16.7	-

性別でみると、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は女性で高くなっています。

年齢別でみると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」は50歳代・60歳代で、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は30歳代で、「差別的な言動をされること」は50歳代でそれぞれ高くなっています。また、「特にな」は80歳以上で高くなっています。

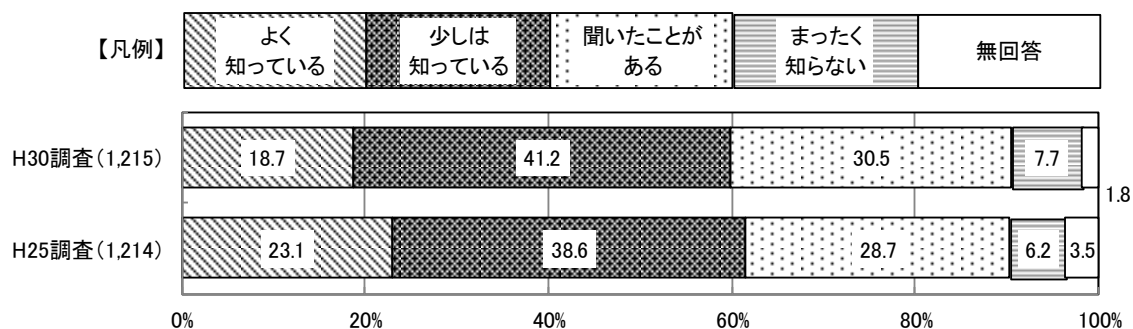
職業別でみると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」「じろじろ見られたり、避けられたりすること」はパート・アルバイトで問題視する割合が高くなっています。

13 同和問題について

13-1 同和問題の周知度

問11 あなたは、日本の社会に「同和地区」とか「被差別部落」とよばれるところがあり、その出身であるとか、そこに住んでいるというだけの理由で差別される社会問題を知っていますか。(〇は1つだけ)

同和問題を『知っている』（「よく知っている」「少しは知っている」「聞いたことがある」の合計）人は、90.4%となっています。



前回調査と比較すると、『知っている』は90.4%と同率ですが、「よく知っている」は約4ポイント減少しています。

問11 同和問題の周知度

	件数	よく知っている	少しは知っている	聞いたことがある	まったく知らない	無回答	『知っている』 (再掲)
全 体	1,215 100.0	227 18.7	501 41.2	371 30.5	94 7.7	22 1.8	1,099 90.5

性別

男性	531 100.0	116 21.8	213 40.1	150 28.2	44 8.3	8 1.5	479 90.2
女性	664 100.0	108 16.3	283 42.6	217 32.7	47 7.1	9 1.4	608 91.6

年齢

20歳未満	44 100.0	4 9.1	14 31.8	18 40.9	8 18.2	- -	36 81.8
20歳代	99 100.0	12 12.1	34 34.3	35 35.4	18 18.2	- -	81 81.8
30歳代	118 100.0	17 14.4	58 49.2	29 24.6	14 11.9	- -	104 88.1
40歳代	202 100.0	36 17.8	89 44.1	65 32.2	10 5.0	2 1.0	190 94.1
50歳代	187 100.0	36 19.3	87 46.5	52 27.8	10 5.3	2 1.1	175 93.6
60歳代	247 100.0	61 24.7	103 41.7	73 29.6	7 2.8	3 1.2	237 96.0
70歳代	203 100.0	40 19.7	79 38.9	66 32.5	13 6.4	5 2.5	185 91.1
80歳以上	102 100.0	20 19.6	33 32.4	30 29.4	11 10.8	8 7.8	83 81.4

職業

会社員・公務員	379 100.0	76 20.1	166 43.8	105 27.7	29 7.7	3 0.8	347 91.6
自営業・自由業	65 100.0	9 13.8	30 46.2	19 29.2	5 7.7	2 3.1	58 89.2
農林水産業	11 100.0	3 27.3	3 27.3	4 36.4	1 9.1	- -	10 90.9
パート ・アルバイト	175 100.0	31 17.7	82 46.9	48 27.4	11 6.3	3 1.7	161 92.0
無職・家事専従	436 100.0	84 19.3	170 39.0	143 32.8	28 6.4	11 2.5	397 91.1
学生	69 100.0	7 10.1	22 31.9	29 42.0	11 15.9	- -	58 84.1
その他	60 100.0	13 21.7	24 40.0	15 25.0	8 13.3	- -	52 86.7

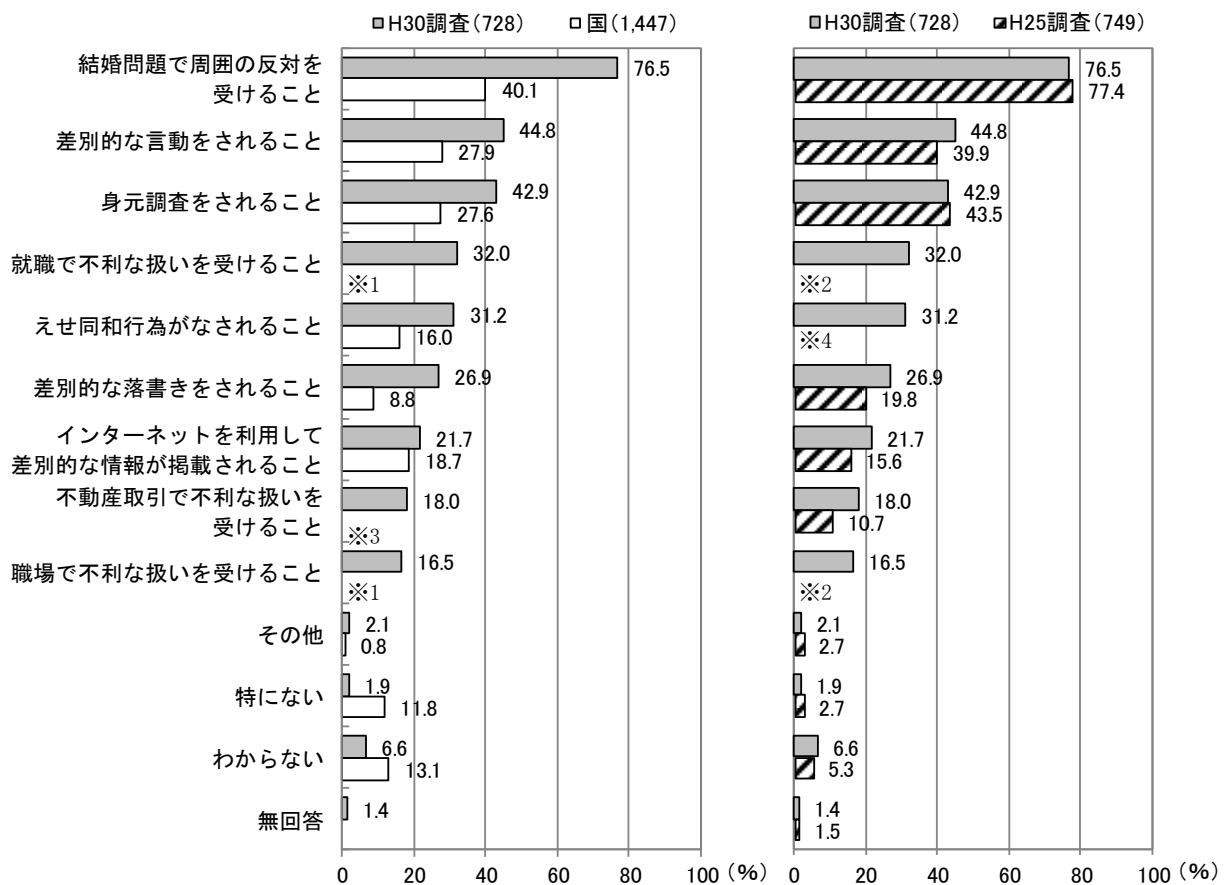
年齢別でみると、「まったく知らない」は20歳代以下で高くなっています。
職業別でみると、『知っている』は学生で若干低くなっています。

13-2 同和問題に関する人権問題

【問11で「1 よく知っている」または「2 少しは知っている」と答えた方にお聞きします。】

問11-1 あなたは、部落差別等の同和問題に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇はすべて)

同和問題に関する人権問題は、「結婚問題で周囲の反対を受けること」(76.5%)が最も高く、次いで「差別的な言動をされること」(44.8%)、「身元調査をされること」(42.9%)、「就職で不利な扱いを受けること」(32.0%)、「えせ同和行為がなされること」(31.2%)が高くなっています。



※1 国の調査では「就職・職場で不利な扱いを受けること」が23.5%。

※2 H25 調査では「就職・職場で不利な扱いを受けること」が37.2%。

※3 国の調査では「不動産取引で不利な扱いを受けること」の選択肢はなし。

※4 H25 調査では「えせ同和行為がなされること」の選択肢はなし。

国の調査と比較すると、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は市が国より30ポイント以上高く、「差別的な言動をされること」「身元調査をされること」「えせ同和行為がなされること」「差別的な落書きをされること」も15ポイント以上高くなっています。また、回答率の高い上位3項目は市と国とで同じ順位となっています。

前回調査と比較すると、「不動産取引で不当な扱いを受けること」「差別的な落書きをされること」「インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること」が5ポイント以上増加しています。

問11-1 同和問題に関する人権問題

	件数	結婚問題で周囲の反対を受けること	差別的な言動をされること	身元調査をされること	就職で不利な扱いを受けること	えせ同和行為がなされること	差別的な落書きをされること	インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること	不動産取引で不利な扱いを受けること	職場で不利な扱いを受けること	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	728 100.0	557 76.5	326 44.8	312 42.9	233 32.0	227 31.2	196 26.9	158 21.7	131 18.0	120 16.5	15 2.1	14 1.9	48 6.6	10 1.4

性別

男性	329 100.0	245 74.5	144 43.8	134 40.7	107 32.5	117 35.6	86 26.1	74 22.5	55 16.7	59 17.9	6 1.8	10 3.0	18 5.5	4 1.2
女性	391 100.0	308 78.8	178 45.5	176 45.0	125 32.0	107 27.4	106 27.1	82 21.0	74 18.9	59 15.1	9 2.3	4 1.0	30 7.7	6 1.5

年齢

20歳未満	18 100.0	13 72.2	10 55.6	7 38.9	7 38.9	2 11.1	8 44.4	6 33.3	1 5.6	6 33.3	- -	- -	2 11.1	- -
20歳代	46 100.0	29 63.0	17 37.0	16 34.8	16 34.8	8 17.4	11 23.9	10 21.7	10 21.7	7 15.2	- -	2 4.3	5 10.9	- -
30歳代	75 100.0	63 84.0	45 60.0	42 56.0	26 34.7	17 22.7	24 32.0	30 40.0	24 32.0	15 20.0	2 2.7	1 1.3	2 2.7	- -
40歳代	125 100.0	100 80.0	60 48.0	56 44.8	42 33.6	37 29.6	38 30.4	34 27.2	25 20.0	23 18.4	1 0.8	1 0.8	7 5.6	- -
50歳代	123 100.0	95 77.2	58 47.2	58 47.2	43 35.0	40 32.5	39 31.7	27 22.0	23 18.7	17 13.8	4 3.3	1 0.8	8 6.5	3 2.4
60歳代	164 100.0	135 82.3	69 42.1	69 42.1	51 31.1	64 39.0	48 29.3	35 21.3	28 17.1	22 13.4	3 1.8	2 1.2	11 6.7	2 1.2
70歳代	119 100.0	86 72.3	52 43.7	46 38.7	37 31.1	46 38.7	21 17.6	13 10.9	15 12.6	20 16.8	4 3.4	4 3.4	8 6.7	2 1.7
80歳以上	53 100.0	36 67.9	12 22.6	18 34.0	11 20.8	12 22.6	5 9.4	2 3.8	5 9.4	10 18.9	1 1.9	3 5.7	5 9.4	2 3.8

職業

会社員・公務員	242 100.0	192 79.3	117 48.3	109 45.0	85 35.1	79 32.6	71 29.3	70 28.9	52 21.5	46 19.0	5 2.1	5 2.1	10 4.1	2 0.8
自営業・自由業	39 100.0	28 71.8	16 41.0	15 38.5	13 33.3	14 35.9	7 17.9	9 23.1	8 20.5	4 10.3	2 5.1	2 5.1	4 10.3	- -
農林水産業	6 100.0	5 83.3	4 66.7	1 16.7	1 16.7	- -	1 16.7	2 33.3	- -	1 16.7	- -	- -	1 16.7	- -
パート・アルバイト	113 100.0	87 77.0	47 41.6	59 52.2	42 37.2	32 28.3	35 31.0	25 22.1	21 18.6	14 12.4	1 0.9	2 1.8	8 7.1	2 1.8
無職・家事専従	254 100.0	197 77.6	108 42.5	103 40.6	70 27.6	84 33.1	60 23.6	40 15.7	40 15.7	40 15.7	6 2.4	4 1.6	18 7.1	4 1.6
学生	29 100.0	17 58.6	10 34.5	10 34.5	9 31.0	3 10.3	10 34.5	5 17.2	1 3.4	5 17.2	- -	1 3.4	5 17.2	- -
その他	37 100.0	26 70.3	20 54.1	13 35.1	12 32.4	11 29.7	9 24.3	6 16.2	8 21.6	10 27.0	1 2.7	- -	1 2.7	2 5.4

性別でみると、「えせ同和行為がなされること」は男性の方が高くなっています。

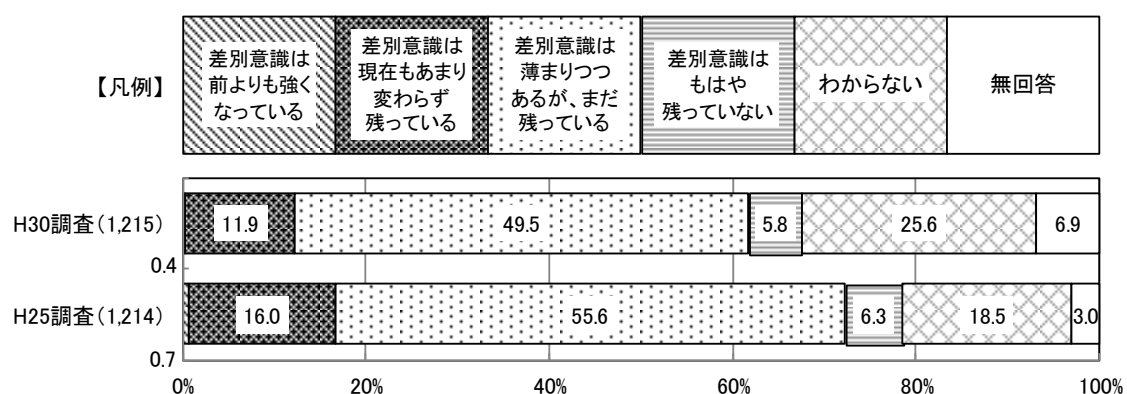
年齢別でみると、「差別的な言動をされること」「インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること」「不動産取引で不利な扱いを受けること」は30歳代で高くなっています。

職業別でみると、「インターネットを利用して差別的な情報が掲載されること」は会社員・公務員で問題視する割合が高くなっています。また、「わからない」は学生で高くなっています。

13-3 同和問題に対する差別意識の現状

問12 あなたは、同和地区や同和地区の人に対する差別意識が、現状はどのようになっていると思いますか。(○は1つだけ)

同和地区や同和地区の人に対する差別意識の現状は、「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」(49.5%)が最も高く、次いで「差別意識は現在もあまり変わらず残っている」(11.9%)が高くなっています。また、「差別意識はもはや残っていない」が5.8%、「わからない」が25.6%となっています。



前回調査と比較すると、「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」が約6ポイント、「差別意識は現在もあまり変わらず残っている」が約4ポイントそれぞれ減少し、「わからない」が約7ポイント増加しています。

問12 同和問題に対する差別意識の現状

	件数	も差別意識は前より強くなっている	残あ差別意識は現在もあまり変わらない	残あ差別意識は、まだ残っている	差別意識は薄い	差別意識は多い	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	5 0.4	144 11.9	601 49.5	70 5.8	311 25.6	84 6.9	

性別

男性	531 100.0	4 0.8	52 9.8	275 51.8	42 7.9	121 22.8	37 7.0
女性	664 100.0	1 0.2	90 13.6	320 48.2	26 3.9	184 27.7	43 6.5

年齢

20歳未満	44 100.0	1 2.3	3 6.8	13 29.5	4 9.1	22 50.0	1 2.3
20歳代	99 100.0	— —	10 10.1	38 38.4	6 6.1	39 39.4	6 6.1
30歳代	118 100.0	— —	18 15.3	68 57.6	3 2.5	22 18.6	7 5.9
40歳代	202 100.0	2 1.0	33 16.3	104 51.5	7 3.5	48 23.8	8 4.0
50歳代	187 100.0	1 0.5	24 12.8	111 59.4	7 3.7	32 17.1	12 6.4
60歳代	247 100.0	— —	36 14.6	128 51.8	18 7.3	49 19.8	16 6.5
70歳代	203 100.0	1 0.5	13 6.4	103 50.7	12 5.9	59 29.1	15 7.4
80歳以上	102 100.0	— —	5 4.9	34 33.3	12 11.8	35 34.3	16 15.7

職業

会社員・公務員	379 100.0	2 0.5	60 15.8	197 52.0	20 5.3	79 20.8	21 5.5
自営業・自由業	65 100.0	— —	7 10.8	39 60.0	3 4.6	11 16.9	5 7.7
農林水産業	11 100.0	— —	2 18.2	7 63.6	2 18.2	— —	— —
パート・アルバイト	175 100.0	1 0.6	25 14.3	86 49.1	7 4.0	45 25.7	11 6.3
無職・家事専従	436 100.0	1 0.2	39 8.9	209 47.9	24 5.5	125 28.7	38 8.7
学生	69 100.0	1 1.4	3 4.3	24 34.8	7 10.1	31 44.9	3 4.3
その他	60 100.0	— —	6 10.0	32 53.3	5 8.3	16 26.7	1 1.7

年齢別でみると、「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」は 50 歳代で、「差別意識はもはや残っていない」は 80 歳以上でそれぞれ高くなっています。また、「わからない」は 20 歳代以下で高くなっています。

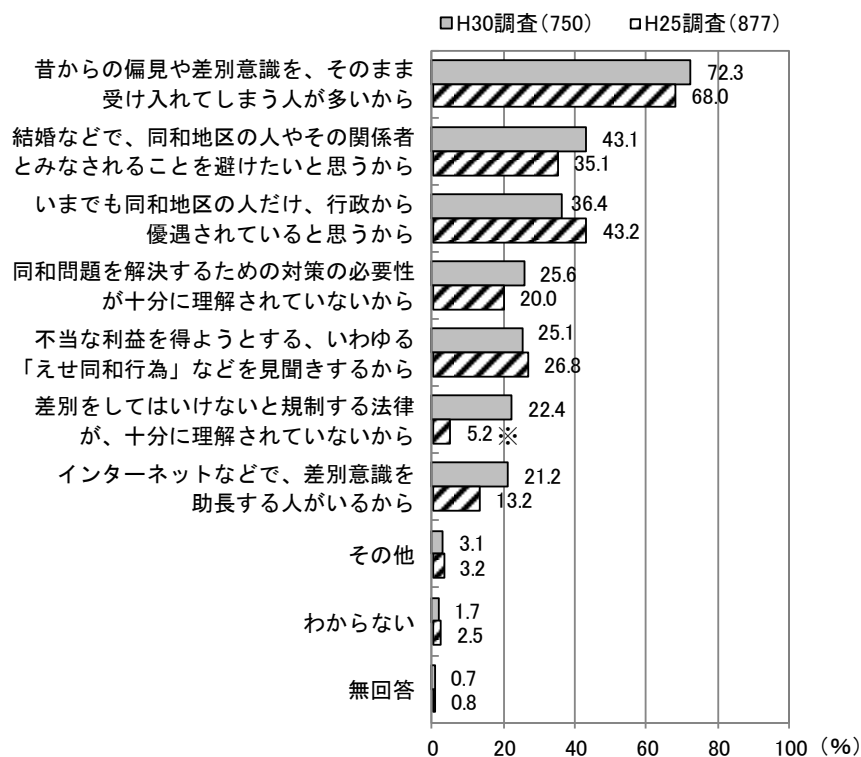
職業別でみると、「わからない」は学生で高くなっています。

13-4 同和問題に関する差別意識がなくなる理由

【問12で「1～3」のいずれかを選んだ方にお聞きします。】

問12-1 部落差別等の同和問題に関する差別意識がなくなる理由は、なぜだと思われますか。(〇はすべて)

部落差別等の同和問題に関する差別意識がなくなる理由は、「昔からの偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」(72.3%)が最も高く、次いで「結婚などで、同和地区の人やその関係者とみなされることを避けたいと思うから」(43.1%)、「いまでも同和地区の人だけ、行政から優遇されていると思うから」(36.4%)などが高くなっています。



※H25 調査では「差別してはいけないと規制する法律がないから」。

前回調査と比較すると、「差別をしてはいけないと規制する法律が、十分に理解されていないから」が約17ポイント、「結婚などで、同和地区の人やその関係者とみなされることを避けたいと思うから」「インターネットなどで、差別意識を助長する人がいるから」が8ポイント、「同和問題を解決するための対策の必要性が十分に理解されていないから」が約6ポイントそれぞれ増加し、「いまでも同和地区の人だけ、行政から優遇されていると思うから」が約7ポイント減少しています。

問12-1 同和問題に関する差別意識がなくなる理由

図12-1 同和問題に関する意識が異なる理由																		
	件数	そのま が多い から	昔から の偏見 や差別 意識を、 人	を避け たいと 思うか ら	結婚な どで、 同和地 区の人 や	行政か ら優遇 されて いると 思	いまだ も同和 地区の 人だけ 、	策の必 要性が 十分に 理解さ れ対	同問題 を解決 するた めの対	いゆる 一えせ 同和行 為」な	不当な 利益を 得ようと する、	する法 律が、 十分に 理解さ れ	差別を しては いけな いと規 制	意識を 助長す る人が いるか ら	イン ターネ ットな どで、 差別	その 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体	750 100.0	542 72.3	323 43.1	273 36.4	192 25.6	188 25.1	168 22.4	159 21.2	23 3.1	13 1.7	5 0.7							
性別																		
男性	331 100.0	223 67.4	122 36.9	123 37.2	76 23.0	106 32.0	68 20.5	63 19.0	10 3.0	5 1.5	3 0.9							
女性	411 100.0	311 75.7	194 47.2	145 35.3	113 27.5	80 19.5	97 23.6	94 22.9	12 2.9	8 1.9	2 0.5							
年齢																		
20歳未満	17 100.0	13 76.5	4 23.5	- -	7 41.2	- -	5 29.4	4 23.5	- -	- -	- -							
20歳代	48 100.0	31 64.6	15 31.3	7 14.6	11 22.9	6 12.5	12 25.0	13 27.1	6 12.5	1 2.1	- -							
30歳代	86 100.0	68 79.1	42 48.8	21 24.4	25 29.1	18 20.9	25 29.1	27 31.4	4 4.7	5 5.8	1 1.2							
40歳代	139 100.0	95 68.3	55 39.6	44 31.7	32 23.0	27 19.4	30 21.6	38 27.3	4 2.9	1 0.7	- -							
50歳代	136 100.0	99 72.8	57 41.9	51 37.5	32 23.5	38 27.9	24 17.6	29 21.3	2 1.5	3 2.2	- -							
60歳代	164 100.0	125 76.2	81 49.4	73 44.5	43 26.2	53 32.3	34 20.7	28 17.1	3 1.8	2 1.2	1 0.6							
70歳代	117 100.0	84 71.8	47 40.2	58 49.6	30 25.6	38 32.5	26 22.2	18 15.4	3 2.6	- -	1 0.9							
80歳以上	39 100.0	23 59.0	19 48.7	18 46.2	11 28.2	8 20.5	11 28.2	1 2.6	1 2.6	1 2.6	2 5.1							
職業																		
会社員・公務員	259 100.0	181 69.9	112 43.2	84 32.4	63 24.3	66 25.5	54 20.8	65 25.1	9 3.5	4 1.5	2 0.8							
自営業・自由業	46 100.0	30 65.2	18 39.1	21 45.7	10 21.7	16 34.8	12 26.1	9 19.6	1 2.2	1 2.2	- -							
農林水産業	9 100.0	5 55.6	3 33.3	3 33.3	- -	2 22.2	- -	1 11.1	1 11.1	- -	- -							
パート ・アルバイト	112 100.0	89 79.5	49 43.8	43 38.4	33 29.5	26 23.2	30 26.8	27 24.1	2 1.8	3 2.7	- -							
無職・家事専従	249 100.0	189 75.9	112 45.0	101 40.6	62 24.9	64 25.7	55 22.1	46 18.5	5 2.0	4 1.6	2 0.8							
学生	28 100.0	18 64.3	8 28.6	- -	8 28.6	1 3.6	6 21.4	5 17.9	2 7.1	- -	- -							
その他	38 100.0	24 63.2	16 42.1	16 42.1	13 34.2	8 21.1	7 18.4	4 10.5	2 5.3	1 2.6	1 2.6							

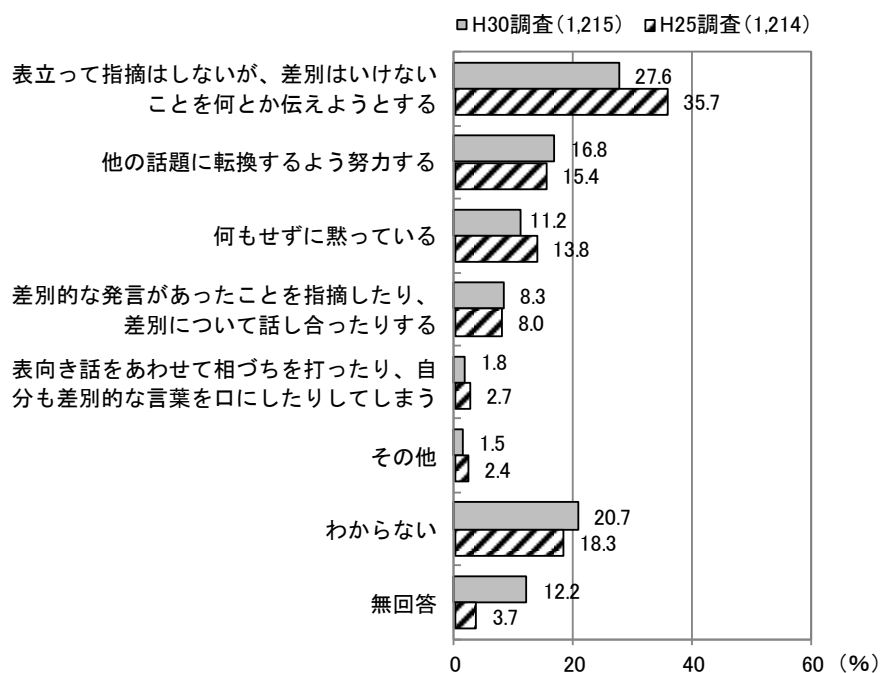
性別でみると、「不当な利益を得ようとする、いわゆる「えせ同和行為」などを見聞きするから」は男性の方が高くなっています。

年齢別でみると、「いまでも同和地区の人だけ、行政から優遇されていると思うから」は70歳代以上で高くなっています。また、「結婚などで、同和地区の人やその関係者とみなされることを避けたいと思うから」「いまでも同和地区の人だけ、行政から優遇されていると思うから」「不当な利益を得ようとする、いわゆる「えせ同和行為」などを見聞きするから」は20歳代以下で低くなっています。

13-5 同和地区出身者への差別的発言があったときの対応

問13 学校や職場、日常生活の中で、誰かが同和地区の人に対する差別的な発言をしたとき、あなたはこういった態度をとりますか。(○は1つだけ)

同和地区の人に対する差別的な発言があったときにとる態度は、「表立って指摘はしないが、差別はいけないことを何とか伝えようとする」(27.6%)が最も高く、次いで「他の話題に転換するよう努力する」(16.8%)、「何もせずに黙っている」(11.2%)などが高くなっています。また、「わからない」が20.7%となっています。



前回調査と比較すると、「表立って指摘はしないが、差別はいけないことを何とか伝えようとする」が約8ポイント減少しています。

問13 同和地区出身者への差別的発言があったときの対応

	件数	表立って指摘はしないが、差別はいけないことを何とか伝えようとする	他の話題に転換するよう努力する	何もせずに黙っている	指摘したり、差別について話し合ったりする	差別的な発言があつたことを指摘したり、差別について話を薬を口にしたりしてしまふ	打つたり、自分も差別的な言	表向き話をあわせて相づちを	その他	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	335 27.6	204 16.8	136 11.2	101 8.3	22 1.8	18 1.5	251 20.7	148 12.2		
性別											
男性	531 100.0	152 28.6	83 15.6	58 10.9	46 8.7	11 2.1	7 1.3	105 19.8	69 13.0		
女性	664 100.0	179 27.0	120 18.1	76 11.4	54 8.1	11 1.7	10 1.5	139 20.9	75 11.3		
年齢											
20歳未満	44 100.0	12 27.3	16 36.4	1 2.3	5 11.4	－ －	－ －	9 20.5	1 2.3		
20歳代	99 100.0	23 23.2	22 22.2	13 13.1	9 9.1	－ －	2 2.0	23 23.2	7 7.1		
30歳代	118 100.0	31 26.3	24 20.3	17 14.4	12 10.2	3 2.5	3 2.5	23 19.5	5 4.2		
40歳代	202 100.0	57 28.2	31 15.3	32 15.8	18 8.9	2 1.0	4 2.0	38 18.8	20 9.9		
50歳代	187 100.0	62 33.2	24 12.8	21 11.2	24 12.8	1 0.5	2 1.1	32 17.1	21 11.2		
60歳代	247 100.0	81 32.8	38 15.4	25 10.1	18 7.3	6 2.4	3 1.2	36 14.6	40 16.2		
70歳代	203 100.0	51 25.1	32 15.8	15 7.4	10 4.9	6 3.0	3 1.5	53 26.1	33 16.3		
80歳以上	102 100.0	17 16.7	15 14.7	12 11.8	3 2.9	4 3.9	1 1.0	33 32.4	17 16.7		
職業											
会社員・公務員	379 100.0	107 28.2	57 15.0	54 14.2	47 12.4	5 1.3	6 1.6	61 16.1	42 11.1		
自営業・自由業	65 100.0	22 33.8	16 24.6	3 4.6	3 4.6	1 1.5	1 1.5	10 15.4	9 13.8		
農林水産業	11 100.0	2 18.2	2 18.2	3 27.3	1 9.1	－ －	1 9.1	1 9.1	1 9.1		
パート・アルバイト	175 100.0	56 32.0	26 14.9	22 12.6	13 7.4	3 1.7	1 0.6	34 19.4	20 11.4		
無職・家事専従	436 100.0	115 26.4	70 16.1	38 8.7	23 5.3	8 1.8	7 1.6	114 26.1	61 14.0		
学生	69 100.0	17 24.6	23 33.3	8 11.6	6 8.7	－ －	1 1.4	13 18.8	1 1.4		
その他	60 100.0	14 23.3	9 15.0	5 8.3	6 10.0	4 6.7	1 1.7	14 23.3	7 11.7		

年齢別でみると、「他の話題に転換するよう努力する」は20歳未満で高くなっています。また、「わからない」は80歳以上で高くなっています。

職業別でみると、「他の話題に転換するよう努力する」は学生で、「差別的な発言があったことを指摘したり、差別について話し合ったりする」は会社員・公務員でそれぞれ高くなっています。また、「わからない」は無職・家事専従で高くなっています。

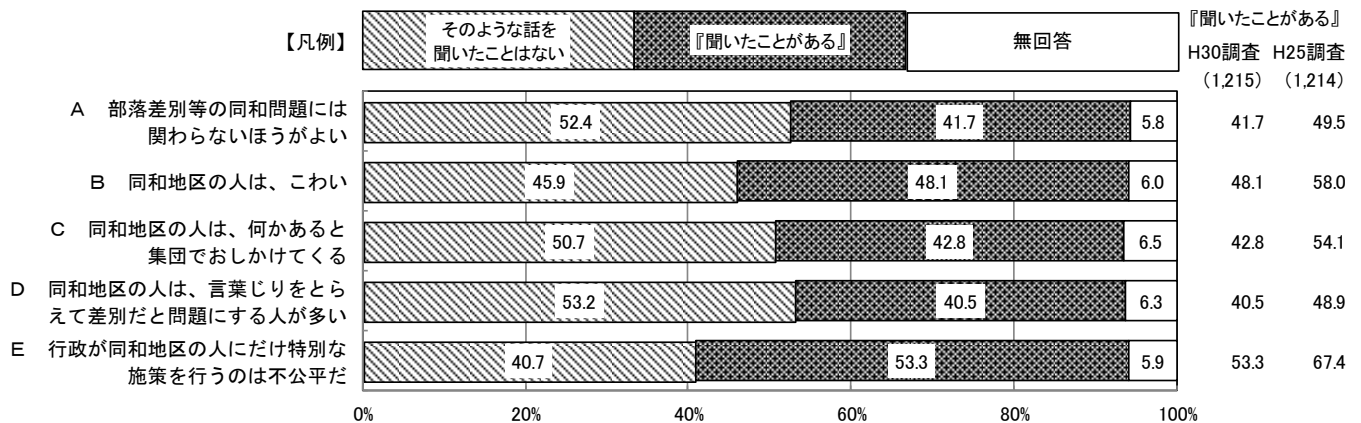
13-6 同和問題について聞いた内容と感想

問14 最近5年間で、あなたは部落差別等の同和問題について、次のようなことを聞いたことがありますか。そのときに、あなたはどのように思いましたか。(○は各1つずつ)

- A 部落差別等の同和問題には関わらないほうがよい
- B 同和地区の人は、こわい
- C 同和地区の人は、何かあると集団でおしかけてくる
- D 同和地区の人は、言葉じりをとらえて差別だと問題にする人が多い
- E 行政が同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ

同和問題について最近5年間で『聞いたことがある※1』人は、「E 行政が同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ」(53.3%)で最も高く、次いで「B 同和地区の人は、こわい」(48.1%)が高くなっています。

※1 「その通りだと思った」「そういう見方もあるのかと思った」「疑問に思った」「反発を感じた」の合計

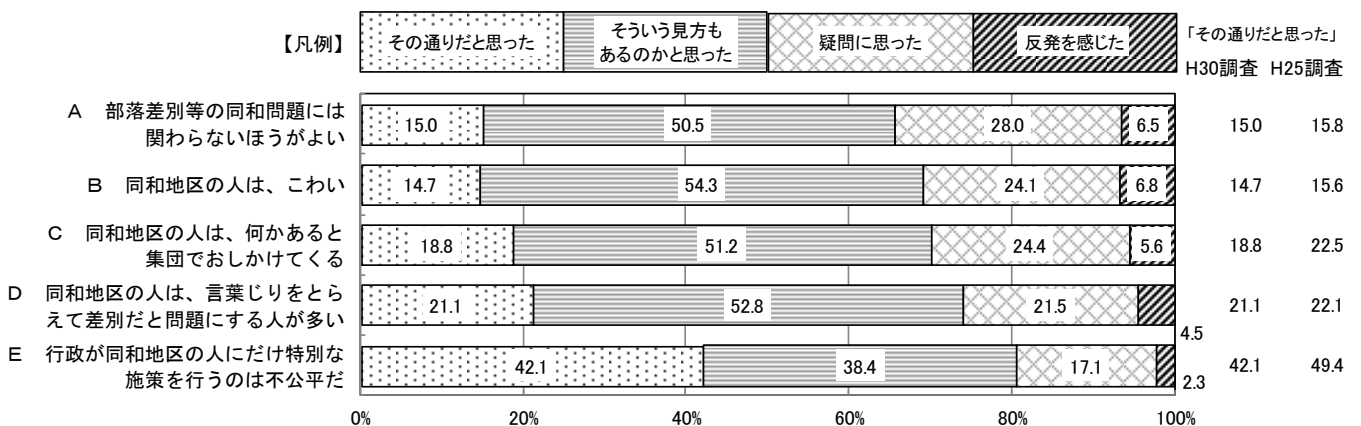


また、『聞いたことがある』人がどう思ったかについて内訳※2をみると、「その通りだと思った」は「E 行政が同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ」(42.1%)で最も高くなっています。一方『疑問・反発を感じた※3』が最も高いのは「A 部落差別等の同和問題には関わらないほうがよい」で34.5%となっています。

※2 『聞いたことがある』人を母数(100%)とした割合

※3 「疑問に思った」「反発を感じた」の合計

【『聞いたことがある』の内訳】



前回調査と比較すると、『聞いたことがある』『その通りだと思った』はいずれもすべての項目で減少しています。

問14 同和問題について聞いた内容と感想

A 部落差別等の同和問題には関わらないほうがよい

	件数	はをそ な聞の いいよ うなこ と話	思 つ の た 通 り だ と	思 も つ た あ う の う か 見 と 方	疑 問 に 思 っ た	反 発 を 感 じ た	無 回 答	掲 が 『 あ 聞 いた こ と (再 と	『聞いたことがある』
全 体	1,215	637	76	256	142	33	71	507	507
	100.0	52.4	6.3	21.1	11.7	2.7	5.8	41.7	100.0
性別									
男性	531	266	35	121	68	13	28	237	237
	100.0	50.1	6.6	22.8	12.8	2.4	5.3	44.6	100.0
女性	664	364	38	134	72	20	36	264	264
	100.0	54.8	5.7	20.2	10.8	3.0	5.4	39.8	100.0
年齢									
20歳未満	44	23	1	3	11	5	1	20	20
	100.0	52.3	2.3	6.8	25.0	11.4	2.3	45.5	100.0
20歳代	99	65	4	15	10	4	1	33	33
	100.0	65.7	4.0	15.2	10.1	4.0	1.0	33.3	100.0
30歳代	118	77	4	22	14	1	-	41	41
	100.0	65.3	3.4	18.6	11.9	0.8	-	34.7	100.0
40歳代	202	111	13	41	23	7	7	84	84
	100.0	55.0	6.4	20.3	11.4	3.5	3.5	41.6	100.0
50歳代	187	105	7	40	26	4	5	77	77
	100.0	56.1	3.7	21.4	13.9	2.1	2.7	41.2	100.0
60歳代	247	112	17	66	32	6	14	121	121
	100.0	45.3	6.9	26.7	13.0	2.4	5.7	49.0	100.0
70歳代	203	98	20	41	16	5	23	82	82
	100.0	48.3	9.9	20.2	7.9	2.5	11.3	40.4	100.0
80歳以上	102	41	9	27	9	1	15	46	46
	100.0	40.2	8.8	26.5	8.8	1.0	14.7	45.1	100.0

※『聞いたことがある』(再掲)は「その通りだと思った」「そういう見方もあるのかと思った」「疑問に思った」「反発を感じた」の合計。

年齢別でみると、すべての事柄において「そのような話を聞いたことはない」が30歳代以下の若年層で高くなっています。また、『聞いたことがある』の内訳についてみると、すべての事柄において『疑問・反発を感じた』は20歳未満・20歳代で高くなっています。

B 同和地区の人は、こわい

	件数	はをそ ない聞の いたよ うなこ と話	思そ つた通 りだと	思もそ つたあ うのう か見 と方	疑 問に 思 つた	反 発を 感じ た	無 回 答
全 体	1,215	558	86	317	141	40	73
	100.0	45.9	7.1	26.1	11.6	3.3	6.0
性別							
男性	531	237	41	145	63	17	28
	100.0	44.6	7.7	27.3	11.9	3.2	5.3
女性	664	314	43	171	78	22	36
	100.0	47.3	6.5	25.8	11.7	3.3	5.4
年齢							
20歳未満	44	25	1	3	10	4	1
	100.0	56.8	2.3	6.8	22.7	9.1	2.3
20歳代	99	58	3	17	15	5	1
	100.0	58.6	3.0	17.2	15.2	5.1	1.0
30歳代	118	65	7	26	15	5	-
	100.0	55.1	5.9	22.0	12.7	4.2	-
40歳代	202	98	19	52	21	6	6
	100.0	48.5	9.4	25.7	10.4	3.0	3.0
50歳代	187	84	8	58	23	8	6
	100.0	44.9	4.3	31.0	12.3	4.3	3.2
60歳代	247	101	21	78	28	6	13
	100.0	40.9	8.5	31.6	11.3	2.4	5.3
70歳代	203	87	16	57	22	3	18
	100.0	42.9	7.9	28.1	10.8	1.5	8.9
80歳以上	102	35	10	25	6	3	23
	100.0	34.3	9.8	24.5	5.9	2.9	22.5

掲 が 『聞 いた こ と (再 掲 』
584
48.1
266
50.1
314
47.3
18
40.9
40
40.4
53
44.9
98
48.5
97
51.9
133
53.8
98
48.3
44
43.1

『聞いたことがある』

件数	思そ つた通 りだと	思もそ つたあ うのう か見 と方	疑 問に 思 つた	反 発を 感じ た
584	86	317	141	40
100.0	14.7	54.3	24.1	6.8
266	41	145	63	17
100.0	15.4	54.5	23.7	6.4
314	43	171	78	22
100.0	13.7	54.5	24.8	7.0
18	1	3	10	4
100.0	5.6	16.7	55.6	22.2
40	3	17	15	5
100.0	7.5	42.5	37.5	12.5
53	7	26	15	5
100.0	13.2	49.1	28.3	9.4
98	19	52	21	6
100.0	19.4	53.1	21.4	6.1
97	8	58	23	8
100.0	8.2	59.8	23.7	8.2
133	21	78	28	6
100.0	15.8	58.6	21.1	4.5
98	16	57	22	3
100.0	16.3	58.2	22.4	3.1
44	10	25	6	3
100.0	22.7	56.8	13.6	6.8

C 同和地区の人は、何かあると集団でおしかけてくる

	件数	はをそ ない聞の いたよ うなこ と話	思そ つた通 りだと	思もそ つたあ うのう か見 と方	疑 問に 思 つた	反 発を 感じ た	無 回 答
全 体	1,215	616	98	266	127	29	79
	100.0	50.7	8.1	21.9	10.5	2.4	6.5
性別							
男性	531	263	47	123	56	12	30
	100.0	49.5	8.9	23.2	10.5	2.3	5.6
女性	664	345	50	143	71	16	39
	100.0	52.0	7.5	21.5	10.7	2.4	5.9
年齢							
20歳未満	44	29	1	3	8	1	2
	100.0	65.9	2.3	6.8	18.2	2.3	4.5
20歳代	99	66	3	14	14	1	1
	100.0	66.7	3.0	14.1	14.1	1.0	1.0
30歳代	118	75	9	19	9	4	2
	100.0	63.6	7.6	16.1	7.6	3.4	1.7
40歳代	202	115	19	42	14	6	6
	100.0	56.9	9.4	20.8	6.9	3.0	3.0
50歳代	187	96	7	50	23	5	6
	100.0	51.3	3.7	26.7	12.3	2.7	3.2
60歳代	247	108	25	68	27	5	14
	100.0	43.7	10.1	27.5	10.9	2.0	5.7
70歳代	203	84	23	48	23	4	21
	100.0	41.4	11.3	23.6	11.3	2.0	10.3
80歳以上	102	36	10	22	9	3	22
	100.0	35.3	9.8	21.6	8.8	2.9	21.6

掲 が 『聞 いた こ と (再 掲 』
520
42.8
238
44.8
280
42.2
13
29.5
32
32.3
41
34.7
81
40.1
85
45.5
125
50.6
98
48.3
44
43.1

『聞いたことがある』

件数	思そ つた通 りだと	思もそ つたあ うのう か見 と方	疑 問に 思 つた	反 発を 感じ た
520	98	266	127	29
100.0	18.8	51.2	24.4	5.6
238	47	123	56	12
100.0	19.7	51.7	23.5	5.0
280	50	143	71	16
100.0	17.9	51.1	25.4	5.7
13	1	3	8	1
100.0	7.7	23.1	61.5	7.7
32	3	14	14	1
100.0	9.4	43.8	43.8	3.1
41	9	19	9	4
100.0	22.0	46.3	22.0	9.8
81	19	42	14	6
100.0	23.5	51.9	17.3	7.4
85	7	50	23	5
100.0	8.2	58.8	27.1	5.9
125	25	68	27	5
100.0	20.0	54.4	21.6	4.0
98	23	48	23	4
100.0	23.5	49.0	23.5	4.1
44	10	22	9	3
100.0	22.7	50.0	20.5	6.8

D 同和地区の人は、言葉じりをとらえて差別だと問題にする人が多い

	件数	はをそ ないの いたよ うな と話	思そ つた の通 りだ と	思も つた るの う か見 と方	疑問 に思 った	反 発を 感じ た	無 回 答	掲 が あ る 』 (再 掲)	『聞いたことがある』
全 体	1,215 100.0	646 53.2	104 8.6	260 21.4	106 8.7	22 1.8	77 6.3	492 40.5	492 100.0
性別									
男性	531 100.0	277 52.2	55 10.4	112 21.1	47 8.9	10 1.9	30 5.6	224 42.2	224 100.0
女性	664 100.0	360 54.2	47 7.1	148 22.3	59 8.9	12 1.8	38 5.7	266 40.1	266 100.0
年齢									
20歳未満	44 100.0	28 63.6	2 4.5	5 11.4	5 11.4	2 4.5	2 4.5	14 31.8	14 100.0
20歳代	99 100.0	70 70.7	4 4.0	17 17.2	7 7.1	- -	1 1.0	28 28.3	28 100.0
30歳代	118 100.0	75 63.6	11 9.3	21 17.8	10 8.5	1 0.8	- -	43 36.4	43 100.0
40歳代	202 100.0	111 55.0	19 9.4	43 21.3	18 8.9	5 2.5	6 3.0	85 42.1	85 100.0
50歳代	187 100.0	100 53.5	11 5.9	46 24.6	21 11.2	4 2.1	5 2.7	82 43.9	82 100.0
60歳代	247 100.0	117 47.4	23 9.3	66 26.7	21 8.5	5 2.0	15 6.1	115 46.6	115 100.0
70歳代	203 100.0	98 48.3	20 9.9	44 21.7	15 7.4	4 2.0	22 10.8	83 40.9	83 100.0
80歳以上	102 100.0	40 39.2	13 12.7	18 17.6	9 8.8	1 1.0	21 20.6	41 40.2	41 100.0

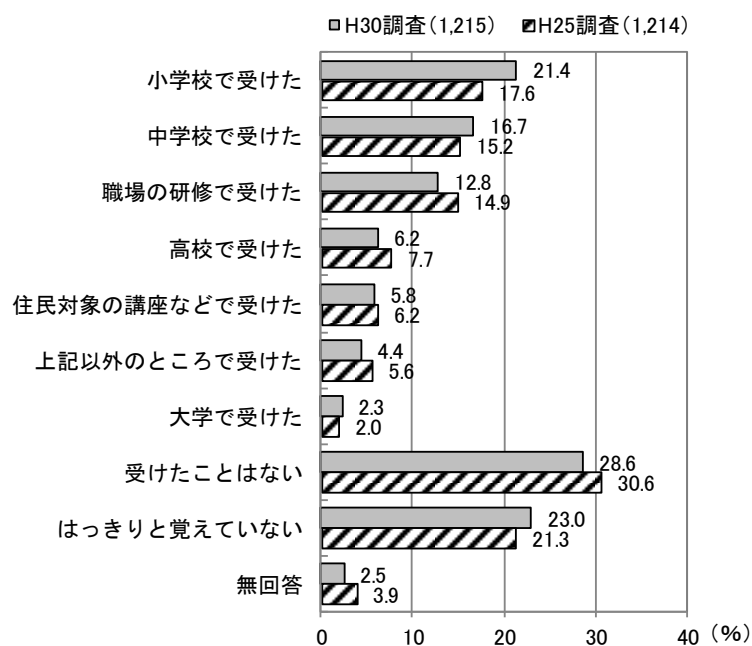
E 行政が同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ

	件数	はをそ ないの いたよ うな と話	思そ つた の通 りだ と	思も つた るの う か見 と方	疑問 に思 った	反 発を 感じ た	無 回 答	掲 が あ る 』 (再 掲)	『聞いたことがある』
全 体	1,215 100.0	495 40.7	273 22.5	249 20.5	111 9.1	15 1.2	72 5.9	648 53.3	648 100.0
性別									
男性	531 100.0	205 38.6	136 25.6	114 21.5	43 8.1	6 1.1	27 5.1	299 56.3	299 100.0
女性	664 100.0	283 42.6	133 20.0	135 20.3	67 10.1	9 1.4	37 5.6	344 51.8	344 100.0
年齢									
20歳未満	44 100.0	25 56.8	3 6.8	7 15.9	6 13.6	1 2.3	2 4.5	17 38.6	17 100.0
20歳代	99 100.0	62 62.6	11 11.1	14 14.1	11 11.1	- -	1 1.0	36 36.4	36 100.0
30歳代	118 100.0	66 55.9	17 14.4	28 23.7	7 5.9	- -	- -	52 44.1	52 100.0
40歳代	202 100.0	96 47.5	45 22.3	38 18.8	14 6.9	3 1.5	6 3.0	100 49.5	100 100.0
50歳代	187 100.0	71 38.0	43 23.0	41 21.9	23 12.3	3 1.6	6 3.2	110 58.8	110 100.0
60歳代	247 100.0	79 32.0	72 29.1	60 24.3	21 8.5	3 1.2	12 4.9	156 63.2	156 100.0
70歳代	203 100.0	60 29.6	56 27.6	43 21.2	21 10.3	4 2.0	19 9.4	124 61.1	124 100.0
80歳以上	102 100.0	31 30.4	24 23.5	18 17.6	7 6.9	1 1.0	21 20.6	50 49.0	50 100.0

13－7 同和問題についての学習を受けた経験

問15 あなたは、学校や職場、地域で、部落差別等の同和問題についての学習を受けたことがありますか。(○はすべて)

同和問題についての学習を受けた経験については、「小学校で受けた」(21.4%)が最も高く、次いで「中学校で受けた」(16.7%)、「職場の研修で受けた」(12.8%)が高くなっています。また、「受けたことはない」が28.6%、「はっきりと覚えていない」が23.0%となっています。



前回調査と比較すると、大きな差はみられませんでした。

問15 同和問題についての学習を受けた経験

	件数	小学校で受けた	中学校で受けた	職場の研修で受けた	高校で受けた	住民対象の講座などを受けた	大学で受けた	上記以外のところを受けた	受けたことはない	はつきりと覚えていない	無回答
全 体	1,215 100.0	260 21.4	203 16.7	155 12.8	75 6.2	70 5.8	28 2.3	53 4.4	347 28.6	279 23.0	30 2.5
性別											
男性	531 100.0	109 20.5	91 17.1	84 15.8	36 6.8	30 5.6	16 3.0	21 4.0	149 28.1	118 22.2	12 2.3
女性	664 100.0	149 22.4	111 16.7	71 10.7	39 5.9	40 6.0	12 1.8	30 4.5	193 29.1	158 23.8	10 1.5
年齢											
20歳未満	44 100.0	29 65.9	28 63.6	- -	13 29.5	2 4.5	- -	- -	2 4.5	7 15.9	- -
20歳代	99 100.0	53 53.5	31 31.3	7 7.1	7 7.1	1 1.0	4 4.0	- -	9 9.1	22 22.2	1 1.0
30歳代	118 100.0	59 50.0	42 35.6	11 9.3	11 9.3	- -	- -	1 0.8	13 11.0	29 24.6	- -
40歳代	202 100.0	66 32.7	40 19.8	18 8.9	19 9.4	4 2.0	6 3.0	5 2.5	31 15.3	65 32.2	- -
50歳代	187 100.0	37 19.8	26 13.9	41 21.9	15 8.0	15 8.0	8 4.3	6 3.2	46 24.6	44 23.5	1 0.5
60歳代	247 100.0	10 4.0	22 8.9	50 20.2	6 2.4	17 6.9	8 3.2	22 8.9	84 34.0	59 23.9	6 2.4
70歳代	203 100.0	3 1.5	12 5.9	19 9.4	3 1.5	20 9.9	1 0.5	11 5.4	107 52.7	34 16.7	9 4.4
80歳以上	102 100.0	2 2.0	1 1.0	7 6.9	1 1.0	11 10.8	- -	7 6.9	53 52.0	16 15.7	9 8.8
職業											
会社員・公務員	379 100.0	122 32.2	89 23.5	77 20.3	37 9.8	9 2.4	17 4.5	9 2.4	70 18.5	85 22.4	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	11 16.9	10 15.4	3 4.6	3 4.6	6 9.2	2 3.1	1 1.5	20 30.8	18 27.7	- -
農林水産業	11 100.0	3 27.3	2 18.2	1 9.1	- -	2 18.2	- -	1 9.1	3 27.3	2 18.2	- -
パート・アルバイト	175 100.0	36 20.6	29 16.6	23 13.1	10 5.7	9 5.1	3 1.7	5 2.9	39 22.3	51 29.1	3 1.7
無職・家事専従	436 100.0	30 6.9	29 6.7	42 9.6	9 2.1	33 7.6	6 1.4	31 7.1	189 43.3	95 21.8	16 3.7
学生	69 100.0	49 71.0	36 52.2	- -	13 18.8	2 2.9	- -	- -	1 1.4	12 17.4	- -
その他	60 100.0	8 13.3	6 10.0	8 13.3	3 5.0	7 11.7	- -	4 6.7	20 33.3	11 18.3	4 6.7

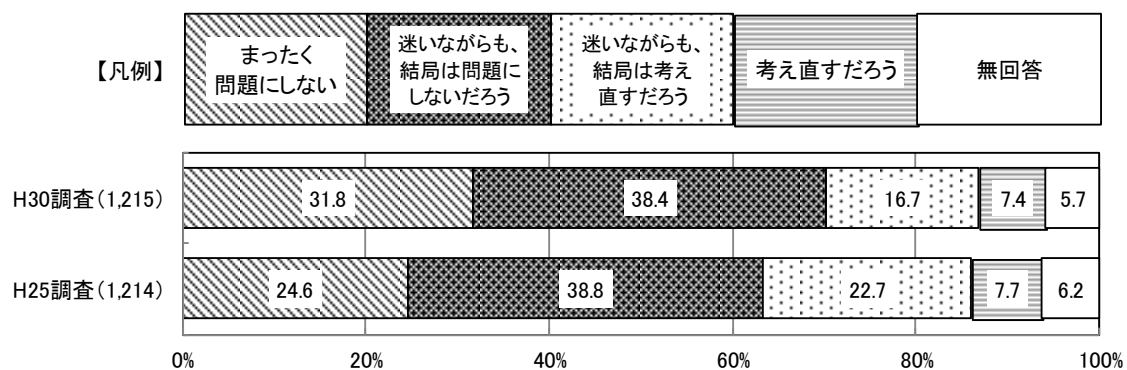
年齢別でみると、「小学校で受けた」は40歳代以下で、「中学校で受けた」は30歳代以下で、「職場の研修で受けた」は50歳代・60歳代で、「高校で受けた」は20歳未満（29.5%）でそれぞれ高くなっています。また、「受けたことはない」は70歳代以上で高くなっています。

職業別でみると、「小学校で受けた」「中学校で受けた」「高校で受けた」は会社員・公務員及び学生で、「職場の研修で受けた」は会社員・公務員（20.3%）でそれぞれ高くなっています。また、「受けたことはない」は無職・家事専従（43.3%）で高くなっています。

13－8 結婚希望相手が同和地区出身者だった場合の対応

問16-1 あなたが、恋愛をし結婚したいと思っている相手が同和地区の人だとわかった場合、あなたはどんな態度をとると思いますか。（○は1つだけ）

結婚希望相手が同和地区の人だとわかった場合にとる態度は、「迷いながらも、結局は問題にしないだろう」（38.4％）が最も高く、次いで「まったく問題にしない」（31.8％）、「迷いながらも、結局は考え直すだろう」（16.7％）、「考え直すだろう」（7.4％）の順となっています。



前回調査と比較すると、「まったく問題にしない」が約7ポイント増加し、「迷いながらも、結局は考え直すだろう」が6ポイント減少しています。

	件数	まったく問題にしない	局は問題にしない	迷いながらも、結局は考え直すだろう	迷いながらも、結局は考え直すだろう	考え直すだろう	無回答
全 体	1,215 100.0	386 31.8	467 38.4	203 16.7	90 7.4	69 5.7	

男性	531 100.0	201 37.9	194 36.5	77 14.5	33 6.2	26 4.9
女性	664 100.0	176 26.5	271 40.8	125 18.8	53 8.0	39 5.9

20歳未満	44 100.0	35 79.5	5 11.4	3 6.8	1 2.3	- -
20歳代	99 100.0	53 53.5	32 32.3	7 7.1	5 5.1	2 2.0
30歳代	118 100.0	54 45.8	45 38.1	16 13.6	3 2.5	- -
40歳代	202 100.0	62 30.7	84 41.6	33 16.3	15 7.4	8 4.0
50歳代	187 100.0	54 28.9	82 43.9	29 15.5	12 6.4	10 5.3
60歳代	247 100.0	43 17.4	115 46.6	55 22.3	20 8.1	14 5.7
70歳代	203 100.0	54 26.6	74 36.5	43 21.2	16 7.9	16 7.9
80歳以上	102 100.0	27 26.5	28 27.5	16 15.7	16 15.7	15 14.7

会社員・公務員	379	143	147	55	24	10
	100.0	37.7	38.8	14.5	6.3	2.6
自営業・自由業	65	17	27	12	4	5
	100.0	26.2	41.5	18.5	6.2	7.7
農林水産業	11	3	3	3	2	-
	100.0	27.3	27.3	27.3	18.2	-
パート ・アルバイト	175	44	80	35	7	9
	100.0	25.1	45.7	20.0	4.0	5.1
無職・家事専従	436	109	169	81	44	33
	100.0	25.0	38.8	18.6	10.1	7.6
学生	69	48	13	4	4	-
	100.0	69.6	18.8	5.8	5.8	-
その他	60	16	24	10	2	8
	100.0	26.7	40.0	16.7	3.3	13.3

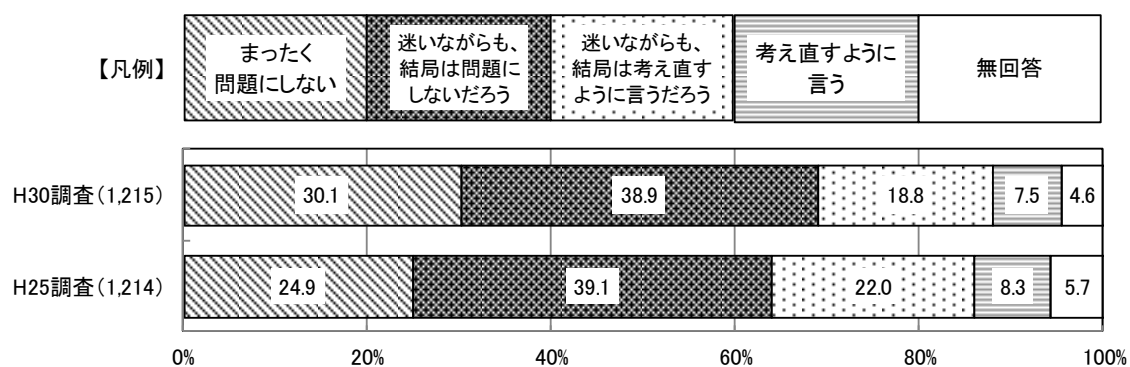
年齢別でみると、「まったく問題にしない」は30歳代以下で高く、特に20歳未満（79.5%）では約8割と高くなっています。また、「迷いながらも、結局は問題にしないだろう」は60歳代（46.6%）で、「考え直すだろう」は80歳以上（15.8%）でそれぞれ高くなっています。

56

13－9 子どもの結婚希望相手が同和地区出身者だった場合の対応

問16-2 お子さんが、恋愛をし結婚したいといっている相手が同和地区の人だとわかった場合、あなたはどんな態度をとると思いますか。（○は1つだけ）
（お子さんがいない場合は、いると仮定してお答えください。）

子どもの結婚希望相手が同和地区の人だとわかった場合に自身がとる態度は、「迷いながらも、結局は問題にしないだろう」（38.9％）が最も高く、次いで「まったく問題にしない」（30.1％）、
「迷いながらも、結局は考え直すように言うだろう」（18.8％）、「考え直すように言う」（7.5％）の順となっています。



前回調査と比較すると、「まったく問題にしない」が約5ポイント増加しています。

問16-2 子どもの結婚希望相手が同和地区出身者だった場合の対応

	件数	なま い つ た く 問 題 に し	だ ろ は い う 問 題 に し も 、 結	に 局 迷 は い う 考 え 直 す よ う 結	う 考 え 直 す よ う に 言	無 回 答
全 体	1,215 100.0	366 30.1	473 38.9	229 18.8	91 7.5	56 4.6

性別

男性	531 100.0	190 35.8	198 37.3	89 16.8	35 6.6	19 3.6
女性	664 100.0	167 25.2	273 41.1	138 20.8	54 8.1	32 4.8

年齢

20歳未満	44 100.0	32 72.7	7 15.9	2 4.5	1 2.3	2 4.5
20歳代	99 100.0	48 48.5	34 34.3	10 10.1	5 5.1	2 2.0
30歳代	118 100.0	50 42.4	47 39.8	15 12.7	5 4.2	1 0.8
40歳代	202 100.0	56 27.7	80 39.6	43 21.3	16 7.9	7 3.5
50歳代	187 100.0	52 27.8	81 43.3	34 18.2	11 5.9	9 4.8
60歳代	247 100.0	47 19.0	120 48.6	51 20.6	20 8.1	9 3.6
70歳代	203 100.0	51 25.1	70 34.5	55 27.1	16 7.9	11 5.4
80歳以上	102 100.0	26 25.5	31 30.4	18 17.6	15 14.7	12 11.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	133 35.1	156 41.2	57 15.0	26 6.9	7 1.8
自営業・自由業	65 100.0	16 24.6	27 41.5	12 18.5	5 7.7	5 7.7
農林水産業	11 100.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	3 27.3	- -
パート ・アルバイト	175 100.0	42 24.0	77 44.0	38 21.7	8 4.6	10 5.7
無職・家事専従	436 100.0	107 24.5	167 38.3	101 23.2	38 8.7	23 5.3
学生	69 100.0	44 63.8	13 18.8	6 8.7	4 5.8	2 2.9
その他	60 100.0	15 25.0	25 41.7	11 18.3	4 6.7	5 8.3

性別でみると、「まったく問題にしない」は男性（35.8%）で高くなっています。

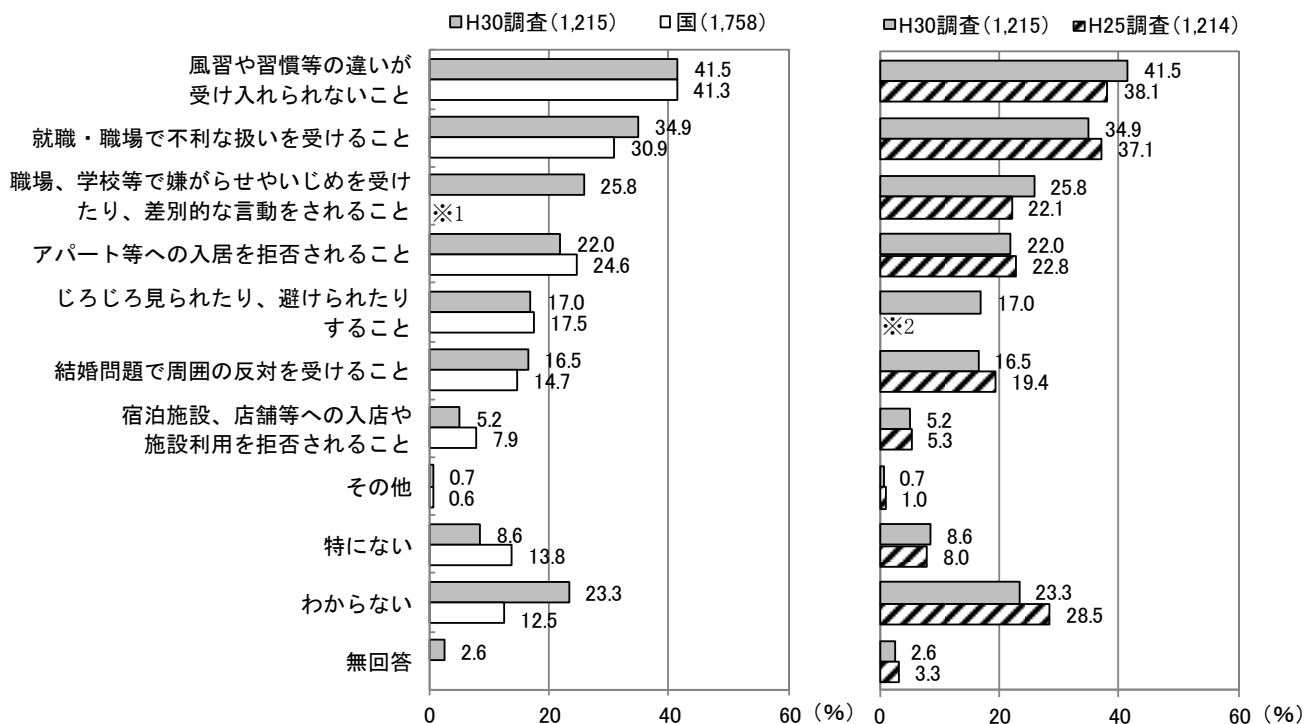
年齢別でみると、「まったく問題にしない」は30歳代以下で高く、特に20歳未満（72.7%）では7割以上と高くなっています。また、「迷いながらも、結局は問題にしないだろう」は60歳代（48.6%）で、「迷いながらも、結局は考え直すように言うだろう」は70歳代（27.1%）で、「考え直すように言う」は80歳以上（14.7%）でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「まったく問題にしない」は学生（63.8%）で高くなっています。

14 外国人に関する人権問題

問17 あなたは、日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇はすべて)

日本に居住している外国人に関して起きていると思う人権問題は、「風習や習慣等の違いが受け入れられないこと」(41.5%)が最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」(34.9%)、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けたり、差別的な言動をされること」(25.8%)、「アパート等への入居を拒否されること」(22.0%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(17.0%)、「結婚問題で周囲の反対を受けること」(16.5%)が高くなっています。



※1 国の調査では「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」が20.6%、「差別的な言動をされること」が22.4%。

※2 H25調査では「じろじろ見られたり、避けられたりすること」の選択肢はなし。

国の調査と比較すると、「特になし」「わからない」以外では大きな差はみられませんでした。前回調査と比較すると、新規の選択肢である「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が17.0%となっており、「わからない」が約5ポイント減少しています。

問17 外国人に関する人権問題

	件数	風習や習慣等の違いが受け入れられないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	別的な言動をされたり、差別を受けること	職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けたり、差別的な言動をされたり、差別を受けること	アパート等への入居を拒否されること	けろけろ見られたり、避けられたりすること	結婚問題で周囲の反対を受けること	店や施設利用を拒否されること	宿泊施設、店舗等への入	その他	特にな	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	504 41.5	424 34.9	313 25.8	267 22.0	206 17.0	201 16.5	63 5.2	8 0.7	104 8.6	283 23.3	31 2.6		

性別

男性	531 100.0	215 40.5	186 35.0	141 26.6	110 20.7	83 15.6	89 16.8	29 5.5	5 0.9	54 10.2	117 22.0	12 2.3
女性	664 100.0	285 42.9	234 35.2	169 25.5	154 23.2	121 18.2	105 15.8	32 4.8	3 0.5	50 7.5	162 24.4	14 2.1

年齢

20歳未満	44 100.0	22 50.0	16 36.4	15 34.1	4 9.1	8 18.2	3 6.8	- -	1 2.3	2 4.5	9 20.5	- -
20歳代	99 100.0	55 55.6	44 44.4	36 36.4	25 25.3	26 26.3	22 22.2	7 7.1	- -	8 8.1	15 15.2	- -
30歳代	118 100.0	65 55.1	48 40.7	38 32.2	30 25.4	29 24.6	26 22.0	11 9.3	- -	8 6.8	19 16.1	- -
40歳代	202 100.0	84 41.6	85 42.1	65 32.2	59 29.2	33 16.3	32 15.8	10 5.0	1 0.5	15 7.4	36 17.8	1 0.5
50歳代	187 100.0	79 42.2	74 39.6	60 32.1	43 23.0	29 15.5	30 16.0	7 3.7	1 0.5	15 8.0	36 19.3	2 1.1
60歳代	247 100.0	108 43.7	90 36.4	53 21.5	61 24.7	36 14.6	35 14.2	14 5.7	1 0.4	18 7.3	60 24.3	5 2.0
70歳代	203 100.0	69 34.0	49 24.1	35 17.2	30 14.8	34 16.7	34 16.7	11 5.4	3 1.5	25 12.3	63 31.0	10 4.9
80歳以上	102 100.0	19 18.6	15 14.7	9 8.8	13 12.7	10 9.8	17 16.7	2 2.0	1 1.0	12 11.8	41 40.2	10 9.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	175 46.2	158 41.7	126 33.2	99 26.1	68 17.9	80 21.1	24 6.3	3 0.8	36 9.5	54 14.2	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	28 43.1	29 44.6	20 30.8	19 29.2	12 18.5	16 24.6	5 7.7	1 1.5	6 9.2	13 20.0	- -
農林水産業	11 100.0	4 36.4	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1	2 18.2	- -	- -	2 18.2	3 27.3	- -
パート・アルバイト	175 100.0	74 42.3	64 36.6	44 25.1	42 24.0	25 14.3	22 12.6	10 5.7	- -	15 8.6	37 21.1	5 2.9
無職・家事専従	436 100.0	162 37.2	126 28.9	84 19.3	86 19.7	69 15.8	62 14.2	17 3.9	2 0.5	38 8.7	132 30.3	18 4.1
学生	69 100.0	33 47.8	27 39.1	19 27.5	9 13.0	16 23.2	7 10.1	1 1.4	1 1.4	4 5.8	16 23.2	- -
その他	60 100.0	21 35.0	13 21.7	14 23.3	8 13.3	14 23.3	8 13.3	4 6.7	- -	3 5.0	22 36.7	3 5.0

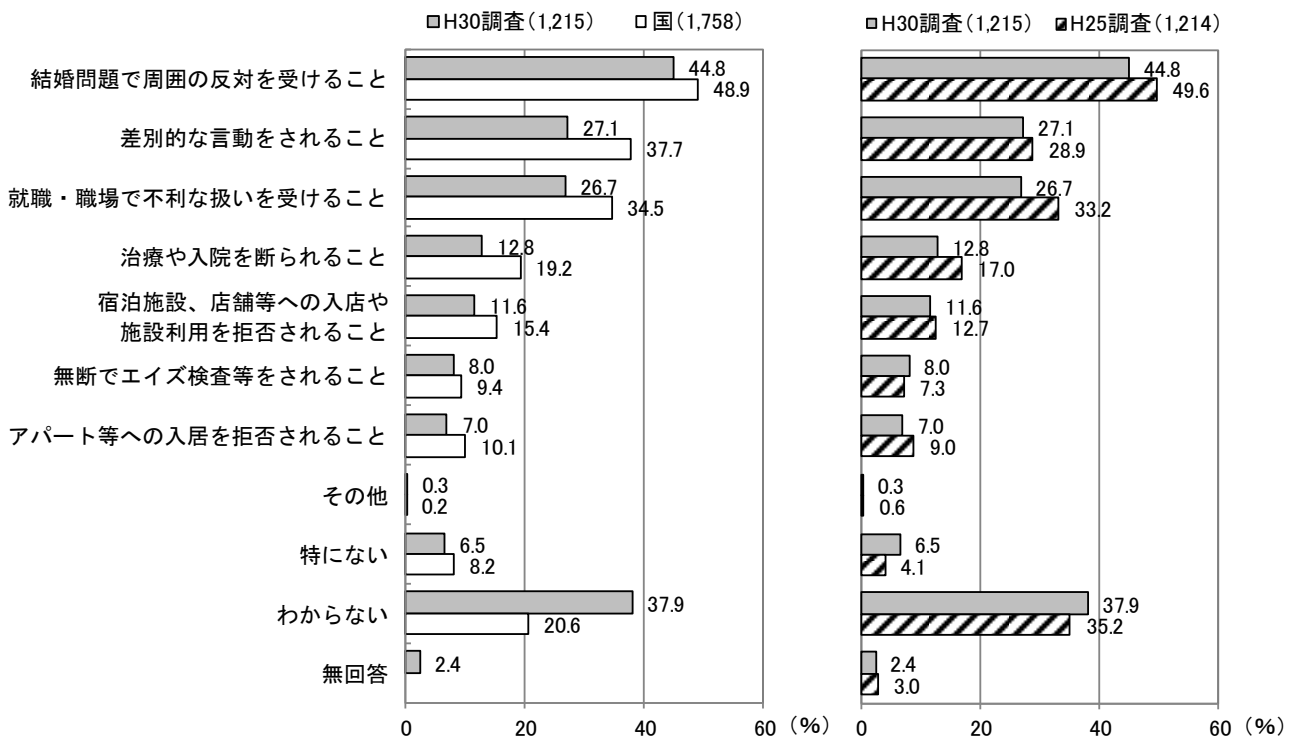
年齢別でみると、「風習や習慣等の違いが受け入れられないこと」は20歳代・30歳代で高くなっています。また、「わからない」は70歳代以上で高くなっています。

職業別でみると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けたり、差別的な言動をされたり、差別をされること」は会社員・公務員で問題視する割合が高くなっています。また、「わからない」は無職・家事専従（30.3%）で高くなっています。

15 HIV感染者等に関する人権問題

問18 あなたは、エイズ患者・HIV感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇はすべて)

エイズ患者・HIV感染者やその家族に関して起きていると思う人権問題は、「結婚問題で周囲の反対を受けること」(44.8%)が最も高く、次いで「差別的な言動をされること」(27.1%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(26.7%)、「治療や入院を断られること」(12.8%)、「宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること」(11.6%)が高くなっています。



国の調査と比較すると、「差別的な言動をされること」は市が国より約 11 ポイント低く、「わからない」以外の他の選択肢についても概ね国より低くなっています。

前回調査と比較すると、「就職・職場で不利な扱いを受けること」が約 7 ポイント減少しています。

問18 HIV感染者等に関する人権問題

	件数	結婚問題で周囲の反対を受けること	差別的な言動をされること	就職・職場で不利な扱いを受けること	治療や入院を断られること	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	無断でエイズ検査等をされること	アパート等への入居を拒否されること	その他	特にない	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	544 44.8	329 27.1	325 26.7	155 12.8	141 11.6	97 8.0	85 7.0	4 0.3	79 6.5	460 37.9	29 2.4

性別

男性	531 100.0	224 42.2	134 25.2	140 26.4	61 11.5	61 11.5	37 7.0	35 6.6	2 0.4	40 7.5	206 38.8	11 2.1
女性	664 100.0	314 47.3	191 28.8	183 27.6	93 14.0	80 12.0	59 8.9	49 7.4	2 0.3	38 5.7	246 37.0	13 2.0

年齢

20歳未満	44 100.0	17 38.6	16 36.4	9 20.5	5 11.4	1 2.3	3 6.8	- -	- -	3 6.8	16 36.4	- -
20歳代	99 100.0	43 43.4	33 33.3	20 20.2	18 18.2	19 19.2	10 10.1	8 8.1	- -	10 10.1	36 36.4	- -
30歳代	118 100.0	62 52.5	49 41.5	34 28.8	18 15.3	16 13.6	14 11.9	7 5.9	- -	7 5.9	37 31.4	- -
40歳代	202 100.0	107 53.0	71 35.1	66 32.7	35 17.3	22 10.9	17 8.4	14 6.9	- -	13 6.4	62 30.7	1 0.5
50歳代	187 100.0	102 54.5	50 26.7	56 29.9	18 9.6	20 10.7	8 4.3	10 5.3	1 0.5	13 7.0	54 28.9	2 1.1
60歳代	247 100.0	110 44.5	63 25.5	85 34.4	41 16.6	39 15.8	27 10.9	27 10.9	1 0.4	10 4.0	102 41.3	3 1.2
70歳代	203 100.0	71 35.0	38 18.7	39 19.2	18 8.9	20 9.9	11 5.4	12 5.9	2 1.0	13 6.4	97 47.8	10 4.9
80歳以上	102 100.0	29 28.4	7 6.9	13 12.7	1 1.0	4 3.9	6 5.9	6 5.9	- -	9 8.8	50 49.0	10 9.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	195 51.5	124 32.7	114 30.1	65 17.2	54 14.2	27 7.1	24 6.3	2 0.5	29 7.7	118 31.1	1 0.3
自営業・自由業	65 100.0	37 56.9	17 26.2	23 35.4	12 18.5	12 18.5	8 12.3	8 12.3	1 1.5	4 6.2	19 29.2	- -
農林水産業	11 100.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	1 9.1	1 9.1	- -	2 18.2	- -	2 18.2	5 45.5	- -
パート・アルバイト	175 100.0	84 48.0	53 30.3	46 26.3	27 15.4	18 10.3	14 8.0	6 3.4	- -	9 5.1	60 34.3	5 2.9
無職・家事専従	436 100.0	170 39.0	95 21.8	107 24.5	38 8.7	43 9.9	38 8.7	36 8.3	- -	28 6.4	197 45.2	16 3.7
学生	69 100.0	22 31.9	21 30.4	13 18.8	7 10.1	5 7.2	5 7.2	3 4.3	- -	4 5.8	30 43.5	- -
その他	60 100.0	26 43.3	13 21.7	18 30.0	4 6.7	6 10.0	2 3.3	4 6.7	- -	2 3.3	22 36.7	4 6.7

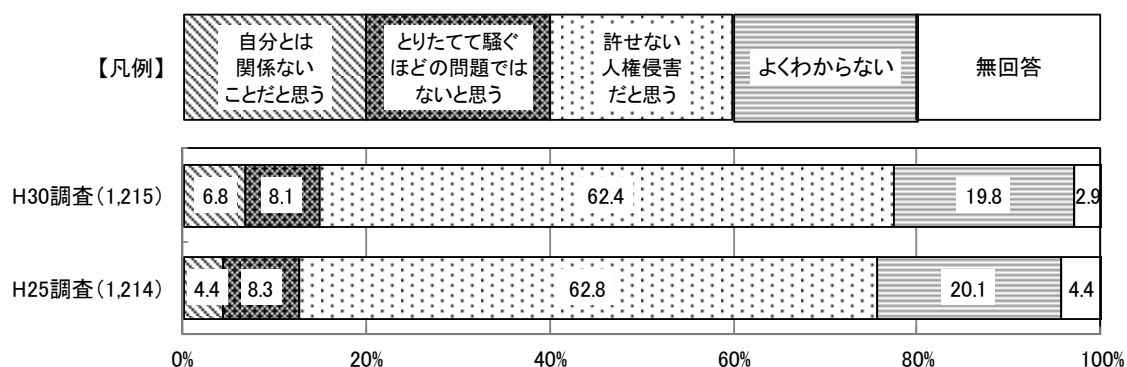
年齢別でみると、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は50歳代（54.5%）で、「差別的な言動をされること」は30歳代（41.5%）で、「就職・職場で不利な扱いを受けること」は60歳代（34.4%）でそれぞれ高くなっています。また、「わからない」は70歳代以上で高くなっています。

職業別でみると、「結婚問題で周囲の反対を受けること」は会社員・公務員（51.5%）及び自営業・自由業（56.9%）で問題視する割合が高くなっています。また、「わからない」は無職・家事専従（45.2%）で高くなっています。

16 インターネット上の人権侵害

問19 インターネット上で、他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの情報が掲載されることがあります。このようなことについて、あなたはどのように思いますか。
(○は1つだけ)

インターネット上で人権を侵害する情報が掲載されることについては、「許せない人権侵害だと思う」(62.4%)が6割以上を占め、「とりたてて騒ぐほどの問題ではないと思う」(8.1%)、「自分とは関係のないことだと思う」(6.8%)はいずれも1割未満となっています。



前回調査と比較すると、大きな差はみられませんでした。

問19 インターネット上の人権侵害

	件数	許せない人権侵害 だと思う	ど の 問 題 で は な い と 思 う	自 分 と は 関 係 の な い こ と だ と 思 う	よくわからない	無回答
全 体	1,215 100.0	758 62.4	98 8.1	83 6.8	241 19.8	35 2.9

性別

男性	531 100.0	320 60.3	52 9.8	45 8.5	100 18.8	14 2.6
女性	664 100.0	433 65.2	45 6.8	37 5.6	135 20.3	14 2.1

年齢

20歳未満	44 100.0	29 65.9	6 13.6	2 4.5	7 15.9	- -
20歳代	99 100.0	61 61.6	11 11.1	12 12.1	14 14.1	1 1.0
30歳代	118 100.0	72 61.0	15 12.7	11 9.3	19 16.1	1 0.8
40歳代	202 100.0	148 73.3	18 8.9	8 4.0	27 13.4	1 0.5
50歳代	187 100.0	133 71.1	9 4.8	9 4.8	32 17.1	4 2.1
60歳代	247 100.0	170 68.8	15 6.1	16 6.5	41 16.6	5 2.0
70歳代	203 100.0	111 54.7	11 5.4	17 8.4	53 26.1	11 5.4
80歳以上	102 100.0	28 27.5	13 12.7	8 7.8	44 43.1	9 8.8

職業

会社員・公務員	379 100.0	259 68.3	36 9.5	30 7.9	52 13.7	2 0.5
自営業・自由業	65 100.0	45 69.2	10 15.4	1 1.5	7 10.8	2 3.1
農林水産業	11 100.0	6 54.5	1 9.1	- -	4 36.4	- -
パート ・アルバイト	175 100.0	119 68.0	9 5.1	13 7.4	28 16.0	6 3.4
無職・家事専従	436 100.0	237 54.4	29 6.7	32 7.3	122 28.0	16 3.7
学生	69 100.0	47 68.1	7 10.1	5 7.2	9 13.0	1 1.4
その他	60 100.0	34 56.7	5 8.3	2 3.3	15 25.0	4 6.7

問24 人権に関する講演会等への参加状況

参加したことがある	210 100.0	168 80.0	14 6.7	8 3.8	18 8.6	2 1.0
参加したことはない	939 100.0	566 60.3	76 8.1	72 7.7	211 22.5	14 1.5

年齢別でみると、「許せない人権侵害だと思う」は40歳代（73.3%）で高くなっています。一方、「とりたてて騒ぐほどの問題ではないと思う」は20歳未満（13.6%）で、「自分とは関係のないことだと思う」は20歳代（12.1%）で、それぞれ高くなっています。また、「よくわからない」は80歳以上（43.1%）で高くなっています。

職業別でみると、「よくわからない」は無職・家事専従（28.0%）で高くなっています。

人権に関する講演会等への参加状況（問24：P.79参照）別でみると、「許せない人権侵害だと思う」は参加経験者（80.0%）の方が高くなっています。

問19 インターネット上の人権侵害

	件数	害許 だせ ない と思 う人 権侵	なほ ど り の た と う な 思 い 人 権 侵	うな い分 こと は だ と 係 思 の	よく わ か ら な い	無 回 答
問4 人権に関する宣言・法律等の周知度						
全 体	1,215 100.0	758 62.4	98 8.1	83 6.8	241 19.8	35 2.9

A 世界人権宣言

『知っている』	936 100.0	630 67.3	74 7.9	54 5.8	162 17.3	16 1.7
知らない	241 100.0	114 47.3	20 8.3	24 10.0	73 30.3	10 4.1

B 全国水平社創立宣言（水平社宣言）

『知っている』	389 100.0	282 72.5	28 7.2	20 5.1	53 13.6	6 1.5
知らない	771 100.0	450 58.4	66 8.6	57 7.4	178 23.1	20 2.6

C 子どもの権利条約

『知っている』	703 100.0	488 69.4	55 7.8	35 5.0	113 16.1	12 1.7
知らない	458 100.0	250 54.6	38 8.3	42 9.2	115 25.1	13 2.8

D 人権差別撤廃条約

『知っている』	745 100.0	505 67.8	61 8.2	37 5.0	132 17.7	10 1.3
知らない	422 100.0	238 56.4	35 8.3	39 9.2	96 22.7	14 3.3

E 同和对策審議会答申

『知っている』	567 100.0	379 66.8	45 7.9	27 4.8	100 17.6	16 2.8
知らない	592 100.0	356 60.1	49 8.3	50 8.4	127 21.5	10 1.7

F 男女共同参画社会基本法

『知っている』	834 100.0	578 69.3	65 7.8	43 5.2	132 15.8	16 1.9
知らない	325 100.0	158 48.6	27 8.3	34 10.5	97 29.8	9 2.8

G 障害者差別解消法

『知っている』	683 100.0	467 68.4	49 7.2	40 5.9	109 16.0	18 2.6
知らない	489 100.0	275 56.2	45 9.2	37 7.6	124 25.4	8 1.6

H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

『知っている』	455 100.0	328 72.1	33 7.3	19 4.2	66 14.5	9 2.0
知らない	712 100.0	412 57.9	60 8.4	58 8.1	167 23.5	15 2.1

	件数	許せない人権侵害だと思う	ほとりたてて騒ぐほどの問題ではないと思う	自分とは関係のないことだと思	よくわからない	無回答
全 体	1,215 100.0	758 62.4	98 8.1	83 6.8	241 19.8	35 2.9

I アイヌ文化の振興等に関する法律

『知っている』	492 100.0	331 67.3	44 8.9	28 5.7	78 15.9	11 2.2
知らない	680 100.0	412 60.6	51 7.5	50 7.4	154 22.6	13 1.9

J ヘイトスピーチ解消法

『知っている』	498 100.0	365 73.3	38 7.6	26 5.2	63 12.7	6 1.2
知らない	667 100.0	375 56.2	56 8.4	50 7.5	168 25.2	18 2.7

K 部落差別解消推進法

『知っている』	629 100.0	409 65.0	51 8.1	33 5.2	118 18.8	18 2.9
知らない	540 100.0	331 61.3	44 8.1	44 8.1	115 21.3	6 1.1

L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例

『知っている』	457 100.0	302 66.1	31 6.8	23 5.0	86 18.8	15 3.3
知らない	714 100.0	440 61.6	64 9.0	54 7.6	146 20.4	10 1.4

M 桑名市男女共同参画推進条例

『知っている』	446 100.0	315 70.6	25 5.6	22 4.9	71 15.9	13 2.9
知らない	723 100.0	425 58.8	70 9.7	55 7.6	161 22.3	12 1.7

N 桑名市の人権尊重都市宣言

『知っている』	541 100.0	371 68.6	34 6.3	27 5.0	96 17.7	13 2.4
知らない	629 100.0	371 59.0	61 9.7	50 7.9	136 21.6	11 1.7

O くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～

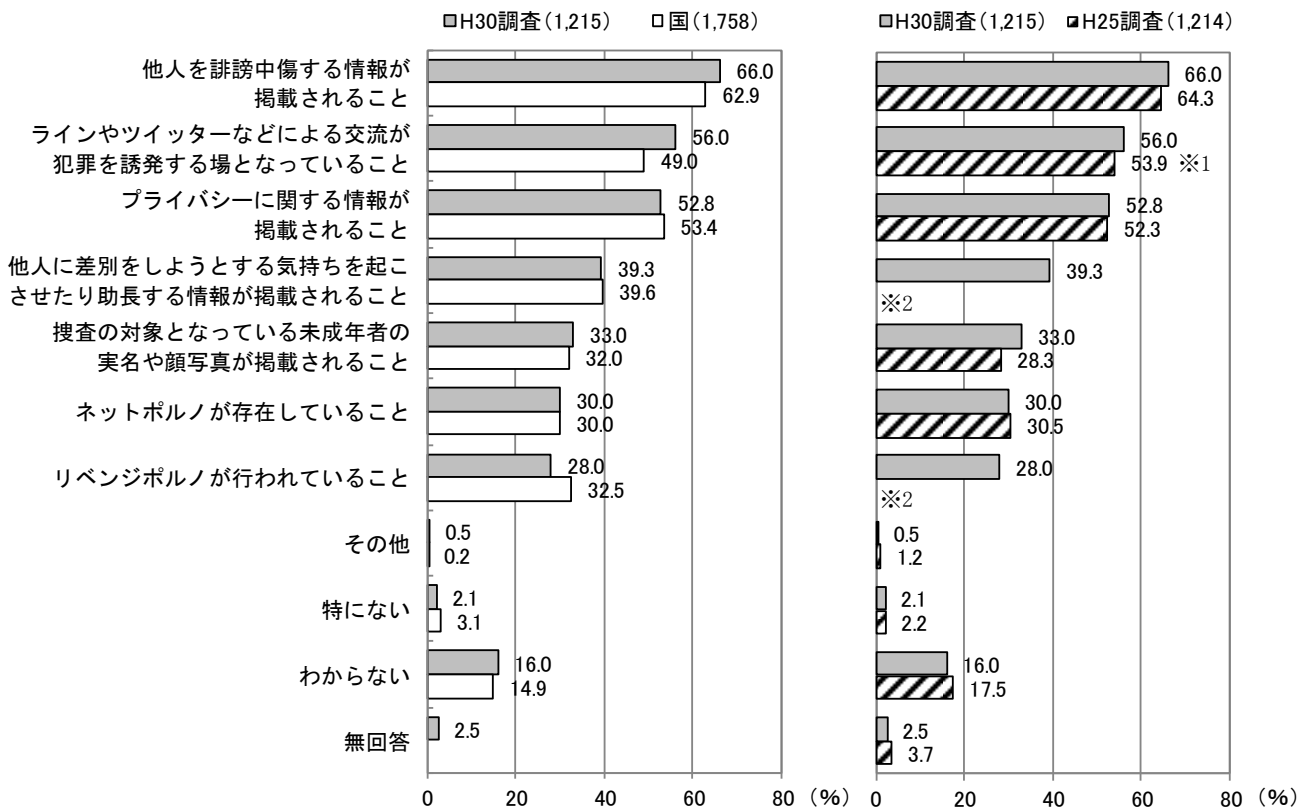
『知っている』	448 100.0	293 65.4	34 7.6	22 4.9	89 19.9	10 2.2
知らない	722 100.0	448 62.0	61 8.4	54 7.5	145 20.1	14 1.9

人権に関する宣言や法律等の周知度（問4）別でみると、すべての宣言や法律等において、「許せない人権侵害だと思う」は『知っている』人の方が高くなっています。

17 インターネットによる人権侵害に関する人権問題

問20 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。(〇はすべて)。

インターネットによる人権侵害に関して起きていると思う人権問題は、「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」(66.0%)が最も高く、次いで「ラインやツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」(56.0%)、「プライバシーに関する情報が掲載されること」(52.8%)が高くなっています。



※1 H25 調査では「出会い系サイト等犯罪を誘発する場となっていること」。

※2 H25 調査では「他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり助長する情報が掲載されること」「リベンジポルノが行われていること」の選択肢はなし。

国の調査と比較すると、「ラインやツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること」は市が国より7ポイント高くなっています。

前回調査と比較すると、新規の選択肢である「他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること」が39.3%、「リベンジポルノが行われていること」が28.0%となっています。

問20 インターネットによる人権侵害に関する人権問題

	件数	他人を誹謗中傷する情報が掲載されること	場となる交流が犯罪を誘発すること	ラインやツイッターなどによる誹謗中傷	プライバシーに関する情報が掲載されること	プライバシーに関する情報が掲載されること	人権に差別をしようとする長	他人の差別的な言動が掲載されること	未成年者の実名や顔写真が掲載されること	捜査の対象となっている未	ネットポルノが存在していること	リベンジポルノが行われていること	その他	特にな	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	802 66.0	681 56.0	641 52.8	478 39.3	401 33.0	365 30.0	340 28.0	6 0.5	25 2.1	194 16.0	30 2.5				

性別

男性	531 100.0	338 63.7	277 52.2	255 48.0	195 36.7	138 26.0	128 24.1	124 23.4	2 0.4	11 2.1	92 17.3	13 2.4				
女性	664 100.0	455 68.5	397 59.8	380 57.2	278 41.9	259 39.0	233 35.1	212 31.9	3 0.5	13 2.0	98 14.8	11 1.7				

年齢

20歳未満	44 100.0	35 79.5	29 65.9	29 65.9	22 50.0	13 29.5	12 27.3	7 15.9	- -	1 2.3	3 6.8	- -				
20歳代	99 100.0	76 76.8	63 63.6	62 62.6	41 41.4	36 36.4	24 24.2	25 25.3	- -	2 2.0	6 6.1	- -				
30歳代	118 100.0	93 78.8	82 69.5	83 70.3	61 51.7	49 41.5	47 39.8	47 39.8	- -	3 2.5	7 5.9	- -				
40歳代	202 100.0	161 79.7	136 67.3	131 64.9	106 52.5	85 42.1	88 43.6	88 43.6	1 0.5	2 1.0	14 6.9	- -				
50歳代	187 100.0	135 72.2	120 64.2	113 60.4	77 41.2	82 43.9	63 33.7	58 31.0	1 0.5	3 1.6	19 10.2	2 1.1				
60歳代	247 100.0	172 69.6	140 56.7	117 47.4	107 43.3	89 36.0	69 27.9	71 28.7	1 0.4	1 0.4	37 15.0	6 2.4				
70歳代	203 100.0	96 47.3	85 41.9	80 39.4	47 23.2	34 16.7	45 22.2	33 16.3	2 1.0	6 3.0	54 26.6	9 4.4				
80歳以上	102 100.0	27 26.5	21 20.6	22 21.6	14 13.7	10 9.8	15 14.7	9 8.8	1 1.0	6 5.9	51 50.0	11 10.8				

職業

会社員・公務員	379 100.0	292 77.0	247 65.2	226 59.6	179 47.2	142 37.5	126 33.2	124 32.7	2 0.5	9 2.4	29 7.7	2 0.5				
自営業・自由業	65 100.0	43 66.2	36 55.4	31 47.7	28 43.1	21 32.3	19 29.2	19 29.2	1 1.5	1 1.5	11 16.9	2 3.1				
農林水産業	11 100.0	6 54.5	4 36.4	3 27.3	3 27.3	2 18.2	1 9.1	2 18.2	- -	- -	4 36.4	- -				
パート・アルバイト	175 100.0	124 70.9	107 61.1	108 61.7	71 40.6	76 43.4	68 38.9	65 37.1	- -	1 0.6	21 12.0	5 2.9				
無職・家事専従	436 100.0	240 55.0	211 48.4	199 45.6	144 33.0	121 27.8	118 27.1	104 23.9	2 0.5	10 2.3	105 24.1	16 3.7				
学生	69 100.0	54 78.3	42 60.9	39 56.5	25 36.2	22 31.9	15 21.7	13 18.8	- -	1 1.4	5 7.2	- -				
その他	60 100.0	33 55.0	28 46.7	27 45.0	20 33.3	13 21.7	13 21.7	8 13.3	- -	3 5.0	14 23.3	2 3.3				

性別でみると、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」「ネットポルノが存在していること」は女性が男性より 10 ポイント以上高くなっています。

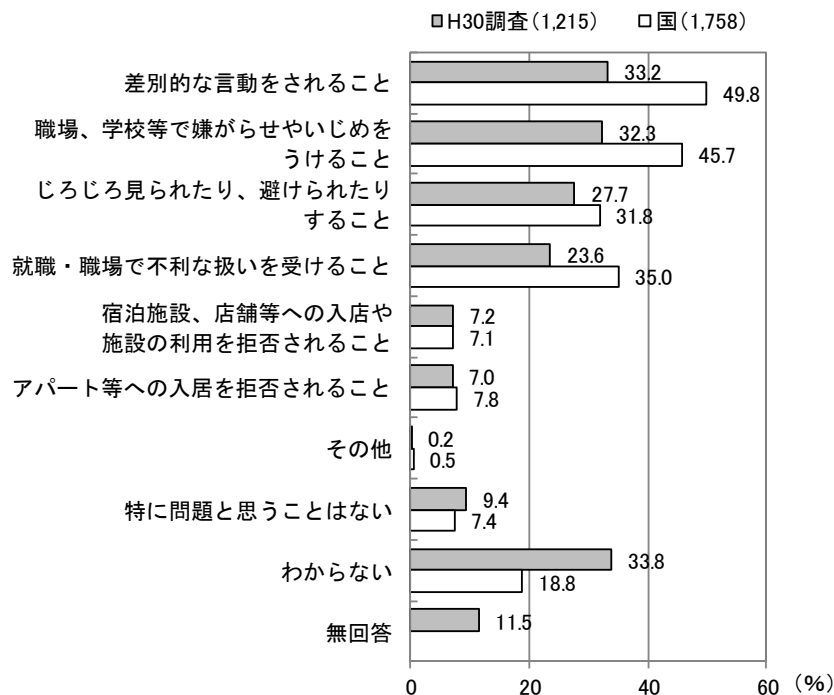
年齢別でみると、全体での上位 4 項目及び「リベンジポルノが行われていること」は 30 歳代・40 歳代で、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」は 40 歳代・50 歳代で、「ネットポルノが存在していること」は 40 歳代でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、全体での上位 4 項目は会社員・公務員で、「捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること」「リベンジポルノが行われていること」はパート・アルバイトでそれぞれ問題視する割合が高くなっています。

18 性同一性障害者や、性的指向に関する人権問題

問21 あなたは、性同一性障害者や、例えば同性愛といった性的指向に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。(〇はすべて)

性同一性障害に関して起きていると思う人権問題は、「差別的な言動をされること」(33.2%)、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」(32.3%)が3割以上と高く、次いで「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(27.7%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(23.6%)が高くなっています。また、「わからない」が33.8%となっています。



国の調査と比較すると、「差別的な言動をされること」は市が国より約 17 ポイント低く、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」「就職・職場で不利な扱いを受けること」も国より 10 ポイント以上低くなっています。また、「わからない」は国より 15 ポイント高くなっています。

問21 性同一性障害者に関する人権問題

	件数	差別的な言動をされること	とせやいじめをうけること	職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること	避けられられたりすること	じろじろ見られたりすること	いを受けないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	否入泊施設、店舗等への利用を拒否されること	拒否されること	アパート等への入居を拒否されること	その他	ない	特に問題と思うことは	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	403 33.2	393 32.3	337 27.7	287 23.6	88 7.2	85 7.0	3 0.2	114 9.4	411 33.8	140 11.5					

性別

男性	531 100.0	167 31.5	166 31.3	134 25.2	121 22.8	43 8.1	40 7.5	－ －	56 10.5	185 34.8	61 11.5
女性	664 100.0	234 35.2	225 33.9	201 30.3	163 24.5	43 6.5	43 6.5	3 0.5	55 8.3	220 33.1	71 10.7

年齢

20歳未満	44 100.0	22 50.0	28 63.6	13 29.5	11 25.0	1 2.3	1 2.3	－ －	5 11.4	9 20.5	－ －
20歳代	99 100.0	45 45.5	49 49.5	43 43.4	27 27.3	11 11.1	11 11.1	－ －	14 14.1	23 23.2	5 5.1
30歳代	118 100.0	57 48.3	58 49.2	50 42.4	39 33.1	13 11.0	7 5.9	－ －	11 9.3	25 21.2	3 2.5
40歳代	202 100.0	98 48.5	87 43.1	80 39.6	67 33.2	18 8.9	12 5.9	－ －	17 8.4	51 25.2	10 5.0
50歳代	187 100.0	64 34.2	59 31.6	49 26.2	45 24.1	10 5.3	11 5.9	2 1.1	21 11.2	66 35.3	13 7.0
60歳代	247 100.0	76 30.8	72 29.1	63 25.5	63 25.5	20 8.1	24 9.7	1 0.4	24 9.7	96 38.9	22 8.9
70歳代	203 100.0	31 15.3	30 14.8	27 13.3	24 11.8	10 4.9	12 5.9	－ －	15 7.4	88 43.3	52 25.6
80歳以上	102 100.0	8 7.8	7 6.9	10 9.8	8 7.8	4 3.9	5 4.9	－ －	6 5.9	48 47.1	31 30.4

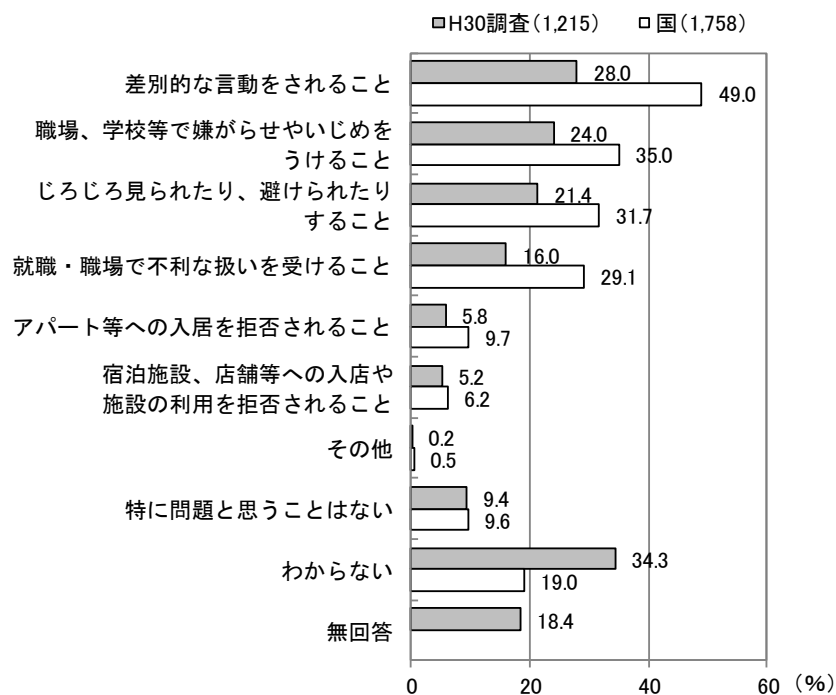
職業

会社員・公務員	379 100.0	150 39.6	152 40.1	134 35.4	113 29.8	29 7.7	29 7.7	1 0.3	39 10.3	114 30.1	23 6.1
自営業・自由業	65 100.0	20 30.8	22 33.8	21 32.3	18 27.7	8 12.3	5 7.7	－ －	5 7.7	22 33.8	10 15.4
農林水産業	11 100.0	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	－ －	－ －	－ －	3 27.3	3 27.3	2 18.2
パート・アルバイト	175 100.0	66 37.7	59 33.7	52 29.7	45 25.7	17 9.7	17 9.7	－ －	18 10.3	51 29.1	14 8.0
無職・家事専従	436 100.0	111 25.5	99 22.7	86 19.7	81 18.6	25 5.7	27 6.2	1 0.2	35 8.0	179 41.1	73 16.7
学生	69 100.0	31 44.9	38 55.1	22 31.9	15 21.7	3 4.3	3 4.3	－ －	8 11.6	17 24.6	2 2.9
その他	60 100.0	19 31.7	17 28.3	15 25.0	12 20.0	4 6.7	1 1.7	－ －	3 5.0	20 33.3	11 18.3

年齢別でみると、「差別的な言動をされること」「職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること」は40歳代以下で、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は20歳代から40歳代で、「就職・職場で不利な扱いを受けること」は40歳代でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「差別的な言動をされること」「じろじろ見られたり、避けられたりすること」「就職・職場で不利な扱いを受けること」は会社員・公務員で、「職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること」は会社員・公務員及び学生でそれぞれ問題視する割合が高くなっています。また、「わからない」は無職・家事専従（41.1%）で高くなっています。

性的指向に関して起きていると思う人権問題は、「差別的な言動をされること」(28.0%)が最も高く、次いで「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」(24.0%)、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」(21.4%)、「就職・職場で不利な扱いを受けること」(16.0%)が高くなっています。また、「わからない」が34.3%となっています。



国の調査と比較すると、「差別的な言動をされること」は市が国より21ポイント低く、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」「じろじろ見られたり、避けられたりすること」「就職・職場で不利な扱いを受けること」も国より10ポイント以上低くなっています。また、「わからない」は国より約15ポイント高くなっています。

問21 性的指向に関する人権問題

	件数	差別的な言動をされること	とせやいじめをうけること	職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること	避けられたりすること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	いを受けないこと	就職・職場で不利な扱いを受けること	拒否されること	アパート等への入居を拒否されること	入店や施設の利用を拒否されること	宿泊施設、店舗等への入店や施設の利用を拒否されること	その他	ない	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	340 28.0	291 24.0	260 21.4	195 16.0	70 5.8	63 5.2	3 0.2	114 9.4	417 34.3	223 18.4					

性別

男性	531 100.0	134 25.2	110 20.7	96 18.1	81 15.3	35 6.6	29 5.5	－ －	61 11.5	188 35.4	100 18.8
女性	664 100.0	206 31.0	181 27.3	164 24.7	114 17.2	35 5.3	34 5.1	3 0.5	51 7.7	225 33.9	109 16.4

年齢

20歳未満	44 100.0	22 50.0	22 50.0	13 29.5	8 18.2	1 2.3	－ －	－ －	5 11.4	10 22.7	1 2.3
20歳代	99 100.0	36 36.4	35 35.4	34 34.3	18 18.2	7 7.1	8 8.1	1 1.0	14 14.1	24 24.2	13 13.1
30歳代	118 100.0	53 44.9	47 39.8	39 33.1	28 23.7	8 6.8	9 7.6	－ －	15 12.7	30 25.4	5 4.2
40歳代	202 100.0	81 40.1	65 32.2	63 31.2	46 22.8	13 6.4	11 5.4	－ －	23 11.4	51 25.2	21 10.4
50歳代	187 100.0	58 31.0	44 23.5	42 22.5	33 17.6	10 5.3	8 4.3	1 0.5	18 9.6	75 40.1	20 10.7
60歳代	247 100.0	65 26.3	56 22.7	46 18.6	46 18.6	19 7.7	17 6.9	1 0.4	23 9.3	94 38.1	38 15.4
70歳代	203 100.0	22 10.8	19 9.4	17 8.4	14 6.9	9 4.4	6 3.0	－ －	12 5.9	85 41.9	72 35.5
80歳以上	102 100.0	3 2.9	3 2.9	6 5.9	2 2.0	3 2.9	4 3.9	－ －	3 2.9	43 42.2	46 45.1

職業

会社員・公務員	379 100.0	127 33.5	109 28.8	108 28.5	79 20.8	23 6.1	21 5.5	2 0.5	45 11.9	121 31.9	43 11.3
自営業・自由業	65 100.0	16 24.6	13 20.0	12 18.5	8 12.3	6 9.2	4 6.2	－ －	5 7.7	22 33.8	16 24.6
農林水産業	11 100.0	1 9.1	－ －	－ －	1 9.1	－ －	－ －	－ －	3 27.3	3 27.3	4 36.4
パート・アルバイト	175 100.0	59 33.7	48 27.4	43 24.6	32 18.3	11 6.3	13 7.4	－ －	19 10.9	51 29.1	25 14.3
無職・家事専従	436 100.0	90 20.6	76 17.4	61 14.0	55 12.6	23 5.3	19 4.4	－ －	29 6.7	179 41.1	106 24.3
学生	69 100.0	28 40.6	28 40.6	22 31.9	11 15.9	3 4.3	1 1.4	－ －	8 11.6	17 24.6	5 7.2
その他	60 100.0	17 28.3	14 23.3	12 20.0	8 13.3	3 5.0	4 6.7	－ －	3 5.0	20 33.3	15 25.0

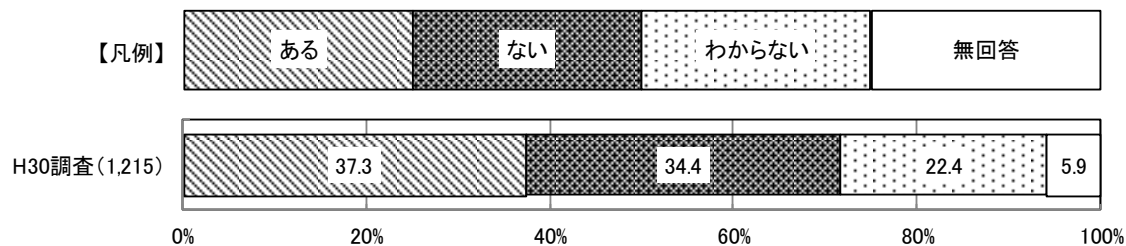
年齢別でみると、「差別的な言動をされること」「職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること」は40歳代以下で、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は20歳代から40歳代で、「就職・職場で不利な扱いを受けること」は30歳代・40歳代でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「職場、学校等で嫌がらせやいじめをうけること」は学生（40.6%）で、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」は会社員・公務員（28.5%）でそれぞれ問題視する割合が高くなっています。また、「わからない」は無職・家事専従（41.1%）で高くなっています。

19 ヘイトスピーチを伴うデモ、集会等を見たり聞いたりしたこと

問22 あなたは、ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動等を見たり聞いたりしたことがありますか（テレビ等で見たことも含む）。（○は1つだけ）

ヘイトスピーチを伴うデモ・集会等を見聞きした経験は、「ある」が37.3%、「ない」が34.4%、「わからない」が22.4%となっています。



問22 ヘイトスピーチを伴うデモ、集会等を見たり聞いたりしたこと

	件数	ある	ない	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	453 37.3	418 34.4	272 22.4	72 5.9

性別

男性	531 100.0	215 40.5	174 32.8	107 20.2	35 6.6
女性	664 100.0	233 35.1	242 36.4	161 24.2	28 4.2

年齢

20歳未満	44 100.0	10 22.7	20 45.5	13 29.5	1 2.3
20歳代	99 100.0	33 33.3	42 42.4	22 22.2	2 2.0
30歳代	118 100.0	45 38.1	49 41.5	24 20.3	- -
40歳代	202 100.0	78 38.6	85 42.1	36 17.8	3 1.5
50歳代	187 100.0	74 39.6	65 34.8	40 21.4	8 4.3
60歳代	247 100.0	103 41.7	80 32.4	55 22.3	9 3.6
70歳代	203 100.0	83 40.9	54 26.6	47 23.2	19 9.4
80歳以上	102 100.0	24 23.5	21 20.6	32 31.4	25 24.5

職業

会社員・公務員	379 100.0	157 41.4	143 37.7	68 17.9	11 2.9
自営業・自由業	65 100.0	29 44.6	18 27.7	15 23.1	3 4.6
農林水産業	11 100.0	7 63.6	- -	4 36.4	- -
パート・アルバイト	175 100.0	51 29.1	77 44.0	42 24.0	5 2.9
無職・家事専従	436 100.0	161 36.9	133 30.5	105 24.1	37 8.5
学生	69 100.0	20 29.0	30 43.5	17 24.6	2 2.9
その他	60 100.0	19 31.7	15 25.0	18 30.0	8 13.3

年齢別でみると、「ない」は20歳未満（45.5%）で高くなっています。

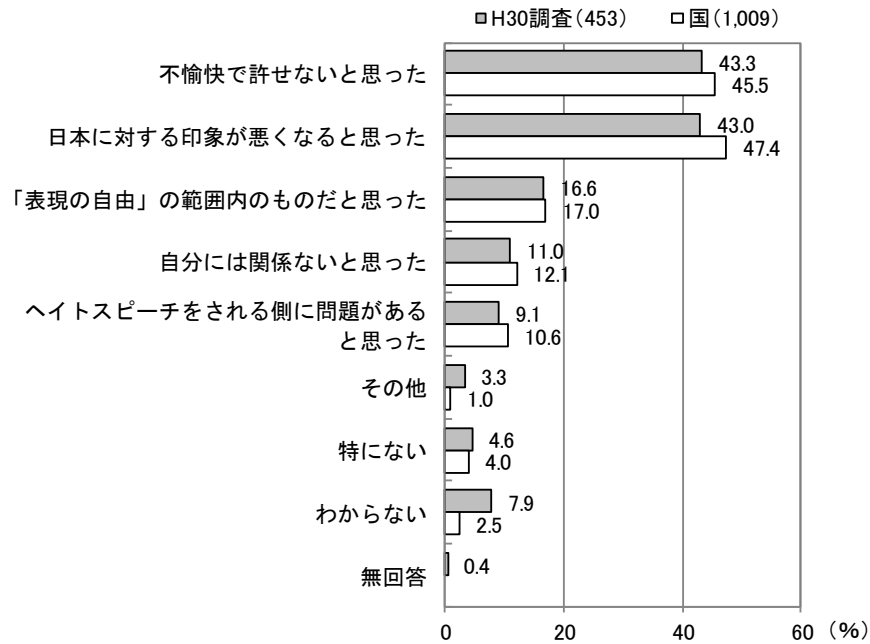
職業別でみると、「ない」はパート・アルバイト（44.0%）で高くなっています。

20 ヘイトスピーチを伴うデモ等を見聞きした感想

【問22で「1 ある」と答えた方にお聞きします。】

問22-1 あなたは、そのようなデモ等を見聞きしてどのように思いましたか。(〇はすべて)

ヘイトスピーチを伴うデモ等を見聞きした感想は、「不愉快で許せないと思った」(43.3%)、「日本に対する印象が悪くなったと思った」(43.0%) がともに4割以上と高くなっています。



国の調査と比較すると、大きな差はみられませんでした。

問22-1 ヘイトスピーチを伴うデモ等を見聞きした感想

件数	不愉快で許せないと思った	日本に対する印象が悪くなると思った	「表現の自由」の範囲内のものだと思った	自分には関係ないと思った	ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った	その他	特にな	わからない	無回答	
全 体	453 100.0	196 43.3	195 43.0	75 16.6	50 11.0	41 9.1	15 3.3	21 4.6	36 7.9	2 0.4

性別

男性	215 100.0	96 44.7	94 43.7	41 19.1	25 11.6	25 11.6	5 2.3	11 5.1	12 5.6	- -
女性	233 100.0	97 41.6	99 42.5	33 14.2	24 10.3	16 6.9	9 3.9	9 3.9	24 10.3	2 0.9

年齢

20歳未満	10 100.0	3 30.0	3 30.0	- -	1 10.0	- -	1 10.0	1 10.0	2 20.0	- -
20歳代	33 100.0	15 45.5	7 21.2	8 24.2	9 27.3	- -	2 6.1	1 3.0	1 3.0	- -
30歳代	45 100.0	17 37.8	15 33.3	10 22.2	8 17.8	2 4.4	- -	5 11.1	1 2.2	- -
40歳代	78 100.0	29 37.2	29 37.2	15 19.2	8 10.3	6 7.7	3 3.8	3 3.8	7 9.0	1 1.3
50歳代	74 100.0	35 47.3	36 48.6	4 5.4	5 6.8	7 9.5	2 2.7	3 4.1	9 12.2	1 1.4
60歳代	103 100.0	49 47.6	51 49.5	16 15.5	11 10.7	10 9.7	2 1.9	4 3.9	8 7.8	- -
70歳代	83 100.0	34 41.0	43 51.8	15 18.1	6 7.2	14 16.9	4 4.8	4 4.8	8 9.6	- -
80歳以上	24 100.0	12 50.0	10 41.7	7 29.2	2 8.3	2 8.3	1 4.2	- -	- -	- -

職業

会社員・公務員	157 100.0	68 43.3	61 38.9	25 15.9	18 11.5	12 7.6	5 3.2	10 6.4	9 5.7	- -
自営業・自由業	29 100.0	13 44.8	14 48.3	8 27.6	- -	1 3.4	1 3.4	2 6.9	1 3.4	- -
農林水産業	7 100.0	5 71.4	3 42.9	3 42.9	2 28.6	- -	- -	- -	- -	- -
パート・アルバイト	51 100.0	23 45.1	19 37.3	8 15.7	5 9.8	2 3.9	1 2.0	2 3.9	7 13.7	- -
無職・家事専従	161 100.0	69 42.9	79 49.1	24 14.9	19 11.8	25 15.5	4 2.5	4 2.5	15 9.3	2 1.2
学生	20 100.0	7 35.0	3 15.0	4 20.0	3 15.0	- -	1 5.0	2 10.0	3 15.0	- -
その他	19 100.0	7 36.8	9 47.4	1 5.3	2 10.5	1 5.3	- -	1 5.3	1 5.3	- -

第24 人権に関する講演会等への参加状況

参加したことがある	110 100.0	66 60.0	50 45.5	15 13.6	5 4.5	8 7.3	7 6.4	5 4.5	4 3.6	1 0.9
参加したことはない	330 100.0	122 37.0	136 41.2	58 17.6	42 12.7	32 9.7	4 1.2	16 4.8	32 9.7	1 0.3

年齢別でみると、「自分には関係ないと思った」（27.3%）は20歳代で高くなっています。

職業別でみると、「ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った」は無職・家事専従（15.5%）で高くなっています。

人権に関する講演会等への参加状況（問24：P.79参照）別でみると、「不愉快で許せないと思った」は参加経験者（60.0%）の方が高くなっています。

問22-1 ヘイトスピーチを伴うデモ等を見聞きした感想

	件数	た 不 愉快 で 許 せ な い と 思 っ た	な る と 思 っ た	日 本 に 対 す る 印 象 が 悪 く	「 表 現 の 自 由 」 の 範 囲 内	た 自 分 に は 関 係 な い と 思 っ た	側 に 問 題 が あ る と 思 っ た	ヘ イ ト ス ピ ー チ を さ れ る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
問4 人権に関する宣言・法律等の周知度												
全 体	453 100.0	196 43.3	195 43.0	75 16.6	50 11.0	41 9.1	15 3.3	21 4.6	36 7.9	2 0.4		
A 世界人権宣言												
『知っている』	400 100.0	176 44.0	173 43.3	65 16.3	40 10.0	40 10.0	13 3.3	20 5.0	31 7.8	2 0.5		
知らない	45 100.0	19 42.2	18 40.0	9 20.0	9 20.0	1 2.2	2 4.4	1 2.2	3 6.7	-		
B 全国水平社創立宣言（水平社宣言）												
『知っている』	182 100.0	104 57.1	82 45.1	23 12.6	16 8.8	17 9.3	7 3.8	6 3.3	10 5.5	1 0.5		
知らない	258 100.0	88 34.1	107 41.5	50 19.4	33 12.8	24 9.3	8 3.1	15 5.8	24 9.3	1 0.4		
C 子どもの権利条約												
『知っている』	312 100.0	150 48.1	135 43.3	49 15.7	31 9.9	32 10.3	12 3.8	16 5.1	22 7.1	1 0.3		
知らない	131 100.0	45 34.4	54 41.2	24 18.3	18 13.7	9 6.9	3 2.3	5 3.8	13 9.9	1 0.8		
D 人権差別撤廃条約												
『知っている』	317 100.0	148 46.7	136 42.9	53 16.7	33 10.4	32 10.1	9 2.8	17 5.4	24 7.6	-		
知らない	126 100.0	46 36.5	56 44.4	20 15.9	15 11.9	9 7.1	6 4.8	4 3.2	10 7.9	2 1.6		
E 同和対策審議会答申												
『知っている』	257 100.0	124 48.2	121 47.1	46 17.9	21 8.2	27 10.5	7 2.7	12 4.7	14 5.4	-		
知らない	187 100.0	68 36.4	71 38.0	28 15.0	27 14.4	14 7.5	8 4.3	9 4.8	21 11.2	2 1.1		
F 男女共同参画社会基本法												
『知っている』	370 100.0	167 45.1	166 44.9	63 17.0	35 9.5	38 10.3	15 4.1	17 4.6	28 7.6	1 0.3		
知らない	75 100.0	27 36.0	25 33.3	11 14.7	14 18.7	3 4.0	-	4 5.3	7 9.3	1 1.3		
G 障害者差別解消法												
『知っている』	296 100.0	137 46.3	130 43.9	51 17.2	28 9.5	29 9.8	9 3.0	13 4.4	25 8.4	1 0.3		
知らない	148 100.0	57 38.5	60 40.5	23 15.5	21 14.2	12 8.1	5 3.4	8 5.4	10 6.8	1 0.7		
H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律												
『知っている』	196 100.0	95 48.5	91 46.4	34 17.3	14 7.1	19 9.7	7 3.6	10 5.1	15 7.7	-		
知らない	248 100.0	100 40.3	99 39.9	40 16.1	34 13.7	22 8.9	8 3.2	11 4.4	20 8.1	2 0.8		

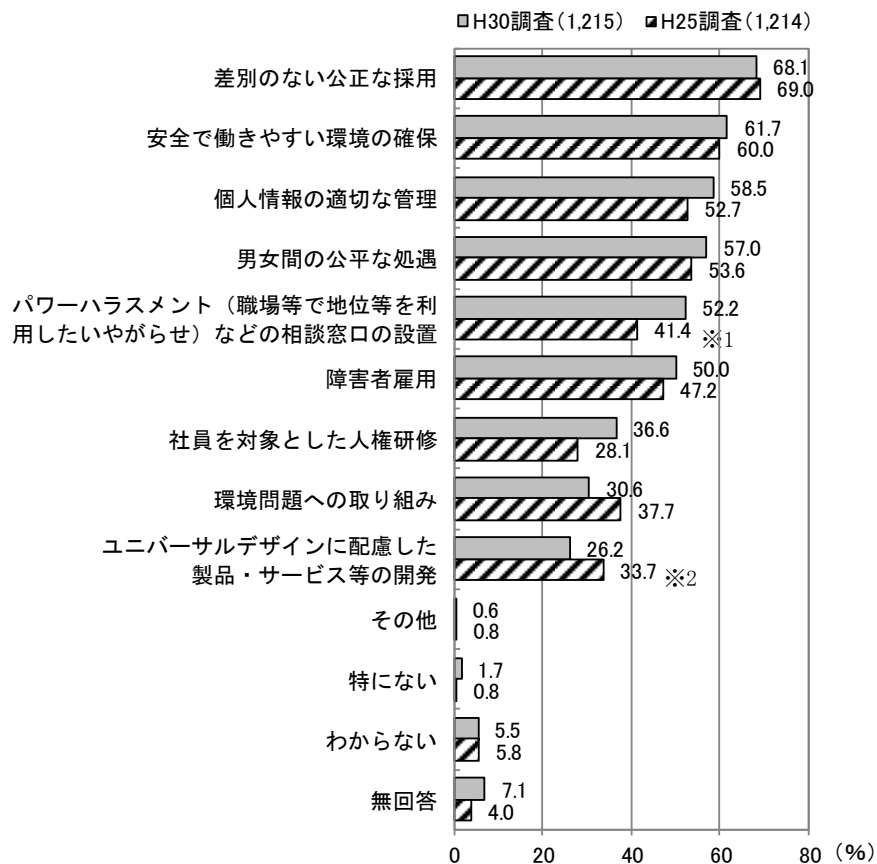
	件数	た 不 愉快 で 許 せ な い と 思 っ た	な る と 思 っ た	日 本 に 対 す る 印 象 が 悪 く	「 表 現 の 自 由 」 の 範 囲 内	た 自 分 に は 関 係 な い と 思 っ た	側 に 問 題 が あ る と 思 っ た	ヘ イ ト ス ピ ー チ を さ れ る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	453 100.0	196 43.3	195 43.0	75 16.6	50 11.0	41 9.1	15 3.3	21 4.6	36 7.9	2 0.4		
I アイス文化の振興等に関する法律												
『知っている』	233 100.0	110 47.2	109 46.8	40 17.2	18 7.7	30 12.9	7 3.0	8 3.4	20 8.6	1 0.4		
知らない	211 100.0	84 39.8	81 38.4	33 15.6	31 14.7	10 4.7	8 3.8	13 6.2	15 7.1	1 0.5		
J ヘイトスピーチ解消法												
『知っている』	280 100.0	136 48.6	120 42.9	42 15.0	25 8.9	31 11.1	9 3.2	15 5.4	20 7.1	1 0.4		
知らない	162 100.0	58 35.8	70 43.2	32 19.8	23 14.2	10 6.2	6 3.7	6 3.7	14 8.6	1 0.6		
K 部落差別解消推進法												
『知っている』	271 100.0	130 48.0	127 46.9	41 15.1	23 8.5	27 10.0	9 3.3	13 4.8	20 7.4	-		
知らない	173 100.0	65 37.6	64 37.0	32 18.5	26 15.0	14 8.1	6 3.5	8 4.6	14 8.1	2 1.2		
L 桑名市における部落差別撤廃等に関する条例												
『知っている』	199 100.0	102 51.3	83 41.7	36 18.1	18 9.0	22 11.1	6 3.0	5 2.5	18 9.0	-		
知らない	246 100.0	93 37.8	109 44.3	37 15.0	31 12.6	19 7.7	9 3.7	16 6.5	16 6.5	2 0.8		
M 桑名市男女共同参画推進条例												
『知っている』	206 100.0	99 48.1	93 45.1	37 18.0	14 6.8	25 12.1	9 4.4	6 2.9	19 9.2	-		
知らない	239 100.0	95 39.7	98 41.0	37 15.5	35 14.6	16 6.7	6 2.5	15 6.3	15 6.3	2 0.8		
N 桑名市の人権尊重都市宣言												
『知っている』	245 100.0	117 47.8	111 45.3	41 16.7	17 6.9	25 10.2	8 3.3	9 3.7	19 7.8	-		
知らない	202 100.0	78 38.6	81 40.1	33 16.3	32 15.8	16 7.9	7 3.5	12 5.9	16 7.9	2 1.0		
O くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～												
『知っている』	180 100.0	85 47.2	70 38.9	31 17.2	19 10.6	18 10.0	3 1.7	8 4.4	16 8.9	-		
知らない	265 100.0	109 41.1	121 45.7	43 16.2	30 11.3	22 8.3	12 4.5	13 4.9	19 7.2	2 0.8		

人権に関する宣言や法律等の周知度（問4）別でみると、すべての宣言や法律等において、「不愉快で許せないと思った」は『知っている』人の方が高くなっています。

21 人権に関する企業の社会的責任

問23 あなたは、人権に関する企業の社会的責任として、どのようなことが重要だと思いますか。(〇はすべて)

人権に関する企業の社会的責任として重要だと思うことは、「差別のない公正な採用」(68.1%)が最も高く、次いで「安全で働きやすい環境の確保」(61.7%)、「個人情報の適切な管理」(58.5%)、「男女間の公平な処遇」(57.0%)、「パワー・ハラスメント（職場などで地位や権限などを利用したいやがらせ）などの相談窓口の設置」(52.2%)が高くなっています。



※1 H25 調査では「パワー・ハラスメント（セクシュアル・ハラスメント含む）などの相談窓口の設置」。

※2 H25 調査では「製品・サービスの安全性」。

前回調査と比較すると、「パワー・ハラスメントなどの相談窓口の設置」が約 11 ポイント、「社員を対象とした人権研修」が約 9 ポイント、「個人情報の適切な管理」が約 6 ポイントそれぞれ増加し、「環境問題への取り組み」が約 7 ポイント減少しています。

問23 人権に関する企業の社会的責任

	件数	差別のない公正な採用	安全で働きやすい環境の確保	個人情報の適切な管理	男女間の公正な処遇	パワー・ハラスメント（職場内での地位等を利用したいやがらせ）などの相談窓口の設置	障害者雇用	社員を対象とした人権研修	環境問題への取り組み	ユニバーサルデザインに配慮した製品・サービス等の開発	その他	特になし	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	827 68.1	750 61.7	711 58.5	692 57.0	634 52.2	607 50.0	445 36.6	372 30.6	318 26.2	7 0.6	21 1.7	67 5.5	86 7.1

性別

男性	531 100.0	346 65.2	300 56.5	298 56.1	284 53.5	265 49.9	263 49.5	191 36.0	156 29.4	127 23.9	1 0.2	13 2.4	29 5.5	47 8.9
女性	664 100.0	468 70.5	442 66.6	403 60.7	400 60.2	362 54.5	337 50.8	249 37.5	211 31.8	187 28.2	6 0.9	8 1.2	37 5.6	33 5.0

年齢

20歳未満	44 100.0	36 81.8	27 61.4	37 84.1	31 70.5	21 47.7	24 54.5	8 18.2	14 31.8	20 45.5	-	-	2 4.5	1 2.3
20歳代	99 100.0	73 73.7	68 68.7	66 66.7	61 61.6	53 53.5	46 46.5	27 27.3	35 35.4	37 37.4	2 2.0	3 3.0	4 4.0	1 1.0
30歳代	118 100.0	79 66.9	86 72.9	77 65.3	78 66.1	73 61.9	55 46.6	53 44.9	39 33.1	43 36.4	1 0.8	2 1.7	6 5.1	2 1.7
40歳代	202 100.0	155 76.7	138 68.3	133 65.8	136 67.3	127 62.9	119 58.9	86 42.6	69 34.2	60 29.7	-	3 1.5	6 3.0	5 2.5
50歳代	187 100.0	131 70.1	114 61.0	114 61.0	104 55.6	110 58.8	92 49.2	78 41.7	59 31.6	51 27.3	-	2 1.1	7 3.7	9 4.8
60歳代	247 100.0	173 70.0	154 62.3	150 60.7	149 60.3	140 56.7	147 59.5	105 42.5	83 33.6	57 23.1	1 0.4	5 2.0	10 4.0	16 6.5
70歳代	203 100.0	122 60.1	109 53.7	88 43.3	91 44.8	79 38.9	83 40.9	61 30.0	51 25.1	31 15.3	2 1.0	5 2.5	17 8.4	30 14.8
80歳以上	102 100.0	49 48.0	49 48.0	41 40.2	37 36.3	28 27.5	38 37.3	23 22.5	19 18.6	16 15.7	-	1 1.0	15 14.7	20 19.6

職業

会社員・公務員	379 100.0	271 71.5	245 64.6	237 62.5	232 61.2	225 59.4	190 50.1	162 42.7	118 31.1	112 29.6	2 0.5	6 1.6	12 3.2	9 2.4
自営業・自由業	65 100.0	43 66.2	40 61.5	41 63.1	37 56.9	34 52.3	34 52.3	22 33.8	22 33.8	17 26.2	-	3 4.6	1 1.5	6 9.2
農林水産業	11 100.0	5 45.5	6 54.5	5 45.5	5 45.5	4 36.4	6 54.5	2 18.2	2 18.2	2 18.2	-	2 18.2	1 9.1	-
パート・アルバイト	175 100.0	127 72.6	110 62.9	108 61.7	105 60.0	95 54.3	93 53.1	66 37.7	59 33.7	40 22.9	1 0.6	2 1.1	7 4.0	11 6.3
無職・家事専従	436 100.0	278 63.8	264 60.6	233 53.4	229 52.5	203 46.6	215 49.3	160 36.7	124 28.4	100 22.9	4 0.9	5 1.1	36 8.3	45 10.3
学生	69 100.0	53 76.8	40 58.0	49 71.0	43 62.3	37 53.6	35 50.7	14 20.3	22 31.9	30 43.5	-	3 4.3	4 5.8	1 1.4
その他	60 100.0	38 63.3	37 61.7	30 50.0	33 55.0	27 45.0	28 46.7	15 25.0	18 30.0	14 23.3	-	-	6 10.0	8 13.3

性別でみると、「安全で働きやすい環境の確保」は女性（66.6％）で高くなっています。

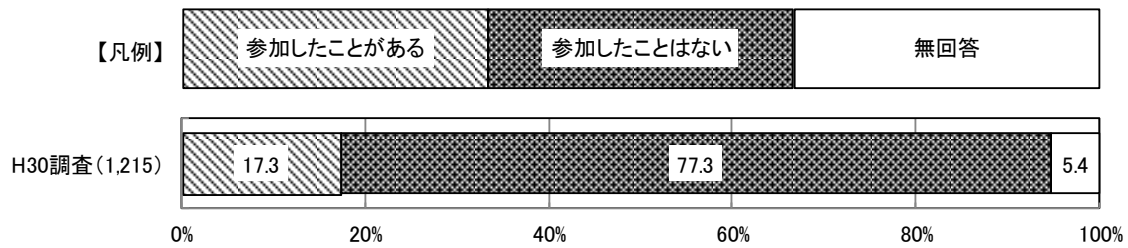
年齢別でみると、「差別のない公正な採用」「男女間の公正な処遇」「パワー・ハラスメントなどの相談窓口の設置」は40歳代で、「個人情報の適切な管理」「ユニバーサルデザインに配慮した製品・サービス等の開発」は20歳未満で、「障害者雇用」は60歳代（59.5％）でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「パワー・ハラスメントなどの相談窓口の設置」は会社員・公務員（59.4％）で、「ユニバーサルデザインに配慮した製品・サービス等の開発」は学生（43.5％）でそれぞれ高くなっています。

22 行政が実施する人権に関する講演会や研修会への参加有無

問24 あなたは、これまでに、行政が実施する人権に関する講演会や研修会に参加したことがありますか。（○は1つだけ）

行政が実施する人権に関する講演会等への参加の有無は、「参加したことがある」が 17.3%、「参加したことはない」が 77.3%となっています。



問24 行政が実施する人権に関する講演会等への参加の有無

	件数	参加したことがある	参加したことはない	無回答
全 体	1,215 100.0	210 17.3	939 77.3	66 5.4

性別

男性	531 100.0	86 16.2	418 78.7	27 5.1
女性	664 100.0	123 18.5	512 77.1	29 4.4

年齢

20歳未満	44 100.0	3 6.8	41 93.2	－ －
20歳代	99 100.0	8 8.1	88 88.9	3 3.0
30歳代	118 100.0	10 8.5	108 91.5	－ －
40歳代	202 100.0	29 14.4	169 83.7	4 2.0
50歳代	187 100.0	40 21.4	138 73.8	9 4.8
60歳代	247 100.0	62 25.1	175 70.9	10 4.0
70歳代	203 100.0	45 22.2	142 70.0	16 7.9
80歳以上	102 100.0	11 10.8	71 69.6	20 19.6

職業

会社員・公務員	379 100.0	68 17.9	301 79.4	10 2.6
自営業・自由業	65 100.0	13 20.0	49 75.4	3 4.6
農林水産業	11 100.0	2 18.2	8 72.7	1 9.1
パート・アルバイト	175 100.0	26 14.9	142 81.1	7 4.0
無職・家事専従	436 100.0	79 18.1	324 74.3	33 7.6
学生	69 100.0	4 5.8	64 92.8	1 1.4
その他	60 100.0	12 20.0	43 71.7	5 8.3

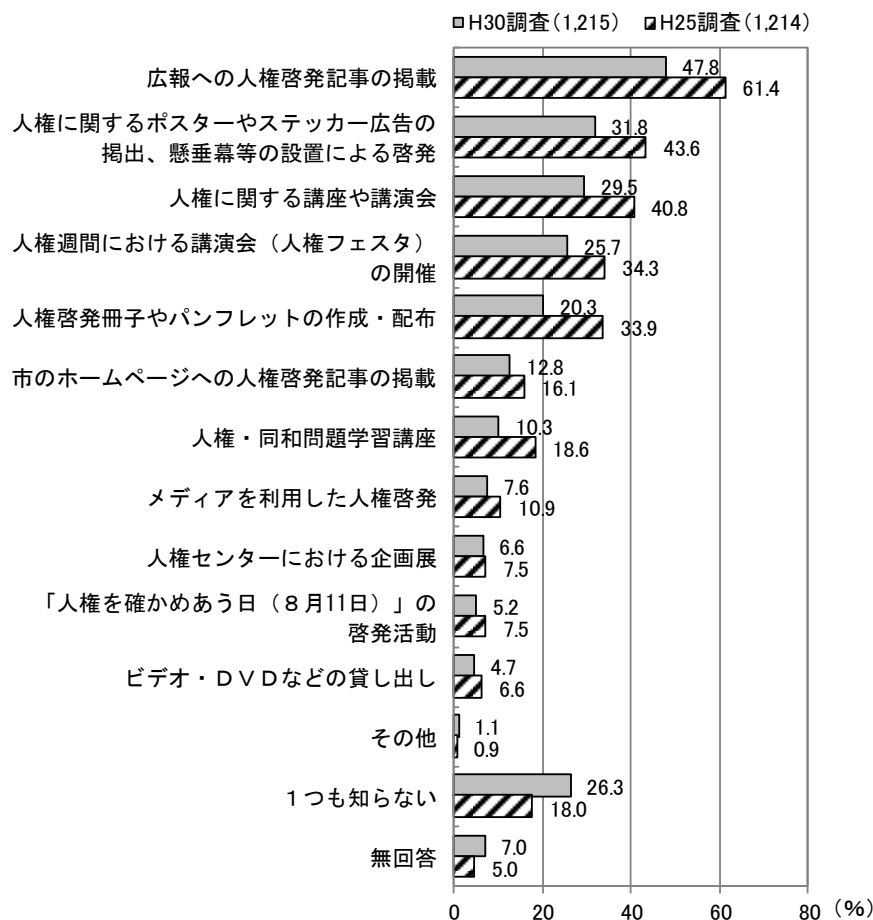
年齢別でみると、「参加したことはない」は 30 歳代以下で約 9 割と高くなっています。一方、「参加したことがある」は 60 歳代（25.1%）でそれぞれ高くなっています。

職業別でみると、「参加したことはない」は学生（92.8%）で高くなっています。

23 市の人権啓発活動の周知度

問25 あなたは、現在桑名市が行っている次のような人権に関する啓発活動をご存じですか。
(○はすべて)

市が行っている人権に関する啓発活動のうち知っているものは、「広報への人権啓発記事の掲載」(47.8%)が最も高く、次いで「人権に関するポスターやステッカー広告の掲出、懸垂幕等の設置による啓発」(31.8%)、「人権に関する講座や講演会」(29.5%)、「人権週間(12月4日～12月10日)における講演会(人権フェスタ)の開催」(25.7%)、「人権啓発冊子やパンフレットの作成・配布」(20.3%)が高くなっています。



前回調査と比較すると、「広報への人権啓発記事の掲載」「人権啓発冊子やパンフレットの作成・配布」「人権に関するポスターやステッカー広告の掲出、懸垂幕等の設置による啓発」「人権に関する講座や講演会」が10ポイント以上減少しているほか、すべての啓発活動が減少しており、「1つも知らない」が約8ポイント増加しています。

問25 市の人権啓発活動の周知度

	件数	広報への人権啓発記事の掲載	人権に関するポスターやステーション広告の掲出、懸垂幕等の設置による啓発	人権に関する講座や講演会	人権週間（12月4日～12月10日）における講演会（人権フェスタ）の開催	人権啓発冊子やパンフレットの作成・配布	市のホームページへの人権啓発記事の掲載	人権・同和問題学習講座	メディアを利用した人権啓発	人権センターにおける企画展	「人権を確かめよう日（8月11日）」の啓発活動	ビデオ・DVDなどの貸し出し	その他	1つも知らない	無回答
全 体	1,215 100.0	581 47.8	386 31.8	359 29.5	312 25.7	247 20.3	155 12.8	125 10.3	92 7.6	80 6.6	63 5.2	57 4.7	13 1.1	319 26.3	85 7.0

性別

男性	531 100.0	247 46.5	164 30.9	127 23.9	115 21.7	103 19.4	79 14.9	43 8.1	42 7.9	30 5.6	29 5.5	25 4.7	6 1.1	164 30.9	38 7.2
女性	664 100.0	328 49.4	220 33.1	228 34.3	195 29.4	143 21.5	74 11.1	81 12.2	48 7.2	49 7.4	33 5.0	31 4.7	6 0.9	149 22.4	40 6.0

年齢

20歳未満	44 100.0	9 20.5	14 31.8	12 27.3	11 25.0	8 18.2	1 2.3	4 9.1	3 6.8	1 2.3	2 4.5	1 2.3	1 2.3	18 40.9	-
20歳代	99 100.0	20 20.2	25 25.3	18 18.2	15 15.2	10 10.1	6 6.1	3 3.0	2 2.0	3 3.0	5 5.1	4 4.0	1 1.0	45 45.5	4 4.0
30歳代	118 100.0	45 38.1	30 25.4	27 22.9	30 25.4	20 16.9	11 9.3	10 8.5	4 3.4	12 10.2	5 4.2	7 5.9	-	44 37.3	5 4.2
40歳代	202 100.0	85 42.1	67 33.2	57 28.2	59 29.2	38 18.8	17 8.4	13 6.4	13 6.4	13 6.4	8 4.0	12 5.9	2 1.0	59 29.2	6 3.0
50歳代	187 100.0	98 52.4	62 33.2	64 34.2	56 29.9	39 20.9	20 10.7	25 13.4	9 4.8	14 7.5	12 6.4	13 7.0	-	46 24.6	10 5.3
60歳代	247 100.0	154 62.3	92 37.2	91 36.8	73 29.6	74 30.0	45 18.2	44 17.8	28 11.3	21 8.5	12 4.9	14 5.7	1 0.4	40 16.2	15 6.1
70歳代	203 100.0	120 59.1	67 33.0	62 30.5	50 24.6	40 19.7	35 17.2	20 9.9	22 10.8	8 3.9	11 5.4	3 1.5	5 2.5	33 16.3	23 11.3
80歳以上	102 100.0	45 44.1	25 24.5	25 24.5	15 14.7	15 14.7	18 17.6	5 4.9	10 9.8	7 6.9	6 5.9	2 2.0	2 2.0	29 28.4	20 19.6

職業

会社員・公務員	379 100.0	159 42.0	117 30.9	88 23.2	85 22.4	80 21.1	43 11.3	33 8.7	22 5.8	34 9.0	27 7.1	26 6.9	2 0.5	140 36.9	16 4.2
自営業・自由業	65 100.0	36 55.4	22 33.8	21 32.3	21 32.3	12 18.5	10 15.4	6 9.2	6 9.2	4 6.2	3 4.6	3 4.6	2 3.1	13 20.0	4 6.2
農林水産業	11 100.0	6 54.5	5 45.5	5 45.5	4 36.4	3 27.3	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	1 9.1	-	3 27.3	-
パート・アルバイト	175 100.0	85 48.6	65 37.1	64 36.6	59 33.7	37 21.1	20 11.4	21 12.0	14 8.0	12 6.9	9 5.1	13 7.4	-	31 17.7	11 6.3
無職・家事専従	436 100.0	248 56.9	136 31.2	141 32.3	111 25.5	95 21.8	65 14.9	52 11.9	39 8.9	22 5.0	18 4.1	10 2.3	5 1.1	81 18.6	42 9.6
学生	69 100.0	11 15.9	18 26.1	13 18.8	12 17.4	8 11.6	-	5 7.2	2 2.9	2 2.9	2 2.9	-	1 1.4	32 46.4	2 2.9
その他	60 100.0	28 46.7	18 30.0	17 28.3	16 26.7	9 15.0	9 15.0	4 6.7	5 8.3	3 5.0	2 3.3	3 5.0	2 3.3	14 23.3	7 11.7

問24 人権に関する講演会等への参加状況

参加したことがある	210 100.0	154 73.3	119 56.7	156 74.3	125 59.5	96 45.7	61 29.0	72 34.3	40 19.0	51 24.3	44 21.0	35 16.7	3 1.4	11 5.2	-
参加したことはない	939 100.0	414 44.1	257 27.4	191 20.3	182 19.4	144 15.3	90 9.6	49 5.2	49 5.2	27 2.9	19 2.0	20 2.1	9 1.0	304 32.4	42 4.5

性別でみると、「人権に関する講座や講演会」は女性（34.4%）で高くなっています。

年齢別でみると、「広報への人権啓発記事の掲載」は60歳代・70歳代で、「人権啓発冊子やパンフレットの作成・配布」「人権・同和問題学習講座」は60歳代でそれぞれ高くなっています。また、「1つも知らない」は30歳代以下で高く、特に20歳代（45.5%）では5割弱と高くなっています。

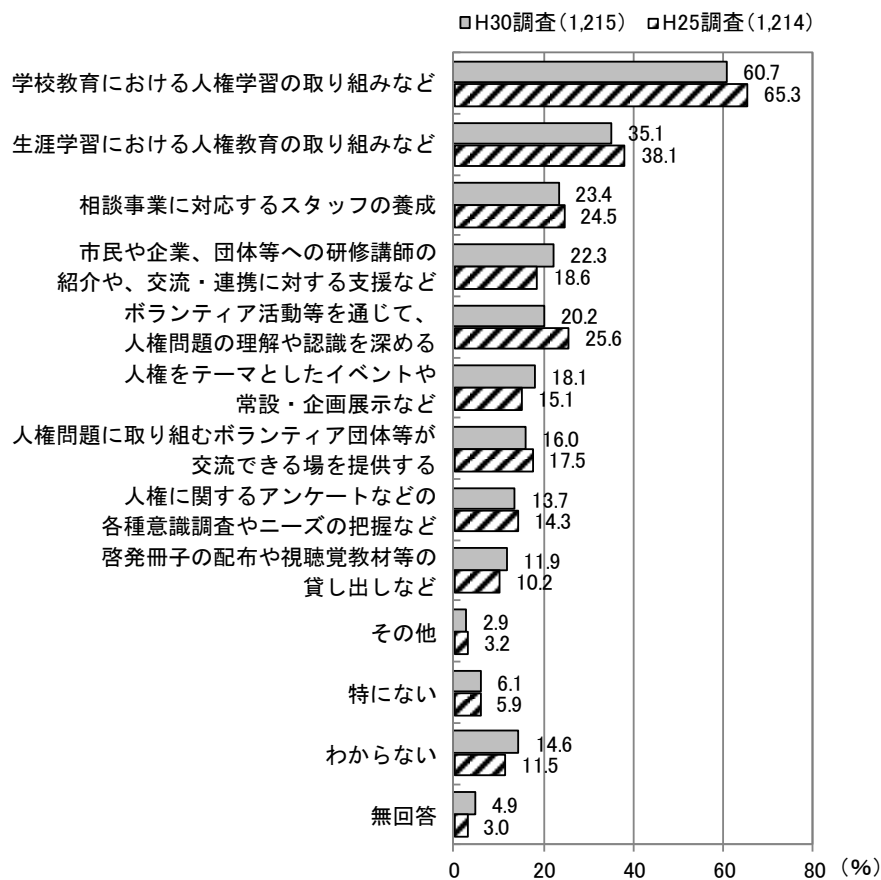
職業別でみると、「広報への人権啓発記事の掲載」は無職・家事専従（57.1%）で高くなっています。また、「1つも知らない」は会社員・公務員及び学生で高くなっています。

人権に関する講演会等への参加状況（問24）別でみると、すべての活動が参加経験者で高く、「1つも知らない」は参加未経験者で高くなっています。

24 人権問題の解決に向けての市の力点

問26 あなたは、桑名市が人権問題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(〇はすべて)

人権問題の解決に向けて市が力を入れるべきと思う点は、「学校教育における人権学習の取り組みなど」(60.7%) が最も高く、次いで「生涯学習における人権教育の取り組みなど」(35.1%)、「相談事業に対応するスタッフの養成」(23.4%)、「市民や企業、団体等への研修講師の紹介や、交流・連携に対する支援など」(22.3%)、「ボランティア活動等を通じて、人権問題の理解や認識を深める」(20.2%) が高くなっています。



前回調査と比較すると、「ボランティア活動等を通じて、人権問題の理解や認識を深める」が約5ポイント減少しています。

問26 人権問題の解決に向けての市の力点

	件数	学校の教育における人権学習の取り組みなど	生涯学習における人権教育の取り組みなど	相談事業に対応するスタッフの養成	・研修講師の紹介や、交流 連携に対する支援など	市民や企業、団体等への 認識を深める	ボランティア活動等を通じて、人権問題の理解や	イベントや常設・企画展示など	人権をテーマとしたイベント	人権問題に取り組むボランティア団体等が交流できる場を提供する	人権に関するアンケートなどの各種意識調査やニーズの把握など	啓発冊子の配布や視聴覚教材等の貸し出しなど	その他	特にな	わからない	無回答
全 体	1,215 100.0	738 60.7	427 35.1	284 23.4	271 22.3	246 20.2	220 18.1	194 16.0	166 13.7	145 11.9	35 2.9	74 6.1	177 14.6	60 4.9		

性別

男性	531 100.0	321 60.5	183 34.5	111 20.9	123 23.2	106 20.0	102 19.2	84 15.8	78 14.7	60 11.3	17 3.2	38 7.2	72 13.6	28 5.3
女性	664 100.0	409 61.6	242 36.4	170 25.6	145 21.8	136 20.5	115 17.3	108 16.3	87 13.1	83 12.5	18 2.7	36 5.4	101 15.2	27 4.1

年齢

20歳未満	44 100.0	31 70.5	7 15.9	11 25.0	7 15.9	8 18.2	8 18.2	5 11.4	4 9.1	3 6.8	3 6.8	- -	4 9.1	- -
20歳代	99 100.0	57 57.6	28 28.3	11 11.1	21 21.2	13 13.1	17 17.2	7 7.1	14 14.1	8 8.1	3 3.0	11 11.1	14 14.1	- -
30歳代	118 100.0	81 68.6	37 31.4	26 22.0	28 23.7	22 18.6	29 24.6	23 19.5	21 17.8	18 15.3	7 5.9	6 5.1	19 16.1	1 0.8
40歳代	202 100.0	141 69.8	68 33.7	50 24.8	45 22.3	34 16.8	37 18.3	32 15.8	29 14.4	23 11.4	8 4.0	9 4.5	27 13.4	5 2.5
50歳代	187 100.0	123 65.8	69 36.9	47 25.1	52 27.8	36 19.3	31 16.6	29 15.5	19 10.2	19 10.2	2 1.1	8 4.3	26 13.9	9 4.8
60歳代	247 100.0	148 59.9	96 38.9	70 28.3	69 27.9	58 23.5	49 19.8	51 20.6	43 17.4	40 16.2	5 2.0	13 5.3	40 16.2	9 3.6
70歳代	203 100.0	111 54.7	89 43.8	53 26.1	36 17.7	53 26.1	36 17.7	33 16.3	30 14.8	25 12.3	5 2.5	17 8.4	23 11.3	17 8.4
80歳以上	102 100.0	42 41.2	32 31.4	13 12.7	11 10.8	21 20.6	12 11.8	13 12.7	5 4.9	6 5.9	1 1.0	9 8.8	21 20.6	17 16.7

職業

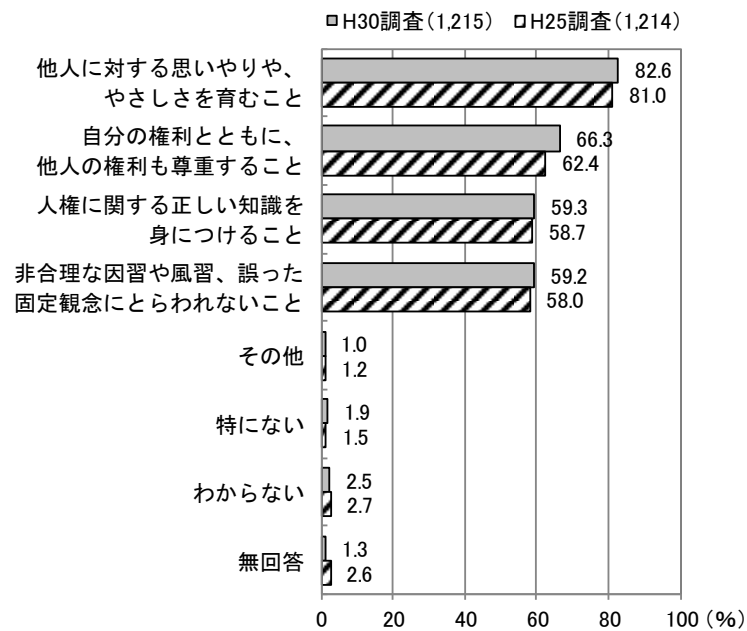
会社員・公務員	379 100.0	248 65.4	131 34.6	86 22.7	100 26.4	64 16.9	69 18.2	58 15.3	54 14.2	45 11.9	12 3.2	24 6.3	52 13.7	9 2.4
自営業・自由業	65 100.0	30 46.2	28 43.1	12 18.5	12 18.5	15 23.1	9 13.8	10 15.4	10 15.4	8 12.3	2 3.1	7 10.8	10 15.4	4 6.2
農林水産業	11 100.0	5 45.5	5 45.5	1 9.1	1 9.1	1 9.1	2 18.2	- -	1 9.1	- -	1 9.1	2 18.2	1 9.1	1 9.1
パート・アルバイト	175 100.0	120 68.6	68 38.9	45 25.7	36 20.6	37 21.1	40 22.9	30 17.1	25 14.3	21 12.0	4 2.3	8 4.6	22 12.6	6 3.4
無職・家事専従	436 100.0	245 56.2	157 36.0	105 24.1	91 20.9	106 24.3	77 17.7	76 17.4	59 13.5	57 13.1	11 2.5	29 6.7	69 15.8	31 7.1
学生	69 100.0	46 66.7	14 20.3	14 20.3	11 15.9	8 11.6	11 15.9	7 10.1	7 10.1	6 8.7	4 5.8	4 5.8	6 8.7	- -
その他	60 100.0	34 56.7	19 31.7	15 25.0	15 25.0	10 16.7	10 16.7	10 16.7	7 11.7	6 10.0	1 1.7	- -	13 21.7	6 10.0

年齢別でみると、「学校教育における人権学習の取り組みなど」は20歳未満・40歳代で高くなっています。

25 人権尊重のために市民が心がけるべきこと

問27 あなたは、市民相互の間で人権が尊重されるために、特に市民一人ひとりが心がけたり、大切にすべきことは何だと思いますか。(〇はすべて)

人権が尊重されるために市民が心がけるべきと思う点は、「他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと」(82.6%)が最も高く、次いで「自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること」(66.3%)、「人権に関する正しい知識を身につけること」(59.3%)、「非合理的な因習や風習、誤った固定観念にとらわれないこと」(59.2%)が高くなっています。



前回調査と比較すると、大きな差はみられず、4項目の順位も同じとなっています。

問27 人権尊重のために市民が心がけるべきこと

	件数	と や、 他人に 対する 思いや こり	他人の 権利と 尊重す る	自分の 権利と ともに、 他人の 権利も 尊重す る	識 を身に つける 正しい 知	人権に 関する 正しい 知識	誤った 固定観 念にと ら われない こと	非合理な 因習や 風習、 誤った 固定観 念にと ら われない こと	その他	特 に ない	わ か ら ない	無 回 答
全 体	1,215 100.0	1,004 82.6	806 66.3	721 59.3	719 59.2	12 1.0	23 1.9	30 2.5	16 1.3			

性別

男性	531 100.0	427 80.4	346 65.2	300 56.5	290 54.6	4 0.8	15 2.8	11 2.1	7 1.3
女性	664 100.0	562 84.6	449 67.6	412 62.0	419 63.1	7 1.1	8 1.2	18 2.7	6 0.9

年齢

20歳未満	44 100.0	37 84.1	32 72.7	28 63.6	26 59.1	－ －	－ －	2 4.5	1 2.3
20歳代	99 100.0	76 76.8	61 61.6	58 58.6	58 58.6	2 2.0	4 4.0	3 3.0	－ －
30歳代	118 100.0	101 85.6	81 68.6	76 64.4	69 58.5	－ －	2 1.7	5 4.2	－ －
40歳代	202 100.0	169 83.7	132 65.3	111 55.0	123 60.9	2 1.0	4 2.0	1 0.5	－ －
50歳代	187 100.0	153 81.8	123 65.8	121 64.7	115 61.5	2 1.1	1 0.5	5 2.7	2 1.1
60歳代	247 100.0	206 83.4	173 70.0	151 61.1	149 60.3	1 0.4	2 0.8	7 2.8	2 0.8
70歳代	203 100.0	166 81.8	138 68.0	113 55.7	114 56.2	3 1.5	6 3.0	3 1.5	6 3.0
80歳以上	102 100.0	87 85.3	62 60.8	57 55.9	59 57.8	1 1.0	4 3.9	3 2.9	3 2.9

職業

会社員・公務員	379 100.0	314 82.8	242 63.9	231 60.9	216 57.0	5 1.3	6 1.6	8 2.1	－ －
自営業・自由業	65 100.0	56 86.2	44 67.7	36 55.4	37 56.9	1 1.5	3 4.6	－ －	1 1.5
農林水産業	11 100.0	8 72.7	8 72.7	6 54.5	3 27.3	－ －	1 9.1	－ －	－ －
パート ・アルバイト	175 100.0	144 82.3	117 66.9	102 58.3	108 61.7	1 0.6	1 0.6	6 3.4	2 1.1
無職・家事専従	436 100.0	364 83.5	294 67.4	267 61.2	272 62.4	5 1.1	9 2.1	9 2.1	7 1.6
学生	69 100.0	55 79.7	49 71.0	40 58.0	38 55.1	－ －	2 2.9	3 4.3	1 1.4
その他	60 100.0	49 81.7	42 70.0	31 51.7	32 53.3	－ －	1 1.7	3 5.0	2 3.3

性別でみると、大きな差はないものの、すべての項目において女性の方が高くなっています。

26 自由意見

問28 桑名市の人権問題に関するご意見・ご要望等がございましたら、自由にご記入ください。

- 人権問題について、ご意見をいただきました。これらのご意見は、今後の人権施策の参考とさせていただきます。

Ⅲ 資料編

アンケート調査票

人権問題に関する意識調査

ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃から市政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

桑名市では、平成27年3月に策定した「桑名市人権施策基本計画」(平成27年度～平成36年度)に基づき、人権施策を進めてきました。計画の中間年を迎えるにあたり、市民の皆様の人権意識を把握するため、「人権問題に関する意識調査」を実施することになりました。

このアンケート調査は、市内にお住まいの方の中から3,000名を無作為に選び、ご協力をお願いしております。ご回答いただいた内容は統計的に処理し、回答が公表されることはありません。

また、調査目的以外には使用いたしませんので、日頃のお考えをそのままお答えください。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年 9月 桑名市長 伊藤徳宇

～ご記入に際してのお願い～

- アンケートには、封筒のあて名の方ご本人がご回答ください。
- アンケートは選択式です。あてはまるものの番号を○印で囲んでください。
- 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、案内にそってお答えください。
- 記入後は無記名のまま、同封の返信用封筒に入れて、**10月12日(金)まで**にポストへお入れください(切手は不要です)。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

桑名市役所 人権政策課 電話：<0594>24-1193

※平成30年9月3日現在の住民票に基づき送付しています。

問 1-A あなたの性別に○をつけてください。

1 男性

2 女性

3 その他

問 1-B あなたの年齢に○をつけてください。

1 20歳未満

2 20歳代

3 30歳代

4 40歳代

5 50歳代

6 60歳代

7 70歳代

8 80歳以上

問 1-C あなたの住まいの小学校区に○をつけてください。

1 日進小学校区

2 精義小学校区

3 立教小学校区

4 城東小学校区

5 益世小学校区

6 修徳小学校区

7 大成小学校区

8 大和小学校区

9 桑部小学校区

10 在良小学校区

11 七和小学校区

12 久米小学校区

13 深谷小学校区

14 城南小学校区

15 大山田東小学校区

16 大山田北小学校区

17 大山田西小学校区

18 大山田南小学校区

19 藤が丘小学校区

20 星見ヶ丘小学校区

21 多度中小学校区

22 多度東小学校区

23 多度北小学校区

24 多度青葉小学校区

25 長島北部小学校区

26 長島中部小学校区

27 伊曽島小学校区

28 わからない

問 1-D あなたの主な職業はなんですか。

あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1 会社員・公務員

2 自営業・自由業

3 農林水産業

4 パート・アルバイト

5 無職・家事専従

6 学生

7 その他 ()

問 2 新聞、テレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことは、次第に少なくなってきたと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも次第に多くなってきたと思いますか。

あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1 少なくなってきた

2 あまり変わらない

3 多くなってきた

4 わからない

問3 あなたは、この5年の間に自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 ある →問3-1、3-2へ 2 ない →問4へ

【問3で「1ある」と答えた方にお聞きします。】

問3-1 それは、どのような場合ですか。差し支えなければお答えください。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 あらぬうわさ、悪口で名誉・信用を傷つけられた
- 2 差別的待遇を受けた
- 3 暴力・脅迫・強要を受けた
- 4 学校や地域などで、仲間はずれやいじめなどを受けた
- 5 家庭で虐待（子ども虐待、高齢者虐待、障害者虐待を含む）を受けた
- 6 ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）を受けた
- 7 プライバシーを侵害された
- 8 セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）を受けた
- 9 パワー・ハラスメント（職場などで地位や権限などを利用したいやがらせ）を受けた
- 10 公的機関や企業、団体などによって不当な扱いを受けた
- 11 その他（ ）

【問3で「1ある」と答えた方にお聞きします。】

問3-2 人権侵害を受けたとき、あなたはどのような対応をしましたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 相手に抗議した
- 2 家族や友人など身近な人に相談した
- 3 会社の上司や学校の先生などに相談した
- 4 国の機関（法務局、労働局など）の相談窓口相談した
- 5 県の機関（三重県人権センター、三重県女性相談所など）の相談窓口相談した
- 6 市の相談窓口相談した
- 7 NPOなどの民間の相談窓口相談した
- 8 人権擁護委員に相談した
- 9 法テラスに相談した
- 10 警察に相談した
- 11 弁護士に相談した
- 12 その他（ ）
- 13 何もせず、がまんした

問4 あなたは、次のような人権に関する宣言・条約・法律・条例などを知っていますか。
A～Oのそれぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで○をつけてください。

	ないよう 内容（趣旨） を知っている	あることは 知っている	知らない
A 世界人権宣言 1948年	1	2	3
B 全国水平社創立宣言（水平社宣言） 1922年	1	2	3
C 子どもの権利条約 1994年批准	1	2	3
D 人種差別撤廃条約 1995年批准	1	2	3
E 同和对策審議会答申 1965年	1	2	3
F 男女共同参画社会基本法 1999年施行	1	2	3
G 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法） 2016年施行	1	2	3
H 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 2000年施行	1	2	3
I アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律 1997年施行	1	2	3
J 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法） 2016年施行	1	2	3
K 部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法） 2016年施行	1	2	3
L 桑名市における部落差別撤廃及びあらゆる差別撤廃に関する条例 2004年施行	1	2	3
M 桑名市男女共同参画推進条例 2009年施行	1	2	3
N 桑名市の人権尊重都市宣言 2005年	1	2	3
O 子どもの笑顔を守るまち くわな ～子どもを虐待から守る都市宣言～ 2013年	1	2	3

※C、Dについては日本が批准した年。

問5 人権や差別をめぐる以下の考え方について、あなたはどのようにお考えですか。
A～Oのそれぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで○をつけてください。

	そう 思う おも	ば そう 思う おも	ど ちら か とい え	な い	ど ちら と も い え	ば そう 思 わ な い おも	ど ちら か とい え	そう 思 わ な い おも
A 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである	1	2	3	4	5			
B 差別される人の言葉をきちんと聞く必要がある	1	2	3	4	5			
C 人権や権利ばかり主張して、他人の迷惑を考えない人が増えている	1	2	3	4	5			
D 誰もが自分の人権について、もっと学ぶ機会を持つべきだ	1	2	3	4	5			
E 人権問題とは、差別を受ける人の問題であって、自分には関係ない	1	2	3	4	5			
F 部落差別はいけないことだが、私とは関係のない話だ	1	2	3	4	5			
G 部落差別を許さない態度を身につけることは、他の人権問題にもプラスになる	1	2	3	4	5			
H 同和地区*の人には、差別されるだけの理由がある	1	2	3	4	5			
I そっとしておけば、部落差別は自然になくなる	1	2	3	4	5			
J 外国人住民は、もっと日本の文化にとけ込む努力をするべきだ	1	2	3	4	5			
K 外国人は、仕事をする上で少々待遇が悪くても仕方がない	1	2	3	4	5			
L 子育ての間は、母親は育児に専念するべきだ	1	2	3	4	5			
M いじめは、いじめられる側にも責任がある	1	2	3	4	5			
N 障害のある児童生徒は、別の教室で学習したほうがよい	1	2	3	4	5			
O 障害者への社会保障制度や支援は十分に行き届いている	1	2	3	4	5			

- * 同和地区
- 我が国では同和問題の解決に向け、平成14年3月に「地域改善対策特定事業にかかる国の財政上の特別措置に関する法律」が失効するまでの間、同和地区の環境改善や同和教育・人権啓発などの取り組みが積極的に進められてきた。
- その際、取り組みを進める対象地域として、法に基づき一定の地域が指定されており、この調査の中で「同和地区」という用語を使う場合、この法律によって指定されていた対象地域を示している。

問6 日本における人権問題について、あなたの関心があるものはどれですか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1 女性 | 2 子ども |
| 3 高齢者 | 4 障害者 |
| 5 部落差別等の同和問題 | 6 アイヌの人々 |
| 7 外国人 | 8 エイズ患者・HIV感染者 |
| 9 ハンセン病*回復者 | 10 刑を終えて出所した人 |
| 11 犯罪被害者とその家族 | 12 インターネットによる人権侵害 |
| 13 北朝鮮当局によって拉致された被害者 | 14 ホームレス |
| 15 性的指向（異性愛、同性愛、両性愛） | 16 性同一性障害者* |
| 17 人身取引（性的搾取、強制労働等を目的とした人身取引） | |
| 18 東日本大震災に伴う人権問題 | |
| 19 その他（ | ） |
| 20 特になし | |

- * ハンセン病
- ハンセン病は、慢性の感染症で、決して隔離療養する必要のない病気だが、日本では、1996年までハンセン病にかかった患者を隔離するよう規定した法律があった。それにより、患者は長い間、療養所で生活を送らざるを得ず、著しく人権を侵害されてきた。現在の日本ではハンセン病にかかる人はほとんどおらず、ハンセン病回復者と呼ぶことが一般的となっている。また、回復者をハンセン病元患者と呼ぶこともある。
- * 性同一性障害者
- 体の性別と心の性別が一致しないことによる持続的な不快感を持つ人。

問7 あなたは、女性^{じょせい}に関し^{かん}、現在^{げんざい}、どのような人権問題^{じんけんもんだい}が起きてい^おると思いますか。^{おも}
 あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 男女^{だんじょ}の固定的な役割分担意識^{こていてき やくわりぶんたんいしき}（「家事^かは女性^{じょせい}」等^{とう}）に基づく差別的取扱い^{さべつてきとりあつか}を受けること
- 2 職場^{しょくば}において差別待遇^{さべつたいぐう}（女性^{じょせい}が管理職^{かんりしょく}になりにくい、マタニティ・ハラスメントなどの妊娠^{にんしん}・出産^{しゅっさんとう}等を理由^{りゆう}とする不利益取り扱^{ふりえきとあつか}い等^{とう}）を受けること
- 3 セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ^{せいてき}）
- 4 ドメスティック・バイオレンス（配偶者^{はいぐうしゃ}やパートナーからの暴力^{ぼうりょく}）
- 5 売春^{ばいしゅん}・買春^{かいしゅん}
- 6 「婦人^{ふじん}」、「家内^{かない}」のように女性^{じょせい}に用い^{もち}られる言葉^{ことば}が使^{つか}われること
- 7 その他（ ）
- 8 特^{とく}にない
- 9 わからない

問8 あなたは、子ども^こに関し^{かん}、現在^{げんざい}、どのような人権問題^{じんけんもんだい}が起きてい^おると思いますか。^{おも}
 あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 いじめを受けること
- 2 体罰^{たいばつ}を受けること
- 3 虐待^{ぎゃくたい}を受けること
- 4 いじめ、体罰^{たいばつ}や虐待^{ぎゃくたい}を見^みて見ぬふり^みをすること
- 5 学校^{がっこう}や就職^{しゅうしょくさき}先の選択^{せんたくとう}等^この子ども^{いけん}の意見^{おとな}について、大人^{いけん}がその意見^{むし}を無視^{むし}すること
- 6 児童^{じどう}買春^{かいしゅん}・児童^{じどう}ポルノ等^{とう}の対^{たい}象^{しょう}となること
- 7 その他（ ）
- 8 特^{とく}にない
- 9 わからない

問9 あなたは、高齢者^{こうれいしゃ}に関し、現在^{かん}、どのような人権問題^{げんざい}が起きていると思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 働く能力^{はたら のうりよく}を発揮^{はつき}する機会^{きかい}が少ないこと
- 2 差別的^{さべつてき}な言動^{げんどう}をされること
- 3 悪徳商法^{あくとくしょうほう}、特殊詐欺^{とくしゅさぎ}の被害^{ひがい}が多いこと
- 4 アパート等^{とう}への入居^{にゅうきよ}を拒否^{きよひ}されること
- 5 家庭内^{かてい}での看護^{かんご}や介護^{かいご}において嫌がらせ^{いや}や虐待^{ぎゃくたい}を受けること
- 6 病院^{びょういん}での看護^{かんご}や養護施設^{ようごしせつ}において劣悪^{れつあく}な処遇^{しょぐう}や虐待^{ぎゃくたい}を受けること
- 7 高齢者^{こうれいしゃ}が邪魔者^{じゃまもの}扱い^{あつか}され、つまはじきにされること
- 8 高齢者^{こうれいしゃ}の意見^{いけん}や行動^{こうどう}が尊重^{そんちょう}されないこと
- 9 経済的^{けいざいてき}に自立^{じりつ}が困難^{こんなん}なこと
- 10 その他 ()
- 11 特^{とく}にない
- 12 わからない

問10 あなたは、障害者^{しょうがいしゃ}に関し、現在^{かん}、どのような人権問題^{げんざい}が起きていると思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 職場^{しょくば}、学校等^{がっこうとう}で嫌がらせ^{いや}やいじめ^うを受けること
- 2 結婚問題^{けっこんもんだい}で周囲^{しゅうい}の反対^{はんたい}を受けること
- 3 就職^{しゅうしょく}・職場^{しょくば}で不利^{ふり}な扱い^{あつか}を受けること
- 4 差別的^{さべつてき}な言動^{げんどう}をされること
- 5 悪徳商法^{あくとくしょうほう}の被害^{ひがい}が多いこと
- 6 アパート等^{とう}への入居^{にゅうきよ}を拒否^{きよひ}されること
- 7 宿泊施設^{しゅくはくしせつ}や公共交通機関^{こうきょうこうつうきかん}の利用^{りよう}、店舗等^{てんぽとう}への入店^{にゅうてん}を拒否^{きよひ}されること
- 8 スポーツ・文化活動^{ぶんかかつどう}・地域活動^{ちいきかつどう}に気軽^{きがる}に参加^{さんか}できないこと
- 9 じろじろ^み見^たられたり、避け^さられたりすること
- 10 その他 ()
- 11 特^{とく}にない
- 12 わからない

問11 あなたは、日本の社会に「^{にほん}同和地区^{しやかい}」とか「^{ひさべつぶらく}被差別部落^{どうわちく}」とよばれるところがあり、
 その^{しゅっしん}出身^すであるとか、そこに^{りゆう}住んでいる^{さべつ}というだけの理由^{しやかい}で差別される社会
 問題^{もんだい}を知っていますか。

あてはまるものを1つだけ^{えら}選んで○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------|---|-----------|
| 1 よく ^し 知っている | 2 少し ^{すこ} は ^し 知っている | →問 11-1 へ |
| 3 聞いた ^き ことがある | 4 まったく ^し 知らない | →問 12 へ |

【問11で「1よく^し知っている」または「2少し^{すこ}は^し知っている」と答えた方にお聞きします。】

問11-1 あなたは、^{ぶらくさべつどう}部落差別等^{どうわもんだい}の同和问题^{かん}に関し、^{げんざい}現在、どのような^{じんけんもんだい}人権問題^おが起
 きていると思いますか。

あてはまるもの^{おも}すべてに○をつけてください。

- 1 ^{けっこんもんだい}結婚問題^{しゅうい}で^{はんたい}周囲^うの反対^うを受けること
- 2 ^{しゅうしょく}就 職^{ふり}で^{あつか}不利な^う扱^ういを受けること
- 3 ^{しよくば}職場^{ふり}で^{あつか}不利な^う扱^ういを受けること
- 4 ^{ふどうさんとりひき}不動産取引^{ふり}で^{あつか}不利な^う扱^ういを受けること
- 5 ^{さべつてき}差別的な言動^{げんどう}をされること
- 6 ^{さべつてき}差別的な落書き^{らくが}をされること
- 7 ^{みもとちょうさ}身元調査^うをされること
- 8 ^{りよう}インターネット^{さべつてき}を利用して^{じょうほう}差別的な情 報^{けいさい}が掲載^うされること
- 9 ^{どうわこうい}えせ同和行為^{*}がなされること
- 10 その他 ()
- 11 特^{とく}にない
- 12 わからない

* えせ^{どうわこうい}同和行為

^{どうわもんだい}同和问题^{こうじつ}を口実に^{きぎょう}企業^{かんこうちやうどう}や官 公 庁 等^{ふ とう}に^{ようきゅう}不当な要 求^{こうい}をする行為。

問12 あなたは、^{どうわ ち く}同和地区や^{どうわ ち く}同和地区の人に対する^{さべつ い し き}差別意識が、^{げんじょう}現状はどのような^{おも}になっているか、^{おも}とおもいますか。

あてはまるものを1つだけ^{えら}選んで○をつけてください。

- | | | |
|---|---|-----------|
| 1 | ^{さべつ い し き} 差別意識は ^{まえ} 前よりも ^{つよ} 強くなっている | →問 12-1 へ |
| 2 | ^{さべつ い し き} 差別意識は ^{げんざい} 現在もあまり ^か 変わらず ^{のこ} 残っている | |
| 3 | ^{さべつ い し き} 差別意識は ^{うす} 薄まりつつあるが、まだ ^{のこ} 残っている | |
| 4 | ^{さべつ い し き} 差別意識はもはや ^{のこ} 残っていない | →問 13 へ |
| 5 | わからない | |

【問12で「1～3」のいずれかを選んだ方にお聞きします。】

問12-1 ^{ぶらく さべつとう}部落差別等の^{どうわ もん だ い}同和問題に関する^{さべつ い し き}差別意識が^{りゆう}なくなならない理由は、^{おも}なぜだと思われませんか。

あてはまるものをすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 | ^{けっこん} 結婚などで、 ^{どうわ ち く} 同和地区の人やその ^{かんけいしや} 関係者と ^さ みなされることを ^{おも} 避けたいと思うから |
| 2 | インターネットなどで、 ^{さべつ い し き} 差別意識を ^{じょうちよう} 助長する ^{ひと} 人がいるから |
| 3 | ^{ふとう} 不当な ^{りえき} 利益を得ようとする、いわゆる「 ^{えせ} えせ同和 ^{どうわ こう い} 行為」などを ^{み き} 見聞きするから |
| 4 | ^{どうわ もん だ い} 同和問題を ^{かいけつ} 解決するための ^{たいさく} 対策の ^{ひつようせい} 必要性が ^{じゅうぶん} 十分に ^{りかい} 理解されていないから |
| 5 | いまでも ^{どうわ ち く} 同和地区の人だけ、 ^{ぎようせい} 行政から ^{ゆうぐう} 優遇されていると ^{おも} 思うから |
| 6 | ^{さべつ} 差別をしてはいけないと ^{きせい} 規制する ^{ほりつ} 法律が、 ^{じゅうぶん} 十分に ^{りかい} 理解されていないから |
| 7 | ^{むかし} 昔からの ^{へんけん} 偏見や ^{さべつ い し き} 差別意識を、そのまま ^う 受け入れてしまう ^{ひと} 人が多いから |
| 8 | その他（ ） |
| 9 | わからない |

問13 ^{がっこう}学校や^{しょくば}職場、^{にちじようせいかつ}日常生活の中で、^{なか}誰かが^{だれ}同和地区の人に対する^{さべつてき}差別的な^{はつげん}発言をしたとき、あなたは^{たいど}どういった態度をとりますか。

あてはまるものを1つだけ^{えら}選んで○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | ^{さべつてき} 差別的な ^{はつげん} 発言があったことを ^{してき} 指摘したり、 ^{さべつ} 差別について ^{はな} 話し ^あ 合ったりする |
| 2 | ^{おもてだ} 表立って ^{してき} 指摘はしないが、 ^{さべつ} 差別はいけないことを ^{なん} 何とか ^{つた} 伝えようとする |
| 3 | ^{おもてむ} 表向き ^{はなし} 話をあわせて ^{あい} 相づちを ^う 打ったり、 ^{じぶん} 自分も ^{さべつてき} 差別的な ^{ことば} 言葉を ^{くち} 口にしたりしてしまう |
| 4 | ^た 他の ^{わだい} 話題に ^{てんかん} 転換するよう ^{どりよく} 努力する |
| 5 | ^{なに} 何もせずに ^{だま} 黙っている |
| 6 | その他（ ） |
| 7 | わからない |

問14 最近5年間で、あなたは部落差別等の同和問題について、次のようなことを聞いたことがありますか。そのときに、あなたはどのように思いましたか。

A～Eのそれぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで○をつけてください。

	そのよう な話を 聞いたこ とはない	その通り だと思っ た	そういつ みかた 見方もあ るのかと おも 思った	きもん 疑問に おも 思った	はんぱつ 反発を かん 感じた
A 部落差別等の同和問題には関わらないほうがよい	1	2	3	4	5
B 同和地区の人は、こわい	1	2	3	4	5
C 同和地区の人は、何かあると集団でおしかけてくる	1	2	3	4	5
D 同和地区の人は、言葉じりをとらえて差別だと問題にする人が多い	1	2	3	4	5
E 行政が同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ	1	2	3	4	5

問15 あなたは、学校や職場、地域で、部落差別等の同和問題についての学習を受けたことがありますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1 小 学 校 で 受 け た | 2 中 学 校 で 受 け た |
| 3 高 校 で 受 け た | 4 大 学 で 受 け た |
| 5 住 民 対 象 の 講 座 な ど で 受 け た | 6 職 場 の 研 修 で 受 け た |
| 7 上 記 以 外 の と こ ろ で 受 け た | 8 受 け た こ と は な い |
| 9 は っ き り と 覚 え て い な い | |

問16-1 あなたが、恋愛をし結婚したいと思っている相手が同和地区の人だとわかった場合、あなたはどんな態度をとると思いますか。

あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- まったく問題にしない
- 迷いながらも、結局は問題にしないだろう
- 迷いながらも、結局は考え直すだろう
- 考え直すだろう

問16-2 お子さんが、恋愛をし結婚したいといっている相手が同和地区の人だとわかった
場合、あなたはどんな態度をとると思いますか。

あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

(お子さんがいない場合は、いると仮定してお答えください。)

- 1 まったく問題にしない
- 2 迷いながらも、結局は問題にしないだろう
- 3 迷いながらも、結局は考え直すように言うだろう
- 4 考え直すように言う

問17 あなたは、日本に居住している外国人に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けたり、差別的な言動をされること
- 2 結婚問題で周囲の反対を受けること
- 3 就職・職場で不利な扱いを受けること
- 4 アパート等への入居を拒否されること
- 5 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
- 6 風習や習慣等の違いが受け入れられないこと
- 7 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 8 その他 ()
- 9 特になし
- 10 わからない

問18 あなたは、エイズ患者・HIV感染者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1 結婚問題で周囲の反対を受けること | 2 就職・職場で不利な扱いを受けること |
| 3 治療や入院を断られること | 4 無断でエイズ検査等をされること |
| 5 差別的な言動をされること | 6 アパート等への入居を拒否されること |
| 7 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること | |
| 8 その他 () | |
| 9 特になし | |
| 10 わからない | |

問19 インターネット上で、他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現などの情報が掲載されることがあります。このようなことについて、あなたはどのように思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 自分とは関係のないことだと思う
- 2 とりたてて騒ぐほどの問題ではないと思う
- 3 許せない人権侵害だと思う
- 4 よくわからない

問20 あなたは、インターネットによる人権侵害に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 他人を誹謗中傷する情報が掲載されること
- 2 ラインやツイッターなどによる交流が犯罪を誘発する場となっていること
- 3 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真が掲載されること
- 4 ネットポルノが存在していること
- 5 プライバシーに関する情報が掲載されること
- 6 他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような情報が掲載されること
- 7 リベンジポルノ*が行われていること
- 8 その他 ()
- 9 特になし
- 10 わからない

* リベンジポルノ

元交際相手などの性的な画像などを、相手の同意を得ることなく、SNSやインターネットの掲示板などに公表する行為。

問21 あなたは、性同一性障害者や、例えば同性愛といった性的指向に関し、現在、どのような問題が起きていると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	性同一性障害者	性的指向
職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること	1	1
就職・職場で不利な扱いを受けること	2	2
差別的な言動をされること	3	3
じろじろ見られたり、避けられたりすること	4	4
宿泊施設、店舗等への入店や施設の利用を拒否されること	5	5
アパート等への入居を拒否されること	6	6
特に問題と思うことはない	7	7
わからない	8	8
その他 ()	9	9

問22 あなたは、ヘイトスピーチ*を伴うデモ、集会、街宣活動等を見たり聞いたりしたことがありますか（テレビ等で見たことも含む）。
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1 ある →問 22-1 へ

2 ない

3 わからない

→問 23 へ

* ヘイトスピーチ

特定の国の出身者であることまたはその子孫であることのみを理由に、日本社会から追い出そうとしたり危害を加えようとしたりするなどの一方的な内容の言動が、一般に「ヘイトスピーチ」と呼ばれている。

【問22で「1ある」と答えた方にお聞きします。】

問22-1 あなたは、そのようなデモ等を見聞きしてどのように思いましたか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 日本に対する印象が悪くなったと思った
- 2 不愉快で許せないと思った
- 3 「表現の自由」の範囲内のものだと思った
- 4 自分には関係ないと思った
- 5 ヘイトスピーチをされる側に問題があると思った
- 6 その他（ ）
- 7 特にない
- 8 わからない

問23 あなたは、人権に関する企業の社会的責任として、どのようなことが重要だと思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 差別のない公正な採用
- 2 男女間の公正な処遇
- 3 個人情報情報の適切な管理
- 4 障害者雇用
- 5 社員を対象とした人権研修
- 6 安全で働きやすい環境の確保
- 7 パワー・ハラスメント（職場などで地位や権限などを利用したいやがらせ）などの相談窓口の設置
- 8 ユニバーサルデザイン*に配慮した製品・サービス等の開発
- 9 環境問題への取り組み
- 10 その他（ ）
- 11 特にない
- 12 わからない

* ユニバーサルデザイン

年齢や障害の有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。

問24 あなたは、これまでに、行政が実施する人権に関する講演会や研修会に参加したことがありますか。

あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1 参加したことがある

2 参加したことはない

問25 あなたは、現在桑名市が行っている次のような人権に関する啓発活動をご存じですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 広報への人権啓発記事の掲載
- 2 人権に関するポスターやステッカー広告の掲出、懸垂幕等の設置による啓発
- 3 メディアを利用した人権啓発
- 4 人権に関する講座や講演会
- 5 人権週間（12月4日～12月10日）における講演会（人権フェスタ）の開催
- 6 人権啓発冊子やパンフレットの作成・配布
- 7 市のホームページへの人権啓発記事の掲載
- 8 ビデオ・DVDなどの貸し出し
- 9 人権センターにおける企画展
- 10 「人権を確かめあう日（8月11日）」の啓発活動
- 11 人権・同和問題学習講座
- 12 その他（ ）
- 13 1つも知らない

問26 あなたは、桑名市が人権問題の解決に向けて、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 学校教育における人権学習の取り組みなど
- 2 生涯学習における人権教育の取り組みなど
- 3 ボランティア活動等を通じて、人権問題の理解や認識を深める
- 4 相談事業に対応するスタッフの養成
- 5 市民や企業、団体等への研修講師の紹介や、交流・連携に対する支援など
- 6 人権問題に取り組むボランティア団体等が交流できる場を提供する
- 7 人権をテーマとしたイベントや常設・企画展示など
- 8 人権に関するアンケートなどの各種意識調査やニーズの把握など
- 9 啓発冊子の配布や視聴覚教材等の貸し出しなど
- 10 その他（ ）
- 11 特になし
- 12 わからない

問27 あなたは、^{しみん そうご あいだ じんけん そんなちよう}市民相互の間で人権が尊重されるために、^{とく しみんひとり}特に市民一人ひとりが^{こころ}心がけたり、^{たいせつ}大切にすべきことは何だと思えますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 ^{たにん たい おも}他人に対する思いやりや、^{はぐく}やさしさを育むこと
- 2 ^{じんけん かん ただ ちしき み}人権に関する正しい知識を身につけること
- 3 ^{じぶん けんり たにん けんり そんなちよう}自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること
- 4 ^{ひごうり いんしゅう ふうしゅう あやま こていかんねん}非合理的な因習や風習、誤った固定観念にとらわれないこと
- 5 その他（ ）
- 6 ^{とく}特にない
- 7 わからない

問28 ^{くわなし じんけんもんだい かん いけん ようぼうとう}桑名市の人権問題に関するご意見・ご要望等がございましたら、^{じゆう きにゆう}自由にご記入ください。

^{しつもん いじょう お}質問は以上で終わります。ご協力ありがとうございました。
^{きにゆう}記入もれがないかご確認いただき、^{かくにん}アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、
^{とうかん}ポストに投函してください（切手は不要です）。

「人権問題に関する意識調査」報告書

平成 31 年 3 月発行

桑名市市民環境部人権政策課

〒511-8601

三重県桑名市中央町 2 丁目 37 番地

TEL 0594-24-1193

FAX 0594-24-2029

e-mail jinkensm@city.kuwana.lg.jp